

平成28年度
ふじみ野市市民意識調査結果報告書

平成28年8月

目次

1	調査概要.....	1
(1)	調査の目的.....	1
(2)	調査の概要.....	1
(3)	調査の方法.....	1
2	各設問の調査結果.....	2
(1)	あなた自身についておたずねします.....	2
(2)	居住状況、居住意向についておたずねします.....	12
(3)	市の取組についておたずねします.....	30
①	満足度・重要度の指数による分析.....	32
②	まちづくりに対する満足度指数と重要度指数の散布図による分析.....	34
③	現在の満足度におけるクロス分析.....	36
④	今後の重要度におけるクロス分析.....	68
(4)	居住意向におけるクロス分析.....	109
①	居住意向とふじみ野市への魅力のクロス分析.....	109
②	居住意向とふじみ野市への不満のクロス分析.....	110
(5)	主な自由意見.....	111
3	資料・調査票.....	128

1 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、ふじみ野市の新たな市政運営の指針となる総合的な「最上位計画」を策定するにあたり、これまで市で実施してきた取り組みに対する市民の評価と、今後の取り組みに対する市民の意識を調査するものとなっています。

(2) 調査の概要

本調査は、18歳以上の市民の方から、2,500人の方々を住民基本台帳より無作為に抽出しています。

○郵送対象者・回収率

調査対象	調査対象人数	有効回収数	有効回収率
ふじみ野市市民	2,500人	1,194人	47.8%

○実施概要

調査期間	平成28年6月30日～平成28年7月25日
調査対象地域	ふじみ野市全域
調査形式	アンケート調査
配布・回収方法	郵送配布・郵送回収

(3) 調査の方法

○報告書の見方

- ・ 本報告書において、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱っています。
- ・ 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合があります。
- ・ 図や表、文章では、選択肢の一部や数値を省略して表記しています。特に、クロス集計の棒グラフについては、5.0%未満の数値を省略している箇所があります。
- ・ 「(n=数値)」と明記されている数値は、各設問の回答者数の合計になります。
また、複数回答可の問に対しては、実際の回答数「(n=数値)」として、回答者数を「(回答者数=数値)」として明記しています。

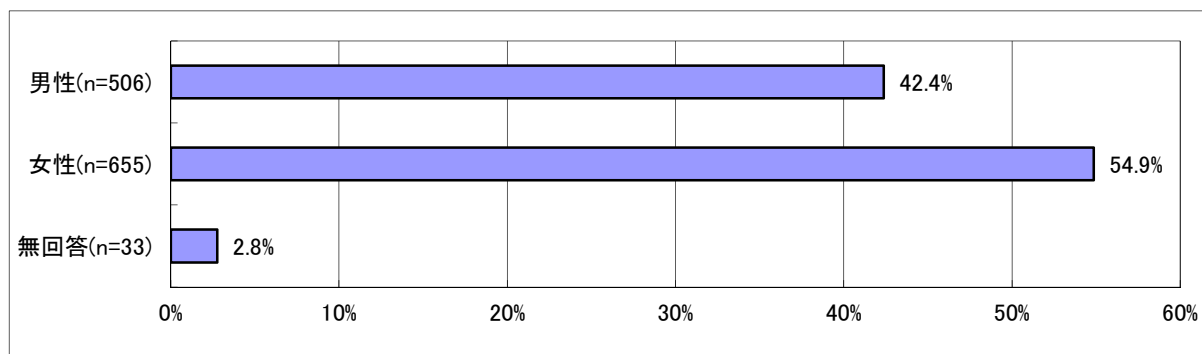
2 各設問の調査結果

(1) あなた自身についておたずねします

① あなたの性別(○は1つ)

- ・ 回答者の 54.9%が女性、42.4%が男性となっています。

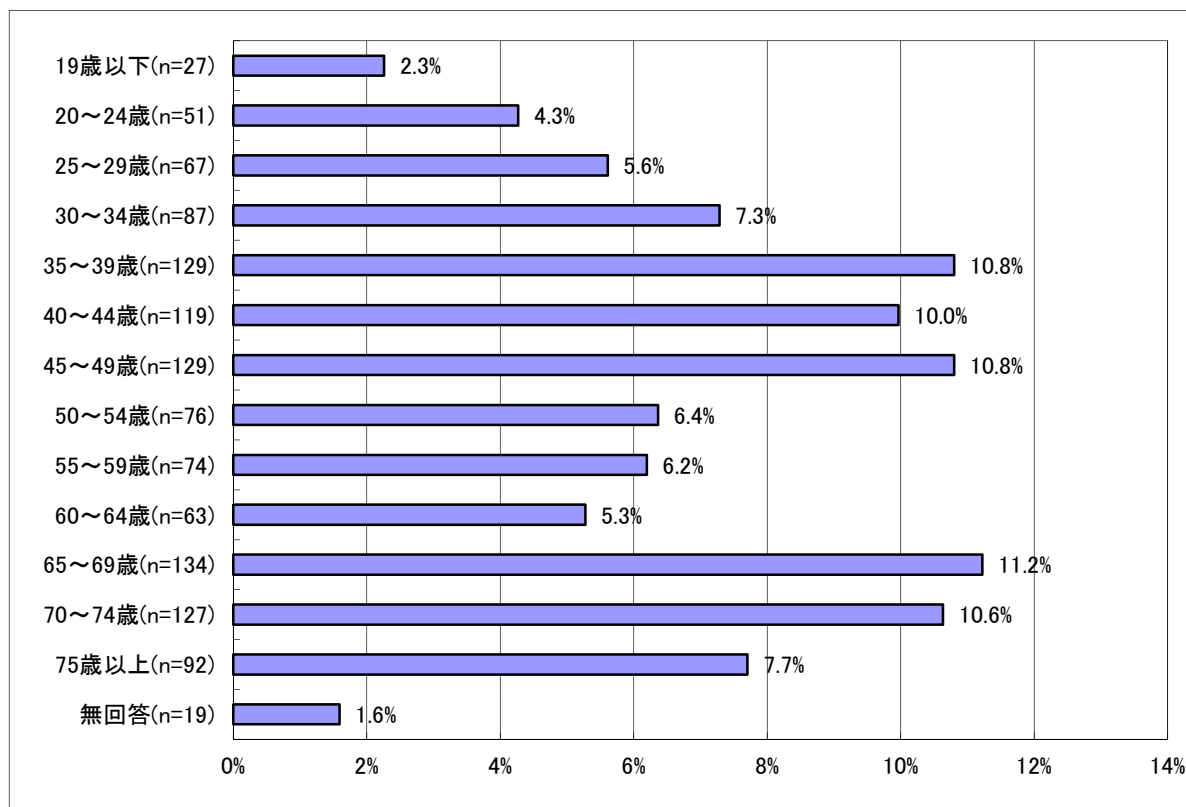
(n=1,194)



② あなたの年齢(○は1つ)

- ・ 「65～69歳」の回答者割合が11.2%と最も高く、次いで「35～39歳」、「45～49歳」が10.8%となっています。

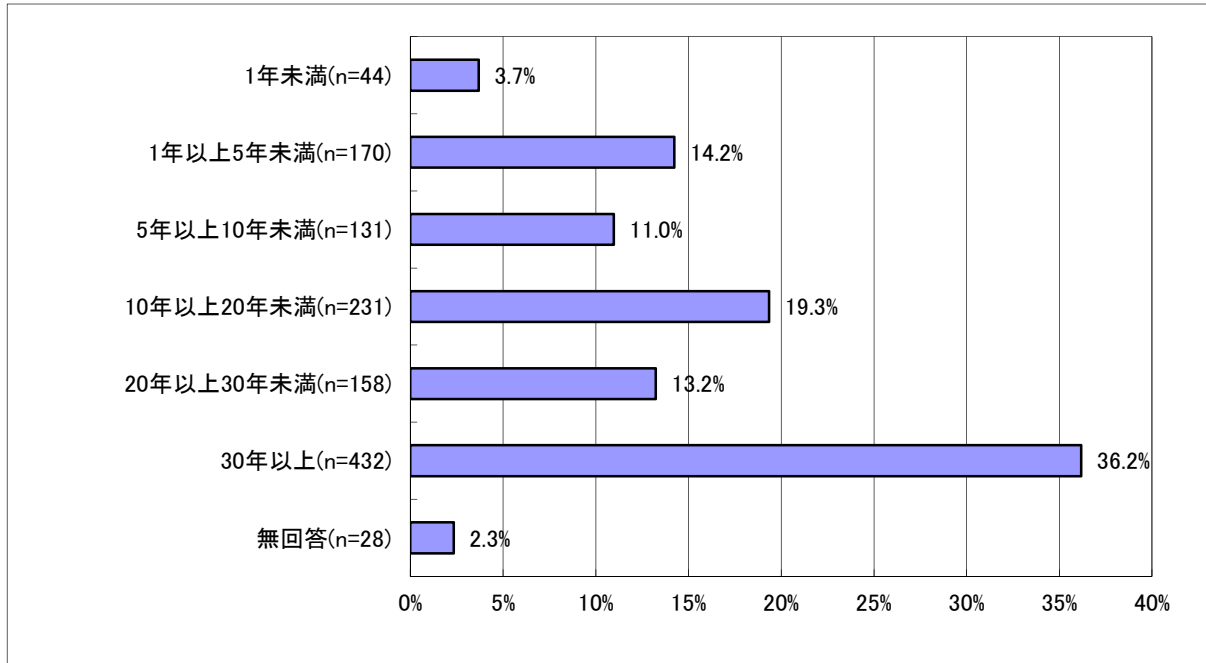
(n=1,194)



③ ふじみ野市に住んでいる合計年数(○は1つ)

- ・ ふじみ野市に住んでいる合計年数は、「30年以上」の回答者割合が36.2%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が19.3%となっています。

(n=1,194)



④ お住まいの地域（○は1つ）

- ・ 居住地域の地区割は、「上福岡駅周辺地域」の回答者割合が48.7%と最も高く、次いで「ふじみ野駅周辺地域」が44.0%となっています。

(n=1,194)

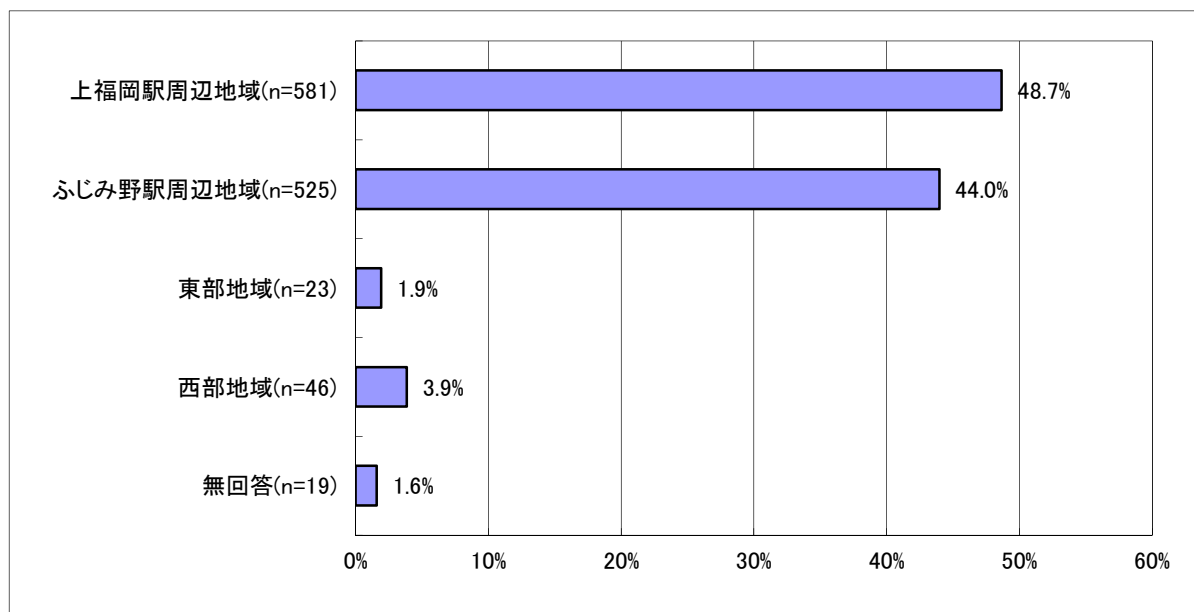


表 地区割の一覧

地区割	地区名				
上福岡駅 周辺地域	上野台一丁目	上福岡四丁目	滝三丁目	西	松山一丁目
	上野台二丁目	上福岡五丁目	鶴ヶ岡一丁目	西鶴ヶ岡	松山二丁目
	上野台三丁目	上福岡六丁目	鶴ヶ岡二丁目	西鶴ヶ岡一丁目	松山
	上ノ原一丁目	上福岡	鶴ヶ岡三丁目	西鶴ヶ岡二丁目	緑ヶ丘一丁目
	上ノ原二丁目	川崎	鶴ヶ岡四丁目	西原一丁目	緑ヶ丘二丁目
	上ノ原三丁目	川崎一丁目	鶴ヶ岡五丁目	西原二丁目	南台一丁目
	大原一丁目	川崎二丁目	鶴ヶ舞一丁目	花ノ木一丁目	南台二丁目
	大原二丁目	北野一丁目	鶴ヶ舞二丁目	花ノ木二丁目	元福岡一丁目
	霞ヶ丘一丁目	北野二丁目	鶴ヶ舞三丁目	福岡一丁目	元福岡二丁目
	霞ヶ丘二丁目	清見一丁目	中丸一丁目	福岡二丁目	元福岡三丁目
	霞ヶ丘三丁目	清見二丁目	中丸二丁目	福岡三丁目	元福岡
	霞ヶ丘	清見三丁目	長宮一丁目	福岡中央一丁目	
	上福岡一丁目	清見四丁目	長宮二丁目	福岡中央二丁目	
	上福岡二丁目	滝一丁目	西一丁目	福岡武蔵野	
	上福岡三丁目	滝二丁目	西二丁目	富士見台	
ふじみ野駅 周辺地域	旭一丁目	大井中央二丁目	駒林	新田一丁目	仲三丁目
	池上	大井中央三丁目	駒林元町一丁目	新田二丁目	中ノ島一丁目
	市沢一丁目	大井中央四丁目	駒林元町二丁目	水宮	東久保一丁目
	市沢二丁目	亀久保606～678番地	駒林元町三丁目	築地一丁目	ふじみ野一丁目
	市沢三丁目	亀久保1094～1257番地	駒林元町四丁目	築地二丁目	ふじみ野二丁目
	うれし野一丁目	亀久保一丁目	桜ヶ丘一丁目	築地三丁目	ふじみ野三丁目
	うれし野二丁目	亀久保二丁目	桜ヶ丘二丁目	苗間1～51番地	ふじみ野四丁目
	大井221～820番地	亀久保三丁目	桜ヶ丘三丁目	苗間227～568番地	本新田
	大井821～1294番地	亀久保四丁目	新駒林一丁目	苗間569～732番地	丸山
	大井一丁目	駒西一丁目	新駒林二丁目	苗間一丁目	谷田一丁目
	大井二丁目	駒西二丁目	新駒林三丁目	仲一丁目	谷田二丁目
大井中央一丁目	駒西三丁目	新駒林四丁目	仲二丁目		
東部地域	中福岡	福岡	福岡新田		
西部地域	大井武蔵野	亀久保1601～1694番地	亀久保1695～1880番地	亀久保2176～2205番地	

※周辺は鉄道駅2キロ圏域で区分

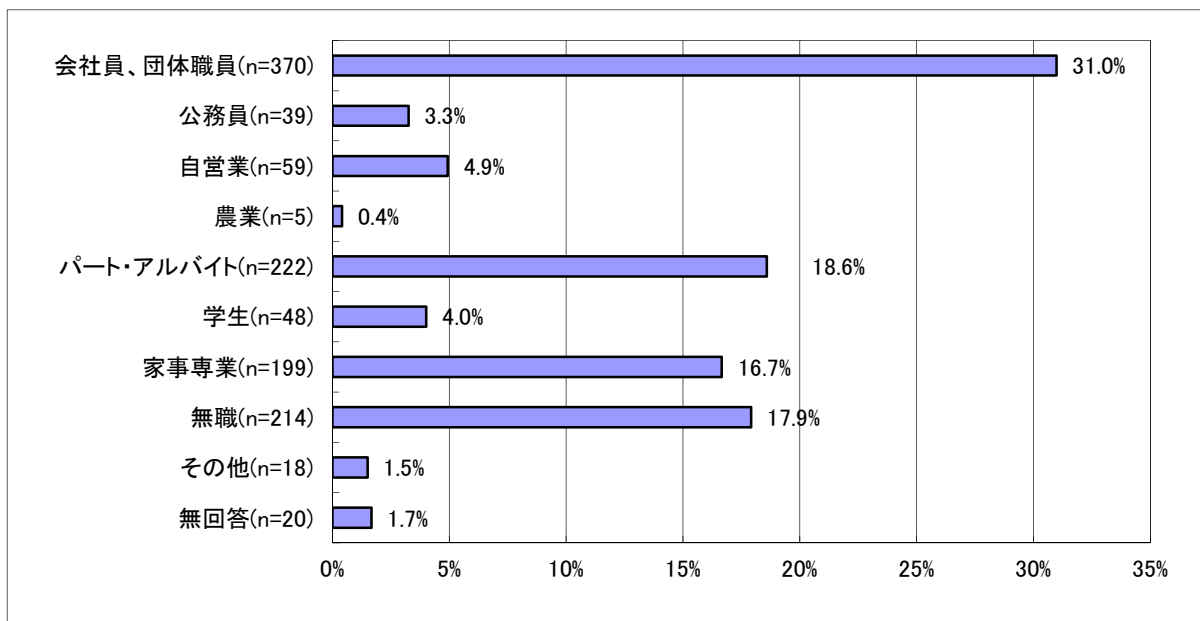
⑤ あなたの主たる職業(○は1つ)

- ・ 主たる職業は「会社員、団体職員」の回答者割合が 31.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 18.6%となっています。

<主な「その他」の意見>

ボランティア／浪人生／運転士

(n=1,194)



通勤・通学されている方におたずねします。

(⑤で「会社員、団体職員」、「公務員」、「自営業」、「農業」、「パート・アルバイト」、「学生」を回答された方)

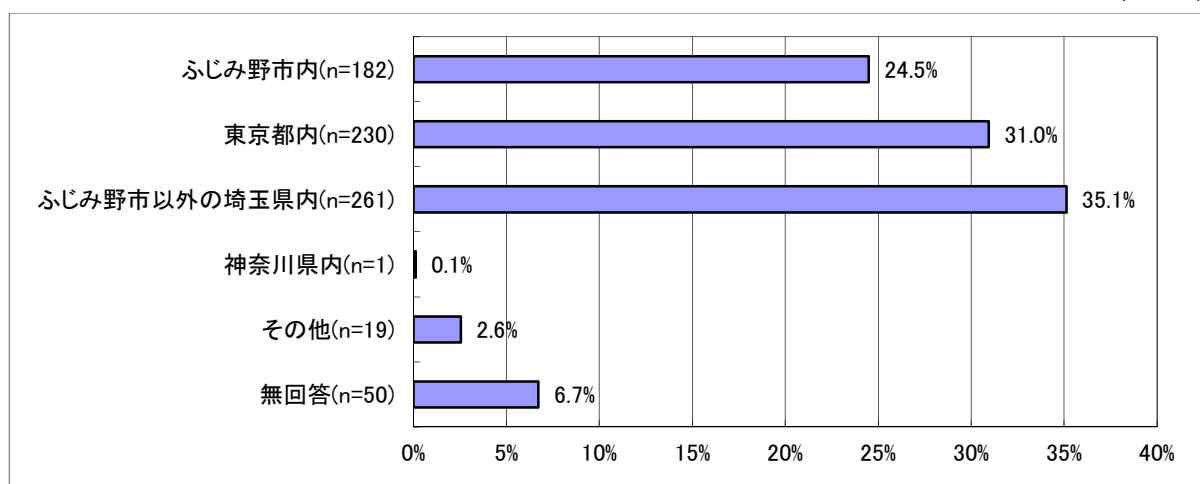
あなたの通勤・通学先(○は1つ)

- ・ 通勤・通学先のうち、「ふじみ野市以外の埼玉県内」の回答者割合が35.1%と最も高く、次いで「東京都内」の31.0%となっています。なお、「ふじみ野市内」は24.5%となっています。

<主な「その他」の意見>

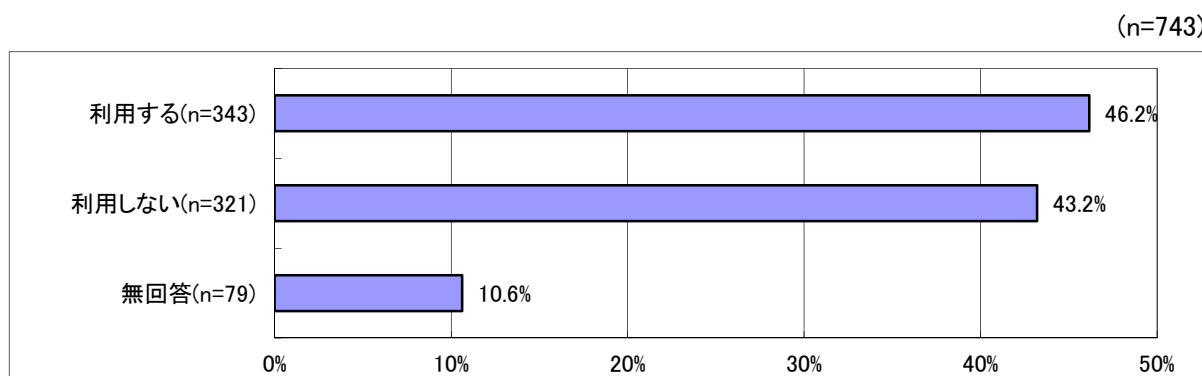
千葉県内／栃木県内

(n=743)



あなたは通勤・通学の際に、電車を利用しますか。(どちらかに○をしてください)

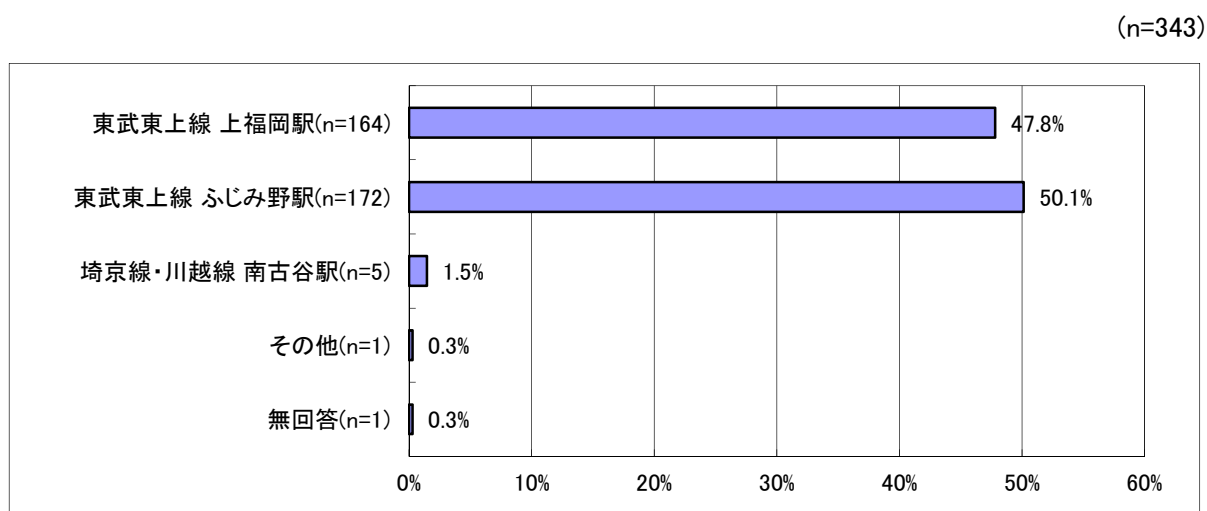
- ・ 通勤・通学者のうち、「利用する」の回答者割合が46.2%であり、「利用しない」は43.2%となっています。



<通勤・通学者のうち、電車の利用者>

どこの駅から乗車していますか。(○は1つ)

- ・ 通勤・通学時における電車の利用者のうち、「東武東上線 ふじみ野駅」の回答者割合が50.1%と最も高く、次いで「東武東上線 上福岡駅」が47.8%となっています。

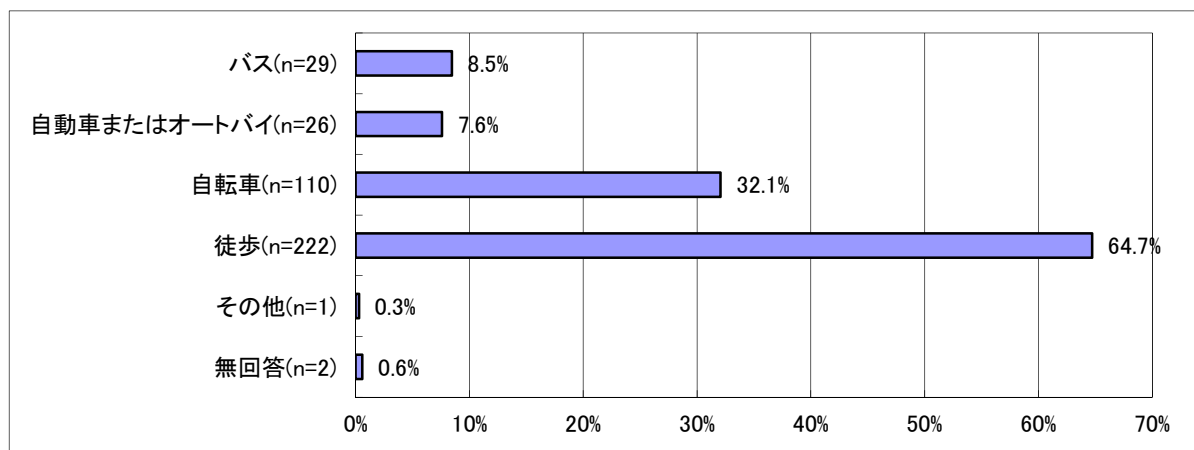


<通勤・通学者のうち、電車を利用する者>

駅までの交通手段は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- ・ 通勤・通学時における電車の利用者のうち、駅までの交通手段は「徒歩」の回答者割合が64.7%と最も高く、次いで「自転車」が32.1%となっています。

(n=390)(回答者数=343)

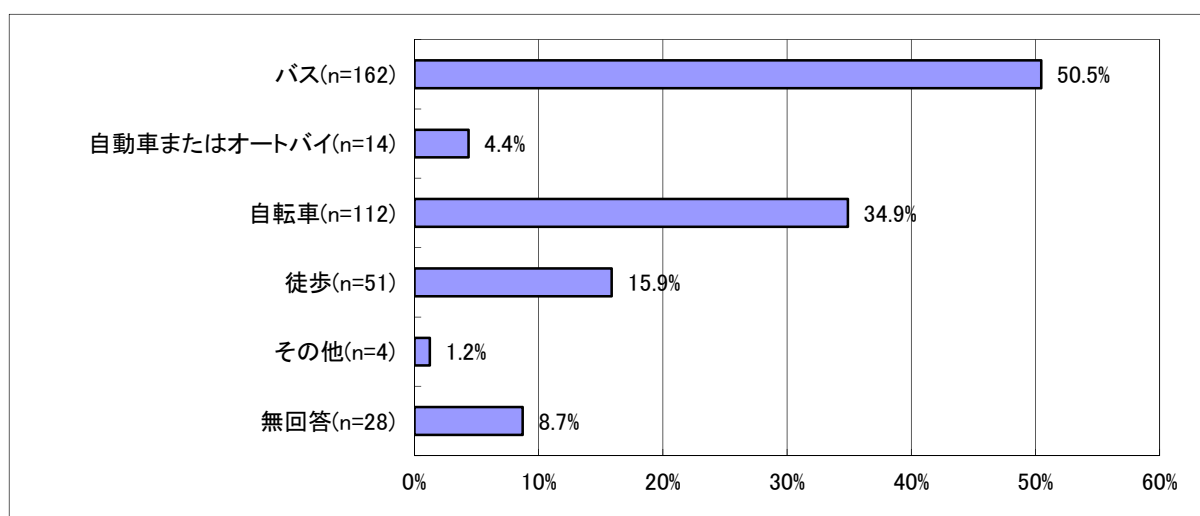


<通勤・通学者のうち、電車を利用しない者>

駅までの交通手段は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- ・ 通勤・通学時における電車の利用を利用しない者の交通手段は、「バス」の回答者割合が50.5%と最も高く、次いで「自転車」が34.9%となっています。

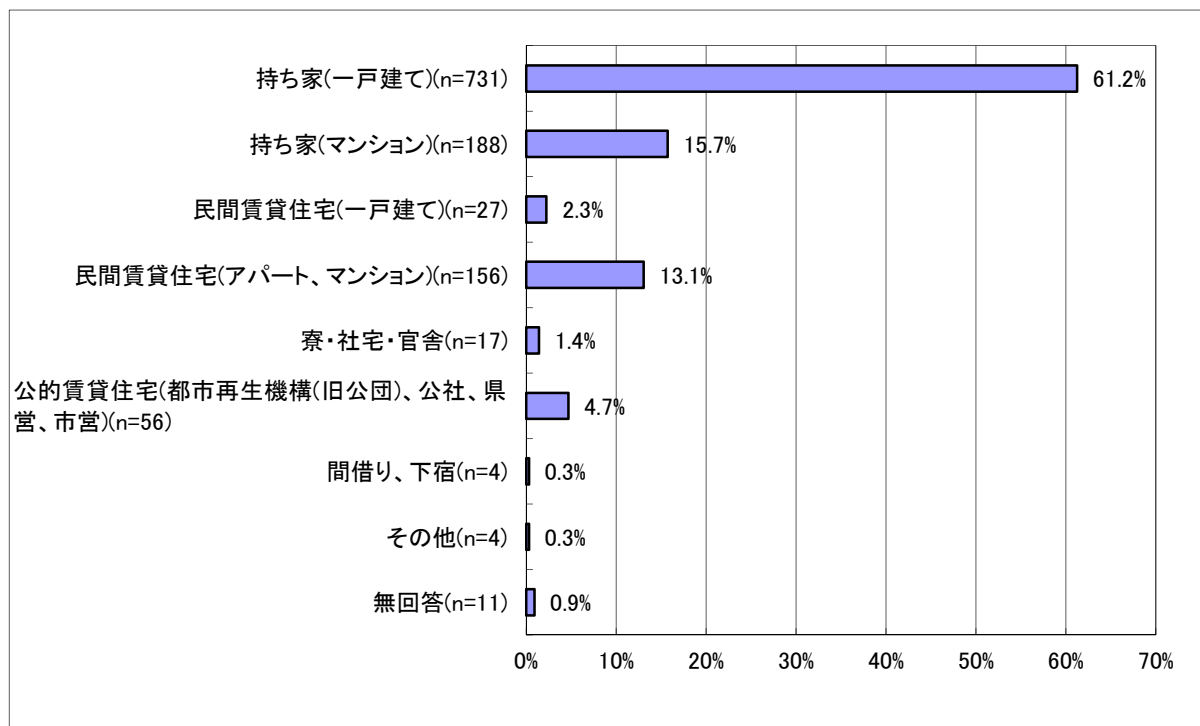
(n=371)(回答者数=321)



⑥ あなたのお住まいの形態(○は1つ)

- ・ 住まいの形態は、「持ち家(一戸建て)」の回答者割合が61.2%と最も高く、次いで「持ち家(マンション)」が15.7%となっています。

(n=1,194)

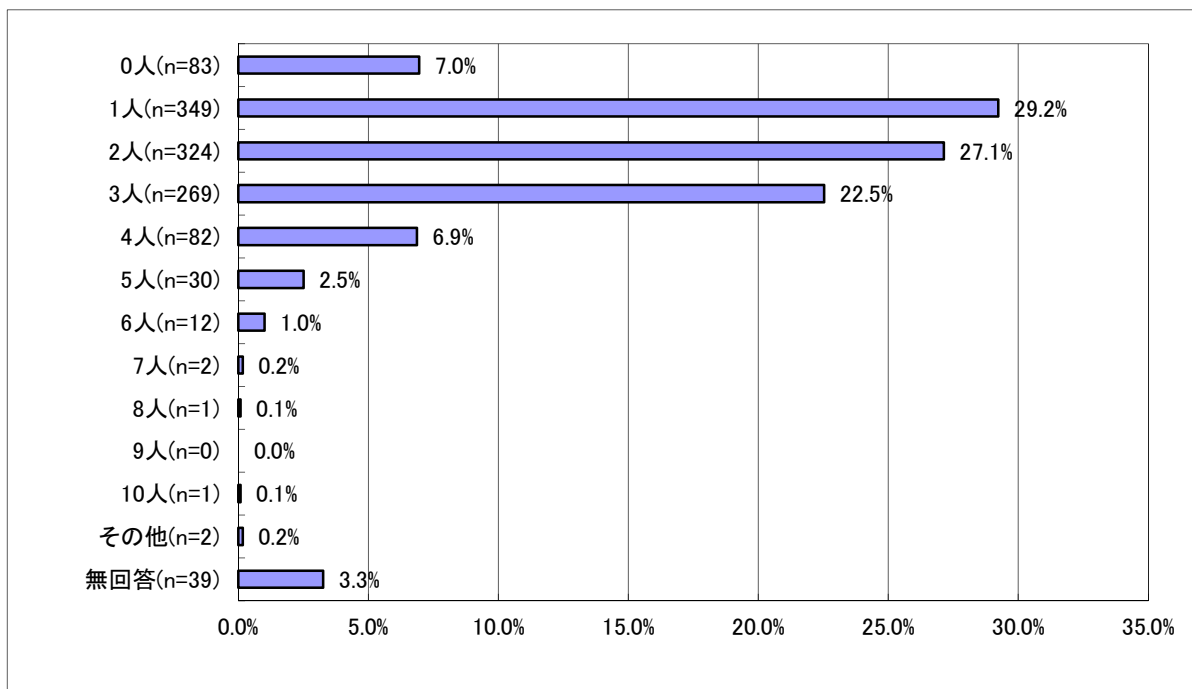


⑦ 一緒に暮らしている人数(○は1つ)

(※回答者以外に一緒に暮らしている人数)

- ・一緒に暮らしている人の人数は、「1人」の回答者割合が29.2%と最も高く、次いで「2人」が27.1%となっています。

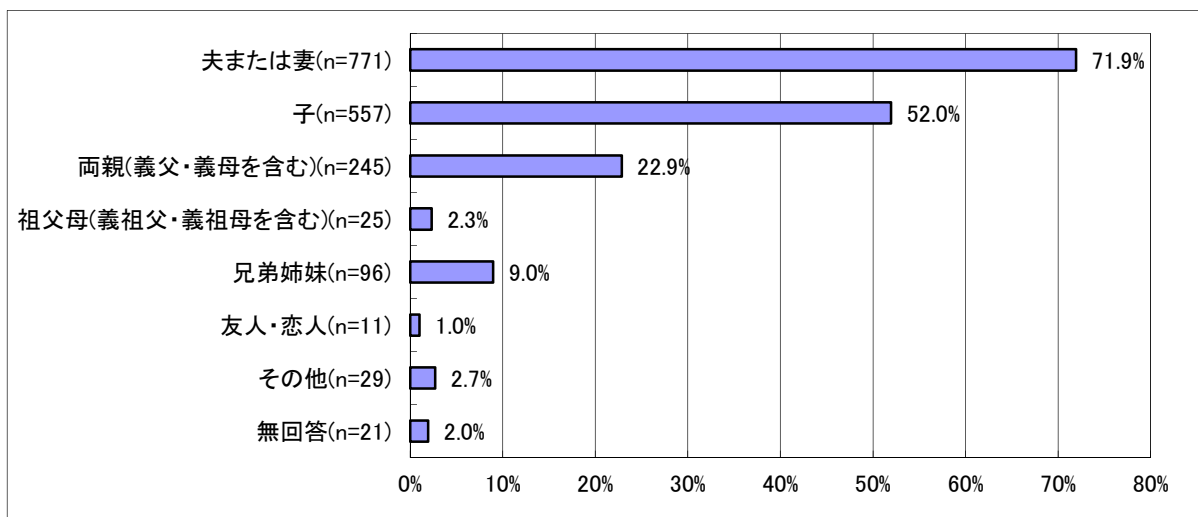
(n=1,194)



一緒に暮らしている人は(あてはまるもの全てに○)

- ・一緒に暮らしている人は、「夫または妻」の回答者割合が71.9%と最も高く、次いで「子」が52.0%となっています。

(n=1,755)(回答者数=1,072)

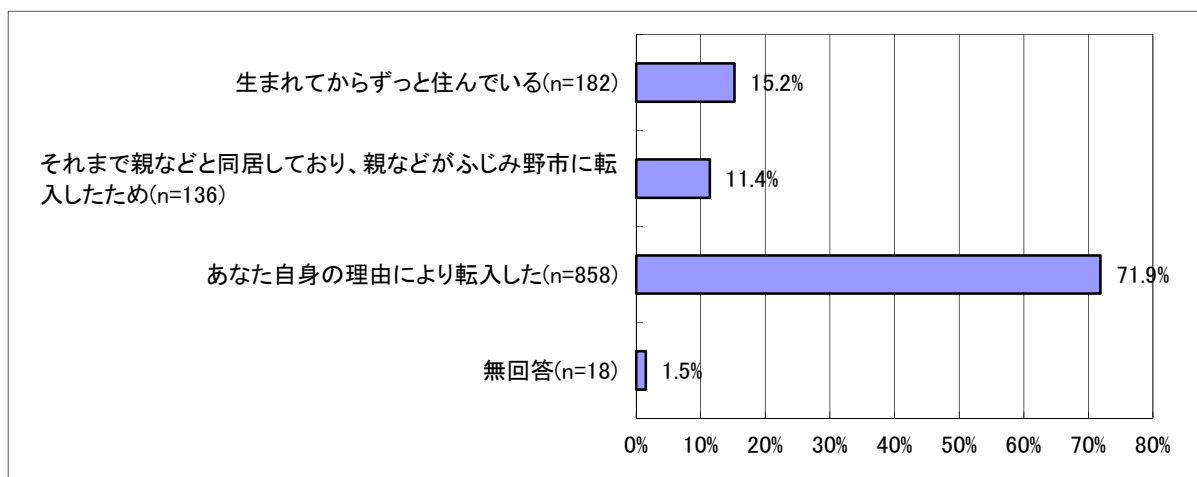


(2) 居住状況、居留意向についておたずねします

問1. ふじみ野市にお住まいになった（転入した）きっかけをおたずねします。（○は1つ）

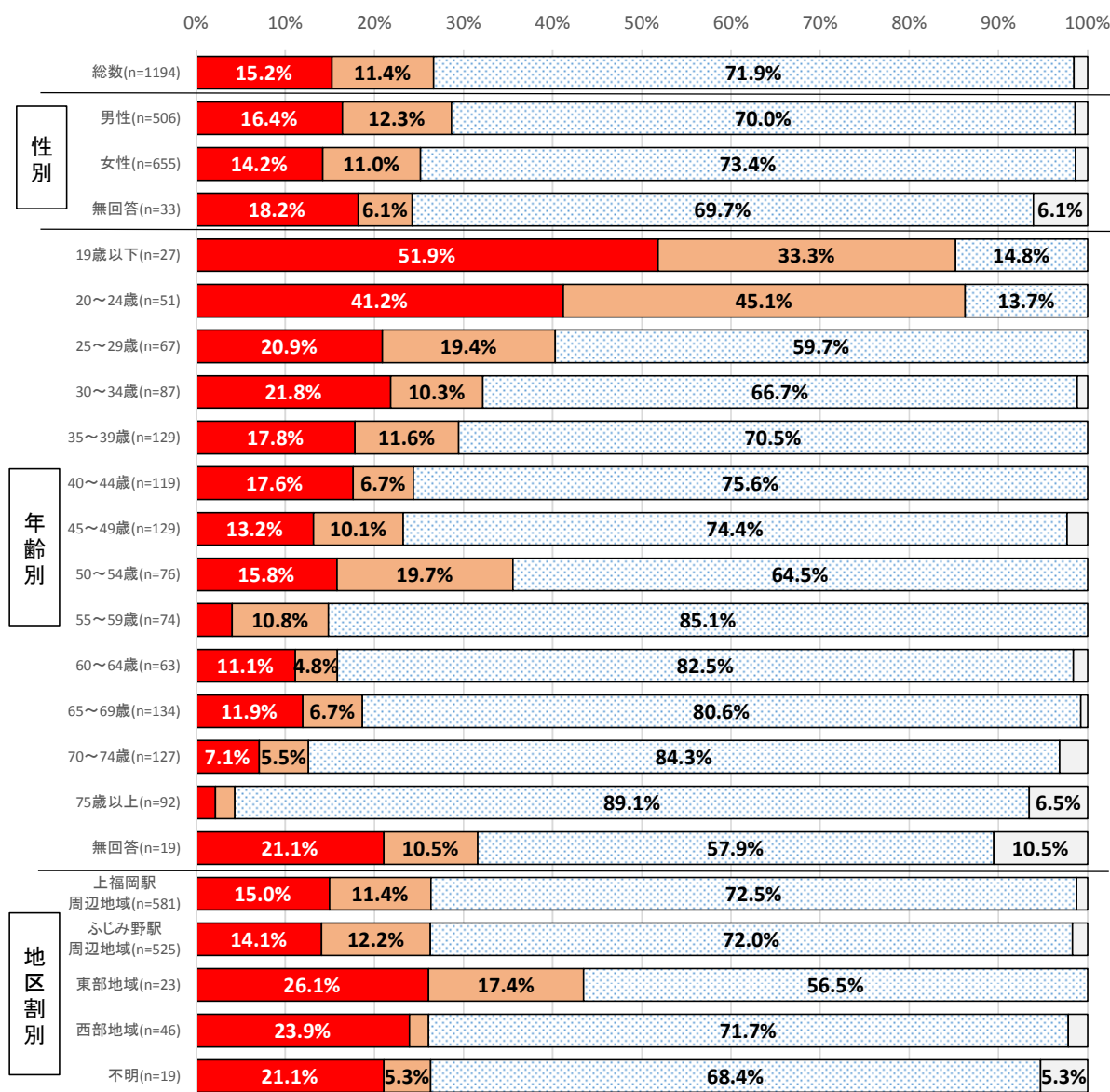
- ・ 本市に転入したきっかけは、「あなた自身の理由により転入した」の回答者割合が71.9%と最も高く、次いで「生まれてからずっと住んでいる」が15.2%となっています。

(n=1,194)



<クロス集計>

・ふじみ野市に「生まれてからずっと住んでいる」市民の割合は、男性が女性より、高くなっています。また、24歳以下では40%を超えています。地区割別に見ると、東部地域、西部地域で、その割合が高くなっています。



- 生まれてからずっと住んでいる
- それまで親などと同居しており、親などがふじみ野市に転入したため
- あなた自身の理由により転入した
- 無回答

あなたが、ふじみ野市に転入することを決めた理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

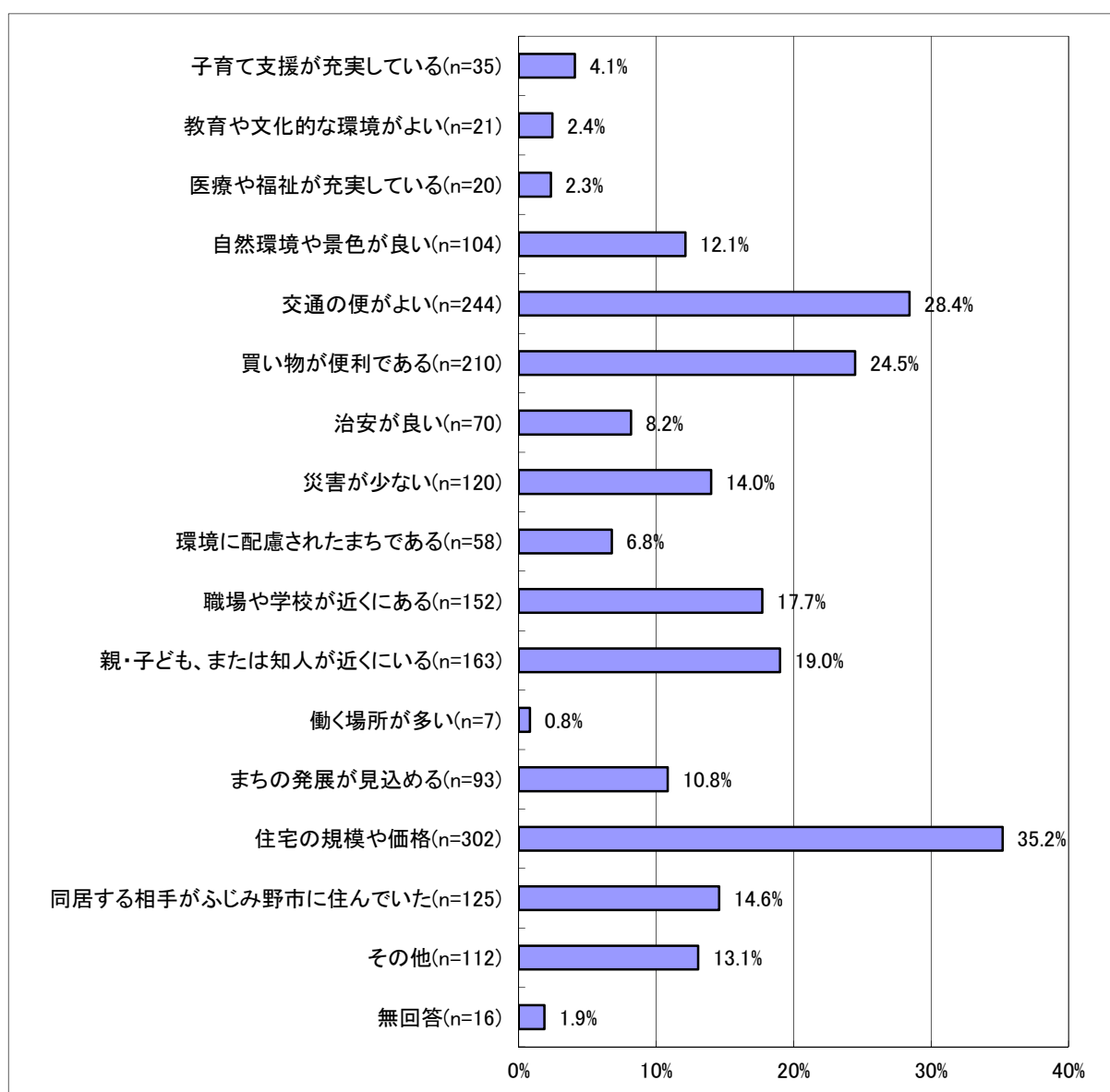
(問1で「あなた自身の理由により転入した」を回答された方)

- ・ 「あなた自身の理由により転入してきた」回答者の転入理由は、「住宅の規模や価格」の割合が35.2%と最も高く、次いで「交通の便が良い」が28.4%となっています。

<主な「その他」の意見>

社宅があったため／結婚した相手の居住地

(n=1,852)(回答者数=858)



<クロス集計>

- ・ ふじみ野市に転入することを決めた理由について、「同居する相手がふじみ野市に住んでいた」の回答者割合は、女性が男性より 11.3%高くなっています。また、「住宅の規模や価格」は 7.6%、「まちの発展が見込める」は 6.3%、男性が女性より回答者割合が高くなっています。
- ・ 年齢別を見ると、「同居する相手がふじみ野市に住んでいた」は 20～24 歳が、全体の回答者割合より 14.0%高くなっています。一方、「交通の便がよい」は 20～24 歳が 14.1%、50～54 歳が 12.1%、「親、子ども、または知人が近くにいる」は 75 歳以上が 10.5%、全体の回答者割合より低くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「交通の便がよい」、「買い物が便利である」、「親・子どもまたは知人が近くにいる」、「住宅の規模や価格」は、上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域での回答者割合が高くなっています。一方、「同居する相手がふじみ野市に住んでいた」は東部地域、西部地域での回答者割合が高くなっています。

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

		回答者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		(※問1で「3. あなた自身の理由により転入をした」の回答者による回答者数)	子育て支援が充実している	教育や文化的な環境がよい	医療や福祉が充実している	自然環境や景色がよい	交通の便がよい	買い物が便利である	治安がよい	災害が少ない	環境に配慮されたまちである
総数		858 (100%)	35 (4.1%)	21 (2.4%)	20 (2.3%)	104 (12.1%)	244 (28.4%)	210 (24.5%)	70 (8.2%)	120 (14%)	58 (6.8%)
性別	男性	354 (100%)	15 (4.2%)	13 (3.7%)	10 (2.8%)	50 (14.1%)	111 (31.4%)	92 (26%)	33 (9.3%)	52 (14.7%)	31 (8.8%)
	女性	481 (100%)	19 (4%)	8 (1.7%)	10 (2.1%)	52 (10.8%)	126 (26.2%)	112 (23.3%)	36 (7.5%)	63 (13.1%)	25 (5.2%)
	無回答	23 (100%)	1 (4.3%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (8.7%)	7 (30.4%)	6 (26.1%)	1 (4.3%)	5 (21.7%)	2 (8.7%)
年齢	19歳以下	4 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (25%)	1 (25%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
	20～24歳	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
	25～29歳	40 (100%)	3 (7.5%)	1 (2.5%)	1 (2.5%)	7 (17.5%)	15 (37.5%)	9 (22.5%)	4 (10%)	2 (5%)	0 (0%)
	30～34歳	58 (100%)	5 (8.6%)	1 (1.7%)	2 (3.4%)	3 (5.2%)	16 (27.6%)	10 (17.2%)	8 (13.8%)	5 (8.6%)	3 (5.2%)
	35～39歳	91 (100%)	11 (12.1%)	2 (2.2%)	4 (4.4%)	10 (11%)	33 (36.3%)	25 (27.5%)	7 (7.7%)	12 (13.2%)	3 (3.3%)
	40～44歳	90 (100%)	4 (4.4%)	5 (5.6%)	1 (1.1%)	10 (11.1%)	29 (32.2%)	25 (27.8%)	9 (10%)	9 (10%)	7 (7.8%)
	45～49歳	96 (100%)	2 (2.1%)	1 (1%)	0 (0%)	10 (10.4%)	22 (22.9%)	19 (19.8%)	7 (7.3%)	10 (10.4%)	8 (8.3%)
	50～54歳	49 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (4.1%)	8 (16.3%)	9 (18.4%)	1 (2%)	2 (4.1%)	3 (6.1%)
	55～59歳	63 (100%)	1 (1.6%)	3 (4.8%)	2 (3.2%)	5 (7.9%)	15 (23.8%)	14 (22.2%)	3 (4.8%)	5 (7.9%)	1 (1.6%)
	60～64歳	52 (100%)	1 (1.9%)	0 (0%)	3 (5.8%)	6 (11.5%)	13 (25%)	15 (28.8%)	3 (5.8%)	6 (11.5%)	3 (5.8%)
	65～69歳	108 (100%)	3 (2.8%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	18 (16.7%)	35 (32.4%)	30 (27.8%)	6 (5.6%)	25 (23.1%)	12 (11.1%)
	70～74歳	107 (100%)	3 (2.8%)	5 (4.7%)	2 (1.9%)	18 (16.8%)	29 (27.1%)	24 (22.4%)	10 (9.3%)	23 (21.5%)	10 (9.3%)
	75歳以上	82 (100%)	2 (2.4%)	2 (2.4%)	4 (4.9%)	13 (15.9%)	24 (29.3%)	24 (29.3%)	12 (14.6%)	19 (23.2%)	7 (8.5%)
	無回答	11 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (9.1%)	3 (27.3%)	3 (27.3%)	0 (0%)	2 (18.2%)	1 (9.1%)
地区割 (鉄道 駅 2キロ圏 域)	上福岡駅 周辺地域	421 (100%)	20 (4.8%)	10 (2.4%)	11 (2.6%)	39 (9.3%)	109 (25.9%)	116 (27.6%)	28 (6.7%)	64 (15.2%)	21 (5%)
	ふじみ野駅 周辺地域	378 (100%)	14 (3.7%)	11 (2.9%)	8 (2.1%)	58 (15.3%)	128 (33.9%)	88 (23.3%)	41 (10.8%)	50 (13.2%)	35 (9.3%)
	東部地域	13 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (7.7%)	2 (15.4%)	1 (7.7%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
	西部地域	33 (100%)	1 (3%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (12.1%)	3 (9.1%)	2 (6.1%)	1 (3%)	4 (12.1%)	1 (3%)
	無回答	13 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (7.7%)	3 (23.1%)	4 (30.8%)	0 (0%)	2 (15.4%)	1 (7.7%)

※総数、性別、年齢別、地区割別の各項目における上位3位を白抜きにて表示

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

		回答者数	10	11	12	13	14	15	16	
		(※問1で「3. あなた自身の理由により転入をした」の回答者による回答者数)	職場や学校が近くにある	親・子ども、または知人が近くにいる	働く場所が多い	まちの発展が見込める	住宅の規模や価格	同居する相手がふじみ野市に住んでいた	その他	無回答
総数		858 (100%)	152 (17.7%)	163 (19%)	7 (0.8%)	93 (10.8%)	302 (35.2%)	125 (14.6%)	112 (13.1%)	16 (1.9%)
性別	男性	354 (100%)	69 (19.5%)	66 (18.6%)	2 (0.6%)	51 (14.4%)	138 (39%)	30 (8.5%)	44 (12.4%)	3 (0.8%)
	女性	481 (100%)	78 (16.2%)	91 (18.9%)	5 (1%)	39 (8.1%)	151 (31.4%)	95 (19.8%)	66 (13.7%)	13 (2.7%)
	無回答	23 (100%)	5 (21.7%)	6 (26.1%)	0 (0%)	3 (13%)	13 (56.5%)	0 (0%)	2 (8.7%)	0 (0%)
年齢	19歳以下	4 (100%)	3 (75%)	1 (25%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
	20～24歳	7 (100%)	3 (42.9%)	1 (14.3%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)	0 (0%)	0 (0%)
	25～29歳	40 (100%)	12 (30%)	9 (22.5%)	1 (2.5%)	3 (7.5%)	12 (30%)	3 (7.5%)	3 (7.5%)	0 (0%)
	30～34歳	58 (100%)	16 (27.6%)	19 (32.8%)	0 (0%)	4 (6.9%)	14 (24.1%)	7 (12.1%)	4 (6.9%)	0 (0%)
	35～39歳	91 (100%)	21 (23.1%)	20 (22%)	2 (2.2%)	9 (9.9%)	29 (31.9%)	20 (22%)	13 (14.3%)	3 (3.3%)
	40～44歳	90 (100%)	16 (17.8%)	26 (28.9%)	2 (2.2%)	8 (8.9%)	29 (32.2%)	14 (15.6%)	10 (11.1%)	1 (1.1%)
	45～49歳	96 (100%)	16 (16.7%)	24 (25%)	0 (0%)	16 (16.7%)	29 (30.2%)	14 (14.6%)	17 (17.7%)	1 (1%)
	50～54歳	49 (100%)	9 (18.4%)	10 (20.4%)	0 (0%)	4 (8.2%)	24 (49%)	3 (6.1%)	10 (20.4%)	1 (2%)
	55～59歳	63 (100%)	11 (17.5%)	8 (12.7%)	0 (0%)	5 (7.9%)	25 (39.7%)	14 (22.2%)	5 (7.9%)	0 (0%)
	60～64歳	52 (100%)	13 (25%)	12 (23.1%)	1 (1.9%)	8 (15.4%)	19 (36.5%)	7 (13.5%)	3 (5.8%)	0 (0%)
	65～69歳	108 (100%)	13 (12%)	13 (12%)	0 (0%)	10 (9.3%)	43 (39.8%)	17 (15.7%)	18 (16.7%)	4 (3.7%)
	70～74歳	107 (100%)	8 (7.5%)	10 (9.3%)	0 (0%)	16 (15%)	44 (41.1%)	12 (11.2%)	14 (13.1%)	3 (2.8%)
	75歳以上	82 (100%)	9 (11%)	7 (8.5%)	1 (1.2%)	10 (12.2%)	28 (34.1%)	11 (13.4%)	15 (18.3%)	3 (3.7%)
	無回答	11 (100%)	2 (18.2%)	3 (27.3%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (36.4%)	1 (9.1%)	0 (0%)	0 (0%)
地区割 (鉄道 駅 2キロ圏 域)	上福岡駅 周辺地域	421 (100%)	71 (16.9%)	87 (20.7%)	6 (1.4%)	31 (7.4%)	155 (36.8%)	61 (14.5%)	66 (15.7%)	6 (1.4%)
	ふじみ野駅 周辺地域	378 (100%)	73 (19.3%)	70 (18.5%)	0 (0%)	58 (15.3%)	132 (34.9%)	45 (11.9%)	41 (10.8%)	9 (2.4%)
	東部地域	13 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (7.7%)	2 (15.4%)	4 (30.8%)	2 (15.4%)	1 (7.7%)
	西部地域	33 (100%)	5 (15.2%)	2 (6.1%)	1 (3%)	3 (9.1%)	8 (24.2%)	14 (42.4%)	3 (9.1%)	0 (0%)
	無回答	13 (100%)	3 (23.1%)	4 (30.8%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (38.5%)	1 (7.7%)	0 (0%)	0 (0%)

※総数、性別、年齢別、地区割別の各項目における上位3位を白抜きにて表示

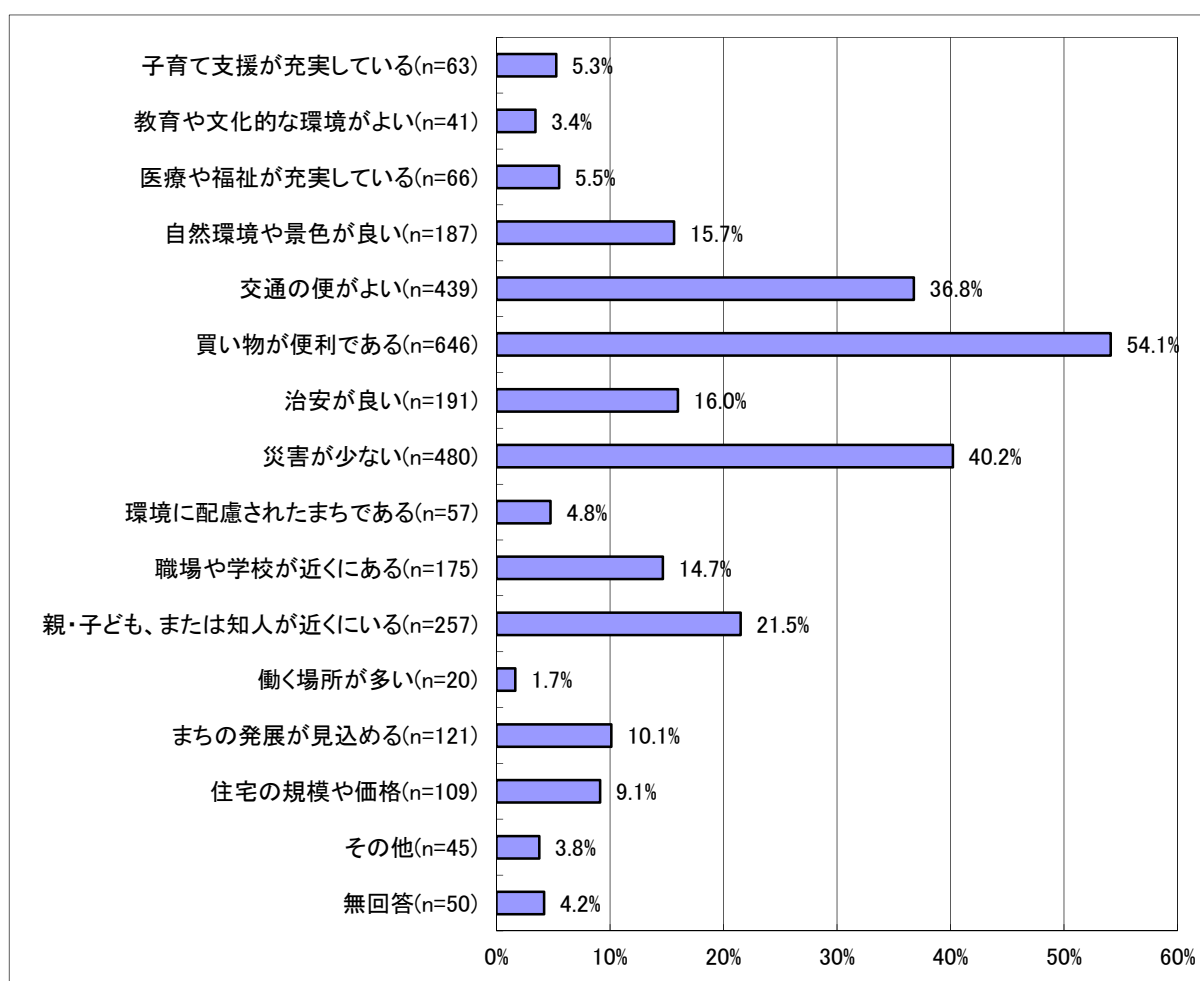
**問2. ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に魅力を感じていますか。
(○は3つまで)**

- ・ 本市に住んでいて感じる魅力としては、「買い物が便利である」の回答者割合が 54.1%と最も高く、次いで「災害が少ない」が 40.2%となっています。

<主な「その他」の意見>

生まれ育ったところである／人が良い／まちがコンパクトである／
都会でもなく、田舎でもない／特にない

(n=2,947) (回答者数=1,194)



<クロス集計>

- ・ ふじみ野市にどのような魅力を感じるかについて、「親・子どもまたは知人が近くにいる」の回答者割合は、女性が男性より 5.9%高くなっています。
- ・ 年齢別を見ると、「交通の便が良い」は 65～69 歳、「買い物が便利である」は 19 歳以下が 16.3%、「災害が少ない」は 65～69 歳が 12.8%、70～74 歳が 14.1%、75 歳以上が 10.9%、全体の回答者割合より高くなっています。一方、「災害が少ない」は 20～34 歳が 10.8%、「親、子ども、または知人が近くにいる」は 19 歳以下が 10.4%、75 歳以上が 12.8%、全体の回答者割合より低くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「交通の便がよい」、「買い物が便利である」は上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域の回答者割合が高くなっています。一方、「自然環境や景色がよい」は東部地域、西部地域の回答者割合が、高くなっています。「災害が少ない」は、西部地域が最も高くなっています。

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

		回答者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			子育て支援が充実している	教育や文化的な環境がよい	医療や福祉が充実している	自然環境や景色がよい	交通の便がよい	買い物が便利である	治安がよい	災害が少ない	環境に配慮されたまちである
総数		1,194 (100%)	63 (5.3%)	41 (3.4%)	66 (5.5%)	187 (15.7%)	439 (36.8%)	646 (54.1%)	191 (16%)	480 (40.2%)	57 (4.8%)
性別	男性	506 (100%)	26 (5.1%)	19 (3.8%)	30 (5.9%)	81 (16%)	191 (37.7%)	262 (51.8%)	90 (17.8%)	211 (41.7%)	18 (3.6%)
	女性	655 (100%)	35 (5.3%)	21 (3.2%)	33 (5%)	101 (15.4%)	235 (35.9%)	371 (56.6%)	96 (14.7%)	257 (39.2%)	39 (6%)
	無回答	33 (100%)	2 (6.1%)	1 (3%)	3 (9.1%)	5 (15.2%)	13 (39.4%)	13 (39.4%)	5 (15.2%)	12 (36.4%)	0 (0%)
年齢	19歳以下	27 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (3.7%)	2 (7.4%)	12 (44.4%)	19 (70.4%)	5 (18.5%)	10 (37%)	1 (3.7%)
	20～24歳	51 (100%)	1 (2%)	2 (3.9%)	2 (3.9%)	5 (9.8%)	12 (23.5%)	21 (41.2%)	7 (13.7%)	15 (29.4%)	0 (0%)
	25～29歳	67 (100%)	6 (9%)	2 (3%)	2 (3%)	11 (16.4%)	22 (32.8%)	36 (53.7%)	16 (23.9%)	12 (17.9%)	3 (4.5%)
	30～34歳	87 (100%)	9 (10.3%)	3 (3.4%)	3 (3.4%)	12 (13.8%)	27 (31%)	45 (51.7%)	16 (18.4%)	20 (23%)	7 (8%)
	35～39歳	129 (100%)	17 (13.2%)	4 (3.1%)	7 (5.4%)	15 (11.6%)	47 (36.4%)	76 (58.9%)	15 (11.6%)	50 (38.8%)	0 (0%)
	40～44歳	119 (100%)	10 (8.4%)	7 (5.9%)	10 (8.4%)	20 (16.8%)	46 (38.7%)	65 (54.6%)	16 (13.4%)	55 (46.2%)	11 (9.2%)
	45～49歳	129 (100%)	7 (5.4%)	5 (3.9%)	6 (4.7%)	18 (14%)	39 (30.2%)	79 (61.2%)	14 (10.9%)	49 (38%)	6 (4.7%)
	50～54歳	76 (100%)	2 (2.6%)	2 (2.6%)	1 (1.3%)	5 (6.6%)	22 (28.9%)	36 (47.4%)	15 (19.7%)	32 (42.1%)	4 (5.3%)
	55～59歳	74 (100%)	2 (2.7%)	2 (2.7%)	5 (6.8%)	14 (18.9%)	26 (35.1%)	40 (54.1%)	6 (8.1%)	24 (32.4%)	0 (0%)
	60～64歳	63 (100%)	1 (1.6%)	1 (1.6%)	5 (7.9%)	11 (17.5%)	21 (33.3%)	32 (50.8%)	11 (17.5%)	24 (38.1%)	6 (9.5%)
	65～69歳	134 (100%)	1 (0.7%)	5 (3.7%)	5 (3.7%)	28 (20.9%)	63 (47%)	75 (56%)	25 (18.7%)	71 (53%)	9 (6.7%)
	70～74歳	127 (100%)	4 (3.1%)	4 (3.1%)	8 (6.3%)	21 (16.5%)	56 (44.1%)	66 (52%)	24 (18.9%)	69 (54.3%)	4 (3.1%)
	75歳以上	92 (100%)	1 (1.1%)	3 (3.3%)	8 (8.7%)	24 (26.1%)	37 (40.2%)	46 (50%)	19 (20.7%)	47 (51.1%)	5 (5.4%)
無回答	19 (100%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)	1 (5.3%)	9 (47.4%)	10 (52.6%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	
地区割 (鉄道 駅 2キロ圏 域)	上福岡駅 周辺地域	581 (100%)	36 (6.2%)	21 (3.6%)	35 (6%)	70 (12%)	213 (36.7%)	342 (58.9%)	76 (13.1%)	231 (39.8%)	25 (4.3%)
	ふじみ野駅 周辺地域	525 (100%)	22 (4.2%)	16 (3%)	26 (5%)	98 (18.7%)	207 (39.4%)	275 (52.4%)	101 (19.2%)	216 (41.1%)	29 (5.5%)
	東部地域	23 (100%)	2 (8.7%)	2 (8.7%)	1 (4.3%)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	9 (39.1%)	1 (4.3%)
	西部地域	46 (100%)	2 (4.3%)	1 (2.2%)	2 (4.3%)	12 (26.1%)	10 (21.7%)	15 (32.6%)	11 (23.9%)	23 (50%)	2 (4.3%)
	無回答	19 (100%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	7 (36.8%)	8 (42.1%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	0 (0%)

※総数、性別、年齢別、地区割別の各項目における上位3位を白抜きにて表示

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

		回答者数	10	11	12	13	14	15	無回答
			職場や学校が近くにある	親・子ども、または知人が近くにいる	働く場所が多い	まちの発展が見込める	住宅の規模や価格	その他	
総数		1,194 (100%)	175 (14.7%)	257 (21.5%)	20 (1.7%)	121 (10.1%)	109 (9.1%)	45 (3.8%)	50 (4.2%)
性別	男性	506 (100%)	68 (13.4%)	93 (18.4%)	7 (1.4%)	60 (11.9%)	55 (10.9%)	20 (4%)	20 (4%)
	女性	655 (100%)	103 (15.7%)	159 (24.3%)	12 (1.8%)	58 (8.9%)	53 (8.1%)	23 (3.5%)	26 (4%)
	無回答	33 (100%)	4 (12.1%)	5 (15.2%)	1 (3%)	3 (9.1%)	1 (3%)	2 (6.1%)	4 (12.1%)
年齢	19歳以下	27 (100%)	6 (22.2%)	3 (11.1%)	1 (3.7%)	3 (11.1%)	0 (0%)	1 (3.7%)	1 (3.7%)
	20～24歳	51 (100%)	12 (23.5%)	14 (27.5%)	1 (2%)	3 (5.9%)	1 (2%)	4 (7.8%)	3 (5.9%)
	25～29歳	67 (100%)	8 (11.9%)	14 (20.9%)	0 (0%)	9 (13.4%)	6 (9%)	3 (4.5%)	2 (3%)
	30～34歳	87 (100%)	12 (13.8%)	26 (29.9%)	0 (0%)	10 (11.5%)	5 (5.7%)	3 (3.4%)	5 (5.7%)
	35～39歳	129 (100%)	27 (20.9%)	34 (26.4%)	4 (3.1%)	12 (9.3%)	13 (10.1%)	5 (3.9%)	2 (1.6%)
	40～44歳	119 (100%)	23 (19.3%)	28 (23.5%)	4 (3.4%)	13 (10.9%)	10 (8.4%)	4 (3.4%)	2 (1.7%)
	45～49歳	129 (100%)	29 (22.5%)	33 (25.6%)	2 (1.6%)	14 (10.9%)	12 (9.3%)	8 (6.2%)	3 (2.3%)
	50～54歳	76 (100%)	10 (13.2%)	21 (27.6%)	0 (0%)	9 (11.8%)	9 (11.8%)	4 (5.3%)	1 (1.3%)
	55～59歳	74 (100%)	11 (14.9%)	12 (16.2%)	1 (1.4%)	5 (6.8%)	8 (10.8%)	2 (2.7%)	5 (6.8%)
	60～64歳	63 (100%)	7 (11.1%)	19 (30.2%)	1 (1.6%)	9 (14.3%)	5 (7.9%)	2 (3.2%)	3 (4.8%)
	65～69歳	134 (100%)	12 (9%)	23 (17.2%)	3 (2.2%)	13 (9.7%)	13 (9.7%)	4 (3%)	5 (3.7%)
	70～74歳	127 (100%)	10 (7.9%)	19 (15%)	1 (0.8%)	12 (9.4%)	12 (9.4%)	1 (0.8%)	10 (7.9%)
	75歳以上	92 (100%)	6 (6.5%)	8 (8.7%)	1 (1.1%)	7 (7.6%)	14 (15.2%)	3 (3.3%)	7 (7.6%)
	無回答	19 (100%)	2 (10.5%)	3 (15.8%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)
地区割 (鉄道 駅 2キロ圏 域)	上福岡駅 周辺地域	581 (100%)	83 (14.3%)	137 (23.6%)	12 (2.1%)	53 (9.1%)	60 (10.3%)	19 (3.3%)	21 (3.6%)
	ふじみ野駅 周辺地域	525 (100%)	83 (15.8%)	104 (19.8%)	5 (1%)	58 (11%)	41 (7.8%)	18 (3.4%)	24 (4.6%)
	東部地域	23 (100%)	1 (4.3%)	3 (13%)	0 (0%)	3 (13%)	3 (13%)	3 (13%)	1 (4.3%)
	西部地域	46 (100%)	7 (15.2%)	9 (19.6%)	2 (4.3%)	5 (10.9%)	3 (6.5%)	3 (6.5%)	2 (4.3%)
	無回答	19 (100%)	1 (5.3%)	4 (21.1%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)

※総数、性別、年齢別、地区割別の各項目における上位3位を白抜きにて表示

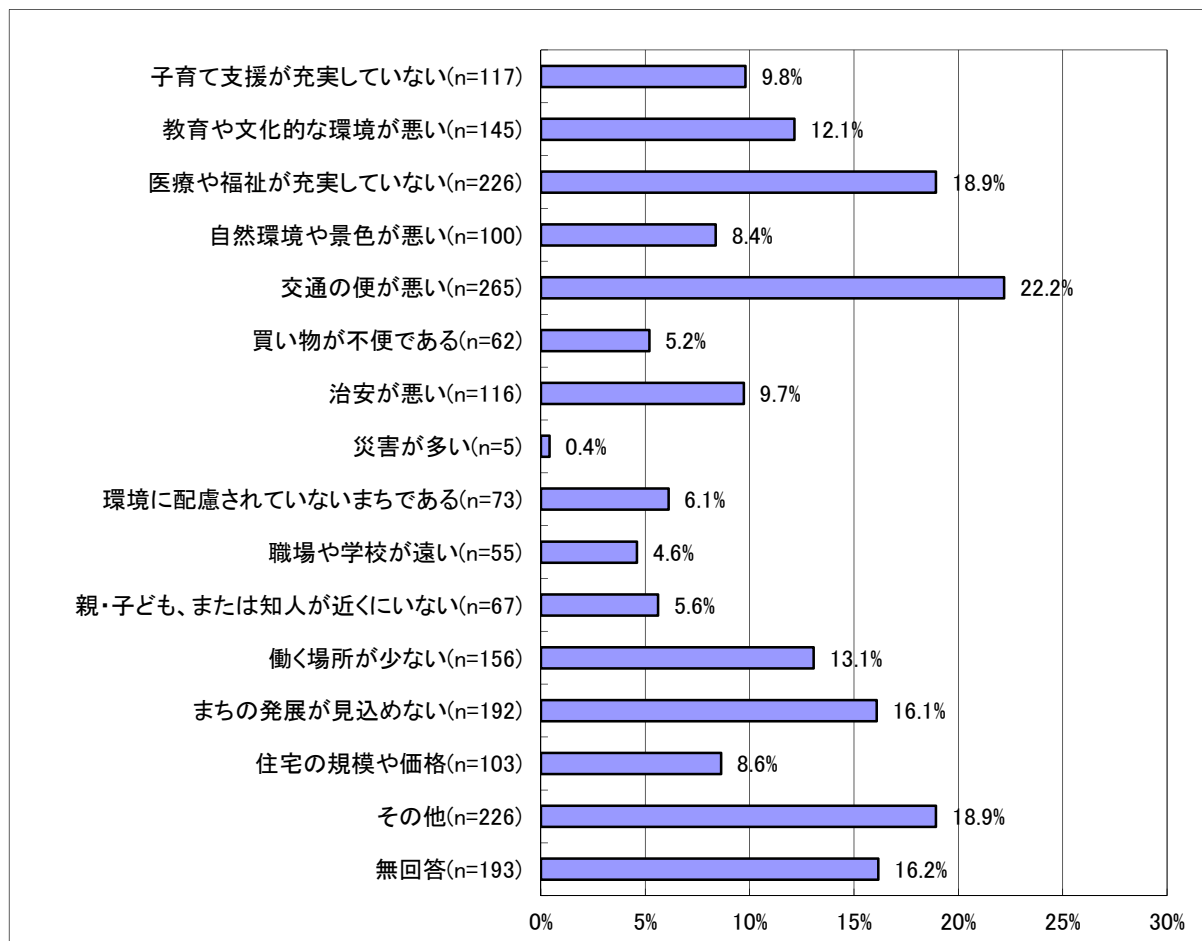
**問3. ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に不満を感じていますか。
(〇は3つまで)**

- ・ 本市に住んでいて感じる不満は、「交通の便が悪い」の回答者割合が22.2%と最も高く、次いで「医療や福祉が充実していない」が18.9%となっています。

<主な「その他」の意見>

スポーツ施設（体育館・プールなど）が充実していない／道路が狭い／
公園が充実していない／駅前がさびれている／駅前の自転車置き場が少ない
地域で教育の差が大きい／遊ぶところが少ない／出会いの場がない（婚活など）／
インフラ整備が不十分である／徒歩圏内に総合病院がない／街灯が少ない、暗い

(n=2,101) (回答者数=1,194)



<クロス集計>

- ・ ふじみ野市にどのような不満を感じるかについて、男女で顕著な違いはないものの、年齢別を見ると、「子育て支援が充実していない」は30～34歳が18.9%、「医療や福祉が充実していない」は65～69歳が12.4%、「交通の便が悪い」は20～24歳が17.0%、25～29歳が12.1%、「まちの発展が見込めない」は50～54歳が10.2%、全体の回答者割合より高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「医療や福祉が充実していない」は上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域の回答者割合が高くなっています。一方、「交通の便が悪い」は、東部地域、西部地域において高くなっています。また、「買い物が不便である」は、西部地域、「まちの発展が見込めない」は、東部地域と上福岡駅周辺地域が高くなっています。

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
回答者数		子育て支援が充実していない	教育や文化的な環境が悪い	医療や福祉が充実していない	自然環境や景色が悪い	交通の便が悪い	買い物が不便である	治安が悪い	災害が多い	環境に配慮されていないまちである	
総数		1,194 (100%)	117 (9.8%)	145 (12.1%)	226 (18.9%)	100 (8.4%)	265 (22.2%)	62 (5.2%)	116 (9.7%)	5 (0.4%)	73 (6.1%)
性別	男性	506 (100%)	50 (9.9%)	64 (12.6%)	88 (17.4%)	45 (8.9%)	102 (20.2%)	27 (5.3%)	61 (12.1%)	1 (0.2%)	38 (7.5%)
	女性	655 (100%)	65 (9.9%)	77 (11.8%)	131 (20%)	52 (7.9%)	156 (23.8%)	32 (4.9%)	52 (7.9%)	4 (0.6%)	32 (4.9%)
	無回答	33 (100%)	2 (6.1%)	4 (12.1%)	7 (21.2%)	3 (9.1%)	7 (21.2%)	3 (9.1%)	3 (9.1%)	0 (0%)	3 (9.1%)
年齢	19歳以下	27 (100%)	2 (7.4%)	3 (11.1%)	3 (11.1%)	3 (11.1%)	7 (25.9%)	0 (0%)	6 (22.2%)	1 (3.7%)	3 (11.1%)
	20～24歳	51 (100%)	2 (3.9%)	4 (7.8%)	9 (17.6%)	3 (5.9%)	20 (39.2%)	7 (13.7%)	9 (17.6%)	1 (2%)	1 (2%)
	25～29歳	67 (100%)	8 (11.9%)	8 (11.9%)	7 (10.4%)	3 (4.5%)	23 (34.3%)	9 (13.4%)	8 (11.9%)	0 (0%)	2 (3%)
	30～34歳	87 (100%)	25 (28.7%)	9 (10.3%)	11 (12.6%)	6 (6.9%)	19 (21.8%)	4 (4.6%)	12 (13.8%)	0 (0%)	2 (2.3%)
	35～39歳	129 (100%)	20 (15.5%)	17 (13.2%)	16 (12.4%)	15 (11.6%)	31 (24%)	8 (6.2%)	20 (15.5%)	0 (0%)	5 (3.9%)
	40～44歳	119 (100%)	17 (14.3%)	17 (14.3%)	19 (16%)	5 (4.2%)	23 (19.3%)	4 (3.4%)	18 (15.1%)	1 (0.8%)	3 (2.5%)
	45～49歳	129 (100%)	16 (12.4%)	17 (13.2%)	26 (20.2%)	10 (7.8%)	32 (24.8%)	7 (5.4%)	12 (9.3%)	0 (0%)	7 (5.4%)
	50～54歳	76 (100%)	3 (3.9%)	14 (18.4%)	17 (22.4%)	8 (10.5%)	24 (31.6%)	3 (3.9%)	5 (6.6%)	0 (0%)	11 (14.5%)
	55～59歳	74 (100%)	5 (6.8%)	7 (9.5%)	17 (23%)	8 (10.8%)	17 (23%)	3 (4.1%)	6 (8.1%)	1 (1.4%)	5 (6.8%)
	60～64歳	63 (100%)	2 (3.2%)	4 (6.3%)	9 (14.3%)	5 (7.9%)	10 (15.9%)	0 (0%)	3 (4.8%)	0 (0%)	2 (3.2%)
	65～69歳	134 (100%)	6 (4.5%)	20 (14.9%)	42 (31.3%)	13 (9.7%)	22 (16.4%)	7 (5.2%)	8 (6%)	1 (0.7%)	14 (10.4%)
	70～74歳	127 (100%)	7 (5.5%)	14 (11%)	29 (22.8%)	13 (10.2%)	18 (14.2%)	7 (5.5%)	4 (3.1%)	0 (0%)	8 (6.3%)
	75歳以上	92 (100%)	2 (2.2%)	9 (9.8%)	19 (20.7%)	6 (6.5%)	15 (16.3%)	2 (2.2%)	2 (2.2%)	0 (0%)	9 (9.8%)
	無回答	19 (100%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	4 (21.1%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)	0 (0%)	1 (5.3%)
地区割 (鉄道 駅 2キロ圏 域)	上福岡駅 周辺地域	581 (100%)	52 (9%)	68 (11.7%)	107 (18.4%)	51 (8.8%)	120 (20.7%)	20 (3.4%)	82 (14.1%)	3 (0.5%)	38 (6.5%)
	ふじみ野駅 周辺地域	525 (100%)	60 (11.4%)	64 (12.2%)	110 (21%)	42 (8%)	106 (20.2%)	27 (5.1%)	28 (5.3%)	1 (0.2%)	28 (5.3%)
	東部地域	23 (100%)	1 (4.3%)	2 (8.7%)	2 (8.7%)	2 (8.7%)	12 (52.2%)	3 (13%)	1 (4.3%)	0 (0%)	1 (4.3%)
	西部地域	46 (100%)	3 (6.5%)	7 (15.2%)	3 (6.5%)	1 (2.2%)	23 (50%)	10 (21.7%)	3 (6.5%)	0 (0%)	5 (10.9%)
	無回答	19 (100%)	1 (5.3%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)

※総数、性別、年齢別、地区割別の各項目における上位3位を白抜きにて表示

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

		回答者数	10 職場や学 校が遠い	11 親・子ど も、また は知人が 近くに いない	12 働く場所 が少ない	13 まちの発 展が見込 めない	14 住宅の規 模や価格	15 その他	無回答
総数		1,194 (100%)	55 (4.6%)	67 (5.6%)	156 (13.1%)	192 (16.1%)	103 (8.6%)	226 (18.9%)	193 (16.2%)
性別	男性	506 (100%)	31 (6.1%)	34 (6.7%)	80 (15.8%)	83 (16.4%)	38 (7.5%)	88 (17.4%)	73 (14.4%)
	女性	655 (100%)	24 (3.7%)	33 (5%)	73 (11.1%)	104 (15.9%)	61 (9.3%)	126 (19.2%)	115 (17.6%)
	無回答	33 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (9.1%)	5 (15.2%)	4 (12.1%)	12 (36.4%)	5 (15.2%)
年齢	19歳以下	27 (100%)	1 (3.7%)	0 (0%)	1 (3.7%)	3 (11.1%)	3 (11.1%)	6 (22.2%)	5 (18.5%)
	20～24歳	51 (100%)	4 (7.8%)	2 (3.9%)	11 (21.6%)	9 (17.6%)	3 (5.9%)	10 (19.6%)	4 (7.8%)
	25～29歳	67 (100%)	1 (1.5%)	6 (9%)	15 (22.4%)	7 (10.4%)	6 (9%)	13 (19.4%)	2 (3%)
	30～34歳	87 (100%)	8 (9.2%)	8 (9.2%)	12 (13.8%)	9 (10.3%)	13 (14.9%)	12 (13.8%)	7 (8%)
	35～39歳	129 (100%)	9 (7%)	13 (10.1%)	18 (14%)	19 (14.7%)	20 (15.5%)	25 (19.4%)	17 (13.2%)
	40～44歳	119 (100%)	9 (7.6%)	6 (5%)	8 (6.7%)	18 (15.1%)	12 (10.1%)	31 (26.1%)	19 (16%)
	45～49歳	129 (100%)	5 (3.9%)	4 (3.1%)	15 (11.6%)	23 (17.8%)	14 (10.9%)	30 (23.3%)	11 (8.5%)
	50～54歳	76 (100%)	6 (7.9%)	2 (2.6%)	13 (17.1%)	20 (26.3%)	4 (5.3%)	7 (9.2%)	8 (10.5%)
	55～59歳	74 (100%)	2 (2.7%)	5 (6.8%)	8 (10.8%)	12 (16.2%)	5 (6.8%)	16 (21.6%)	11 (14.9%)
	60～64歳	63 (100%)	2 (3.2%)	3 (4.8%)	11 (17.5%)	8 (12.7%)	6 (9.5%)	13 (20.6%)	14 (22.2%)
	65～69歳	134 (100%)	2 (1.5%)	7 (5.2%)	18 (13.4%)	24 (17.9%)	3 (2.2%)	26 (19.4%)	25 (18.7%)
	70～74歳	127 (100%)	3 (2.4%)	5 (3.9%)	12 (9.4%)	22 (17.3%)	4 (3.1%)	18 (14.2%)	41 (32.3%)
	75歳以上	92 (100%)	3 (3.3%)	5 (5.4%)	10 (10.9%)	17 (18.5%)	7 (7.6%)	13 (14.1%)	28 (30.4%)
	無回答	19 (100%)	0 (0%)	1 (5.3%)	4 (21.1%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)	6 (31.6%)	1 (5.3%)
地区割 (鉄道 駅 2キロ圏 域)	上福岡駅 周辺地域	581 (100%)	28 (4.8%)	39 (6.7%)	74 (12.7%)	117 (20.1%)	41 (7.1%)	100 (17.2%)	93 (16%)
	ふじみ野駅 周辺地域	525 (100%)	25 (4.8%)	26 (5%)	72 (13.7%)	62 (11.8%)	55 (10.5%)	108 (20.6%)	89 (17%)
	東部地域	23 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (21.7%)	5 (21.7%)	1 (4.3%)	5 (21.7%)	4 (17.4%)
	西部地域	46 (100%)	1 (2.2%)	2 (4.3%)	3 (6.5%)	7 (15.2%)	4 (8.7%)	7 (15.2%)	4 (8.7%)
	無回答	19 (100%)	1 (5.3%)	0 (0%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	6 (31.6%)	3 (15.8%)

※総数、性別、年齢別、地区割別の各項目における上位3位を白抜きにて表示

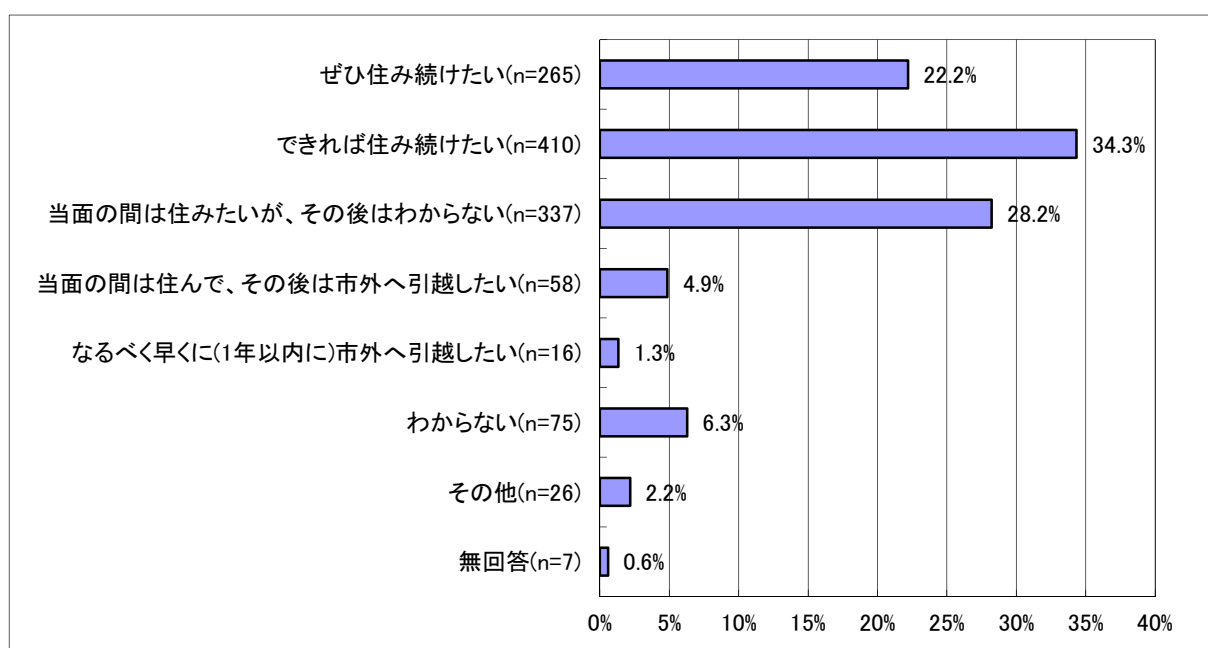
問4. あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。(○は1つ)

- ・本市への居留意向は、「できれば住み続けたい」の回答者割合が34.3%と最も高く、次いで「当面の間は住みたいが、その後はわからない」が28.2%となっています。

<主な「その他」の意見>

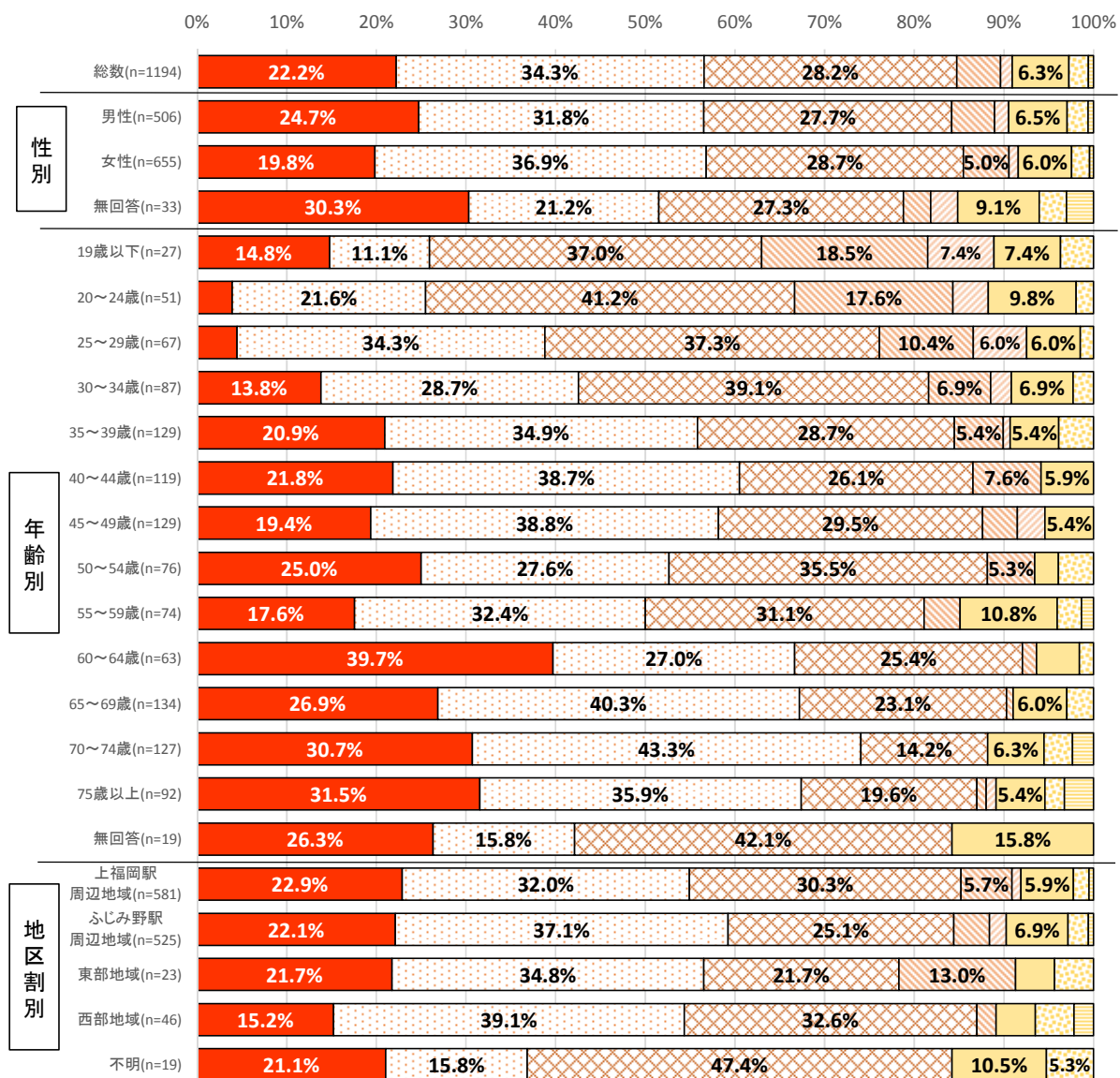
金銭的にゆとりがあれば、別の場所に引っ越しても良い／持ち家のために住んでいる

(n=1,194)



<クロス集計>

- ・ 「ぜひ住み続けたい」、「できれば住み続けたい」市民の割合は35～49歳、60歳以上で回答者割合が高くなっています。
- ・ 「当面の間は住んで、その後市外へ引越したい」は34歳以下で高くなっています。
- ・ 地区割別に見ると、「ぜひ住み続けたい」、「できれば住み続けたい」の回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域で高くなっています。



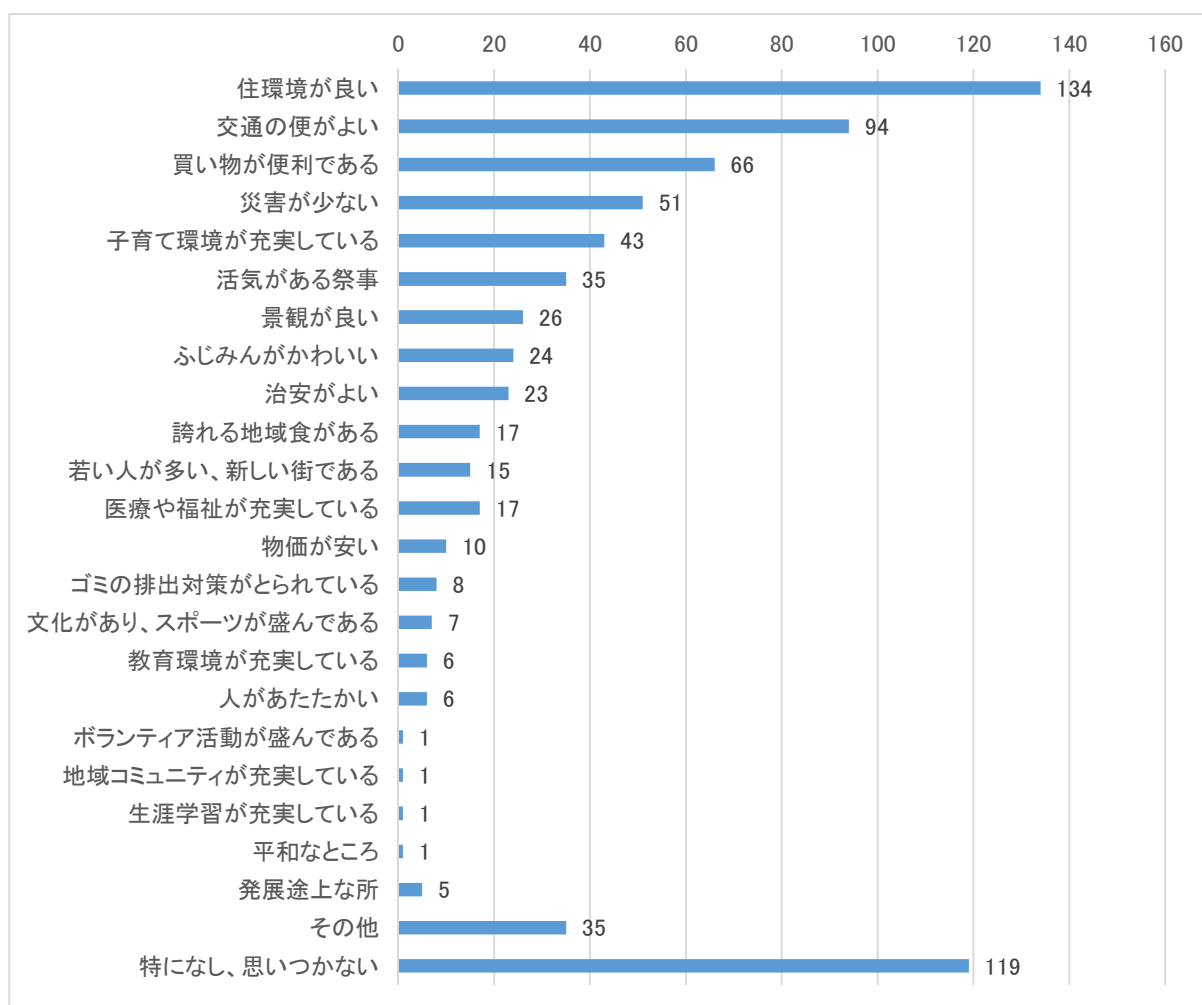
- ぜひ住み続けたい
- できれば住み続けたい
- ▣ 当面の間は住みたいが、その後はわからない
- 当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい
- なるべく早くに(1年以内に)市外へ引越したい
- わからない
- その他
- 無回答

問5. あなたが、市外にPRすべきだと思うふじみ野市の魅力を具体的にご記入ください。(自由回答)

- ・市外にPRすべきだと思う本市の魅力は、「住環境が良い」が最も多く134件であり、次いで、「交通の便がよい」が94件となっています。

(回答件数:625)

(件)※自由回答につき、件数で表記



<主な意見>

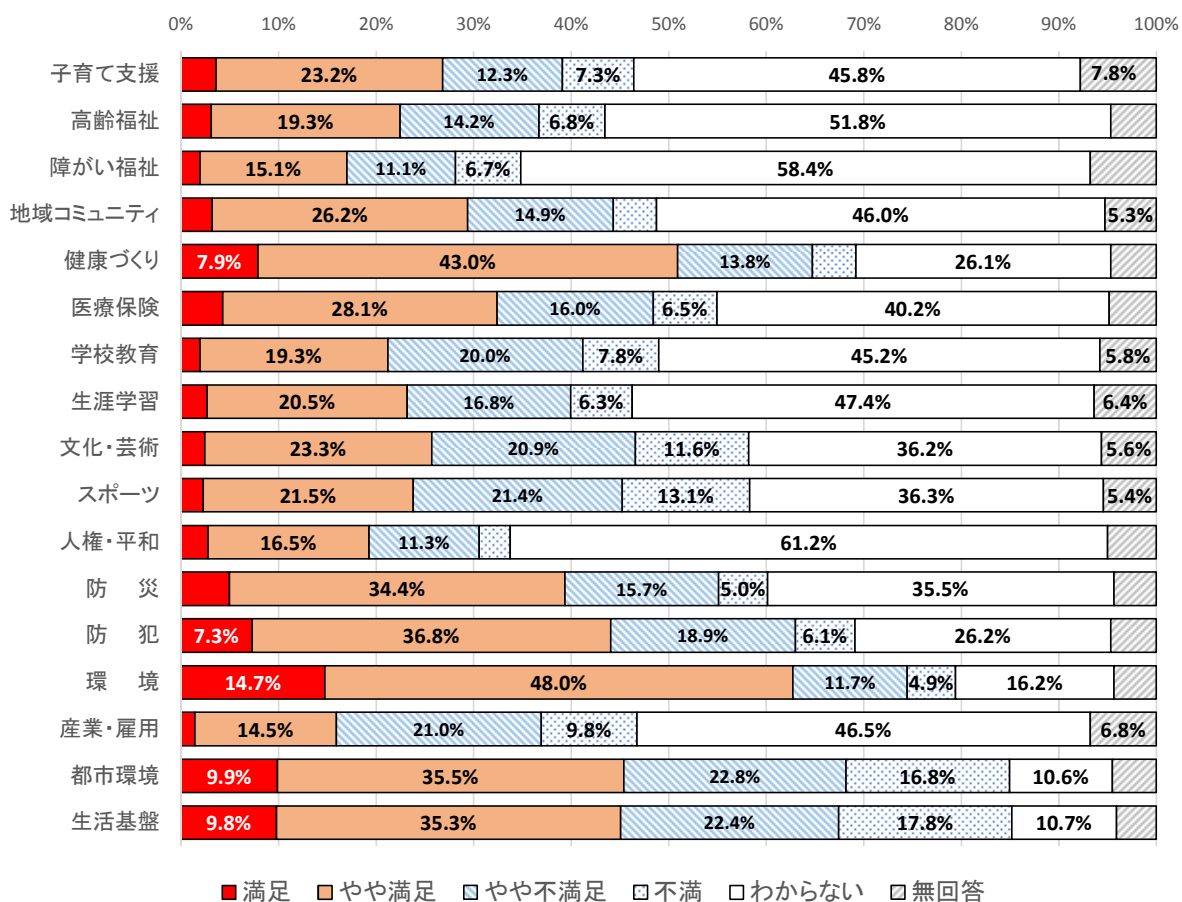
分類	主な意見
住環境が良い	田舎すぎず、都会っぽくないところが良い。 都市開発が進み、道幅や歩道が広い。 公園が多い。 都心から遠すぎない所にありながらも、自然環境が残っている。 住宅街と繁華街が絶妙にミックスされておりとても住みやすい まちがきれいである。 建築物の高さや緑(自然)の設置など環境に配慮している。
交通の便が良い	都心までのアクセスが良い。 都心が近い。 高速道路のインターチェンジが近い。
買い物が便利である	商業施設が充実している。 スーパーマーケットが多い。
災害が少ない	災害が少ない。 地盤が強い。 水害を受けにくい。
子育て環境が充実している	子育て環境が充実している。 児童センターなど子供たちも親たちも交流できる場が多い。 田舎ではないが、のんびり子育てできる。 小児科が充実している。 子育てに不可欠な施設が徒歩圏内に充実している。
活気がある祭り	活気がある七夕祭は誇れるまつりである。 おおい祭の楽しさ。
景観が良い	桜並木が見事である。 富士山が見える。 街路樹などがきれい。
ふじみんがかわいい	かわいいふじみんをもっとPRすべきである。
治安が良い	治安が良く安心な暮らしができる。 子供や小鳥の声に囲まれ安全な街。
誇れる地域食がある	おいしい農作物が多い。 ケーキや多い。 しょう油で焼いたふつう団子が、市のB級グルメになる。 うどんがおいしい。
若い人が多い、新しい街である	新しい街である。 若い人が多く住んでいて、活気がある。 子どもが多く明るい。 子育て世代が多い。
医療や福祉が充実している	元気、健康マイルージ等、私達の健康管理に役立っている。 福祉が充実しているので、自分が高齢になったときも安心できる。 高齢者福祉施設が増えて来ているような気がする。 病院が充実している。
物価が安い	物価が安いので買い物に便利である。 住宅の価格(家賃)が安い。 土地価格が安定している。
ゴミの排出対策がとられている	粗大ゴミ(家具)などが再利用され、資源に貢献している。 ゴミの廃棄がほとんど無料である。 粗大ゴミをそのまま捨てられる。 ゴミの収集に関する年間カレンダーがすばらしい。
文化があり、スポーツが盛んである	新河岸川の舟運の歴史や、福岡河岸記念館などの歴史的遺産がある。 スポーツ活動が盛んである。 文化・スポーツのまちである。
教育環境が充実している	教育が良い。 全ての小中学校にエアコンがついているので学習環境が良い。 子供達が体験学習等に熱心に参加している。
人があたたかい	人があたたかい。 地域の方々がやさしい。

(3) 市の取組についておたずねします

問 6-1. 市が実施している次の取組について、「現在の満足度」をどのようにお考えですか。(分野ごとに〇は1つ)

- ・ 「満足」、「やや満足」を合わせた回答者割合は、「環境」が最も高く、次いで「健康づくり」、「都市環境」となっています。
- ・ また、「やや不満足」、「不満」を合わせた回答者割合は、「生活基盤」が最も高く、次いで「都市環境」、「スポーツ」となっています。

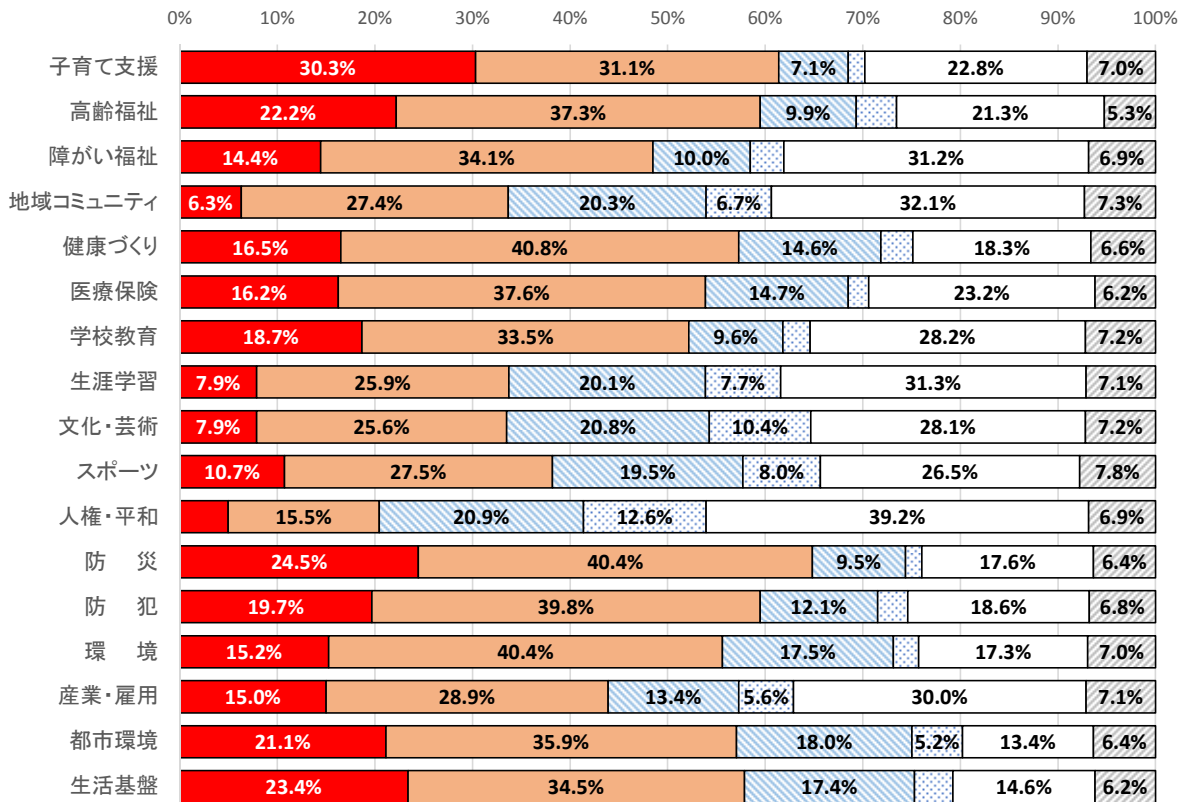
(n=1,194)



問 6-2. 少子・高齢化社会が進むなか、今後、市の財政も厳しさを増すことが予想されます。そういった状況において、あなたは今後どの分野に力を置いて税金を配分していきべきだとお考えですか。(分野ごとに○は1つ)

- ・ 「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」、「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を合わせた回答者割合は、「防災」が最も高く、次いで「子育て支援」、「防犯」、「高齢福祉」となっています。
- ・ また、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」、「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を合わせた回答者割合は、「人権・平和」が最も高く、次いで「文化・芸術」、「生涯学習」となっています。

(n=1,194)



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- 無回答

①. 満足度・重要度の指数による分析

● 指数の算出方法

満足度指数：「満足＝4点」、「やや満足＝3点」、「やや不満足＝2点」、「不満＝1点」として、それぞれの回答者数に掛けた数値を、回答者の合計（「わからない」の回答者数及び無回答数除く）で割ったもので、この値が4に近いほど満足で、1に近いほど不満であることを示す指数

重要度指数：「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき＝4点」、「もう少し配分し、この分野を進めるべき＝3点」、「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき＝2点」、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき＝1点」として、それぞれの回答者数に掛けた数値を、回答者の合計（「わからない」の回答者数及び無回答数除く）で割ったもので、この値が4に近いほど重要度が高く、1に近いほど重要度が低いことを示す指数

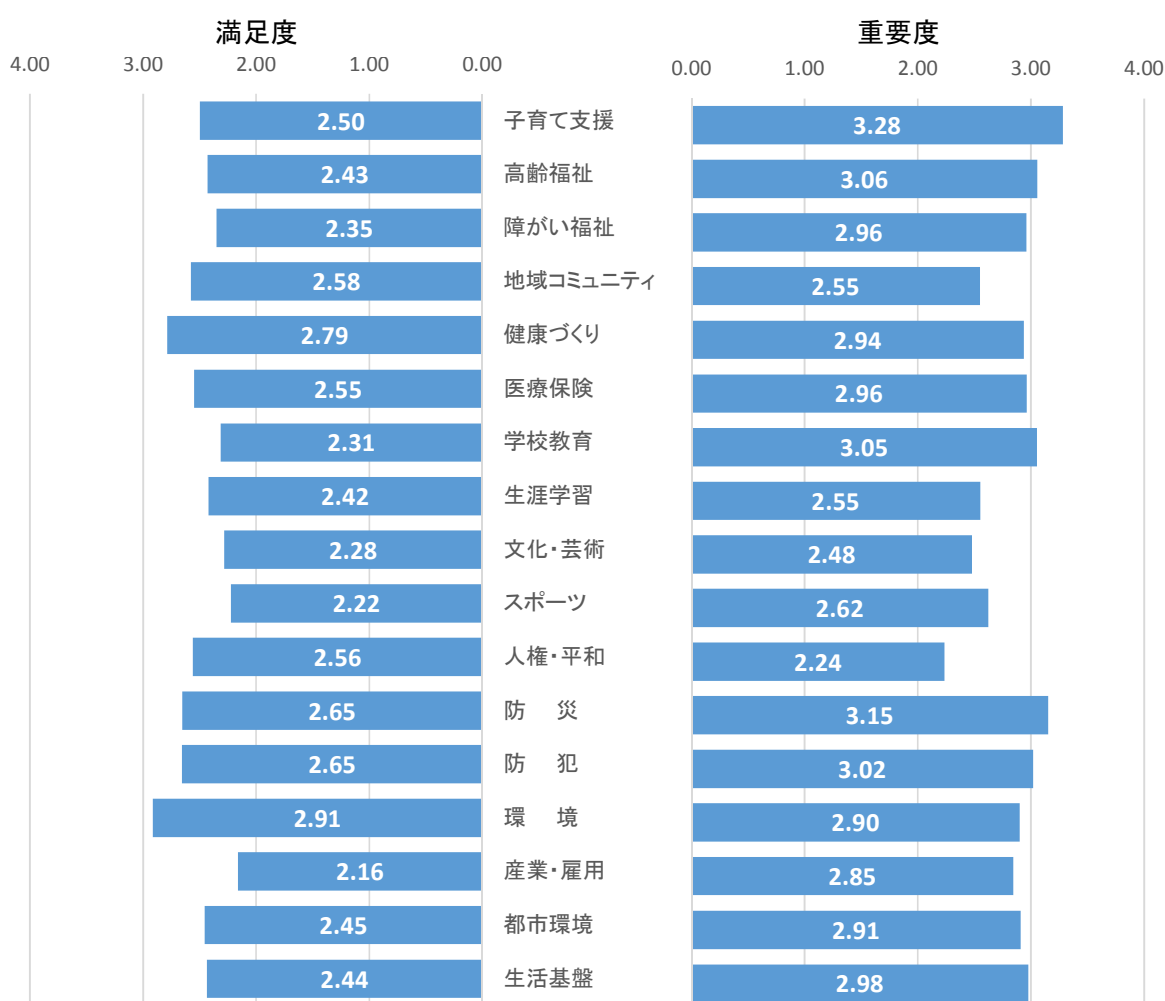
表 分野別の満足度・重要度の指数

分野	満足度		重要度	
	指数	順位	指数	順位
子育て支援	2.50	8	3.28	1
高齢福祉	2.43	11	3.06	3
障がい福祉	2.35	13	2.96	8
地域コミュニティ	2.58	5	2.55	15
健康づくり	2.79	2	2.94	9
医療保険	2.55	7	2.96	7
学校教育	2.31	14	3.05	4
生涯学習	2.42	12	2.55	14
文化・芸術	2.28	15	2.48	16
スポーツ	2.22	16	2.62	13
人権・平和	2.56	6	2.24	17
防 災	2.65	4	3.15	2
防 犯	2.65	3	3.02	5
環 境	2.91	1	2.90	11
産業・雇用	2.16	17	2.85	12
都市環境	2.45	9	2.91	10
生活基盤	2.44	10	2.98	6
平 均	2.49	-	2.85	-

満足度指数の高い分野は、1位「環境」、2位「健康づくり」、3位「防犯」、「防災」となり、低い分野は、17位「産業・雇用」、16位「スポーツ」、15位「文化・芸術」となっています。

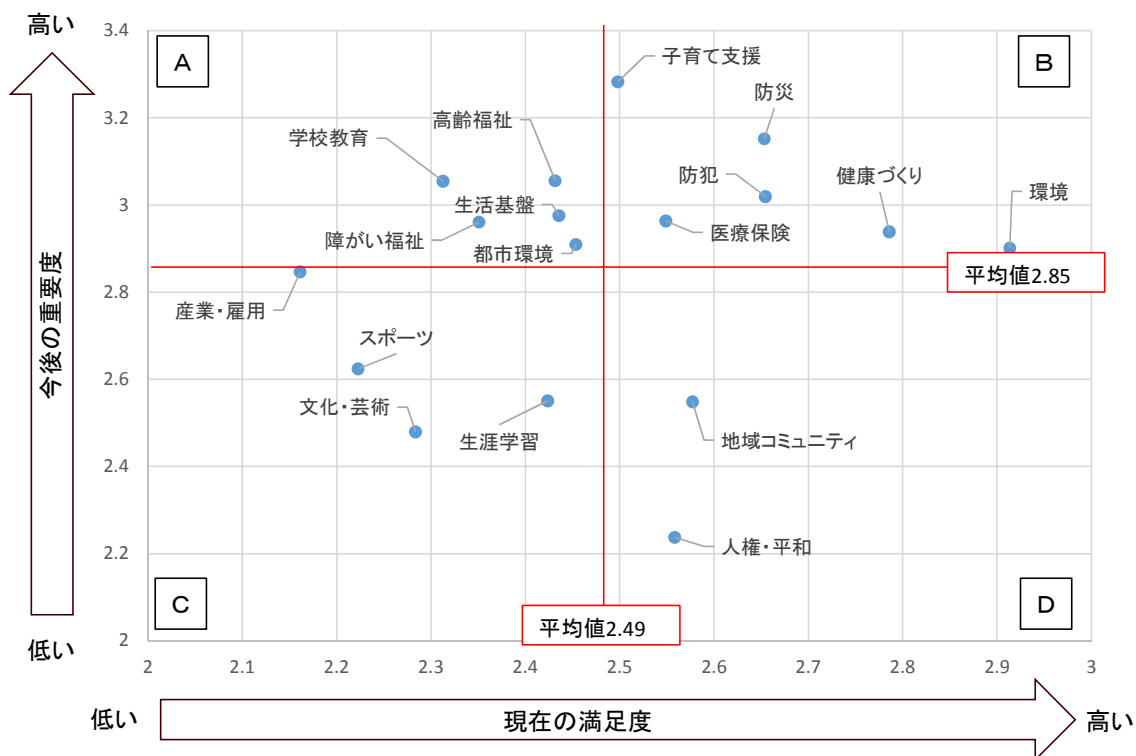
重要度指数の高い分野は、1位「子育て支援」、2位「防災」、3位「高齢福祉」となり、低い分野は、17位「人権・平和」、16位「文化・芸術」、15位「生涯学習」、「地域コミュニティ」となっています。

図 分野別の満足度・重要度の指数



②. まちづくりに対する満足度指数と重要度指数の散布図による分析

※横軸に満足度指数、縦軸に重要度指数を置き、それぞれの平均値を基準として、各分野に対する市民の意識を4つの区分に整理しました。(満足度指数、重要度指数の平均値を基準とした各分野の相対的な位置づけを分析したものであり、各分野に対する評価ではありません。)



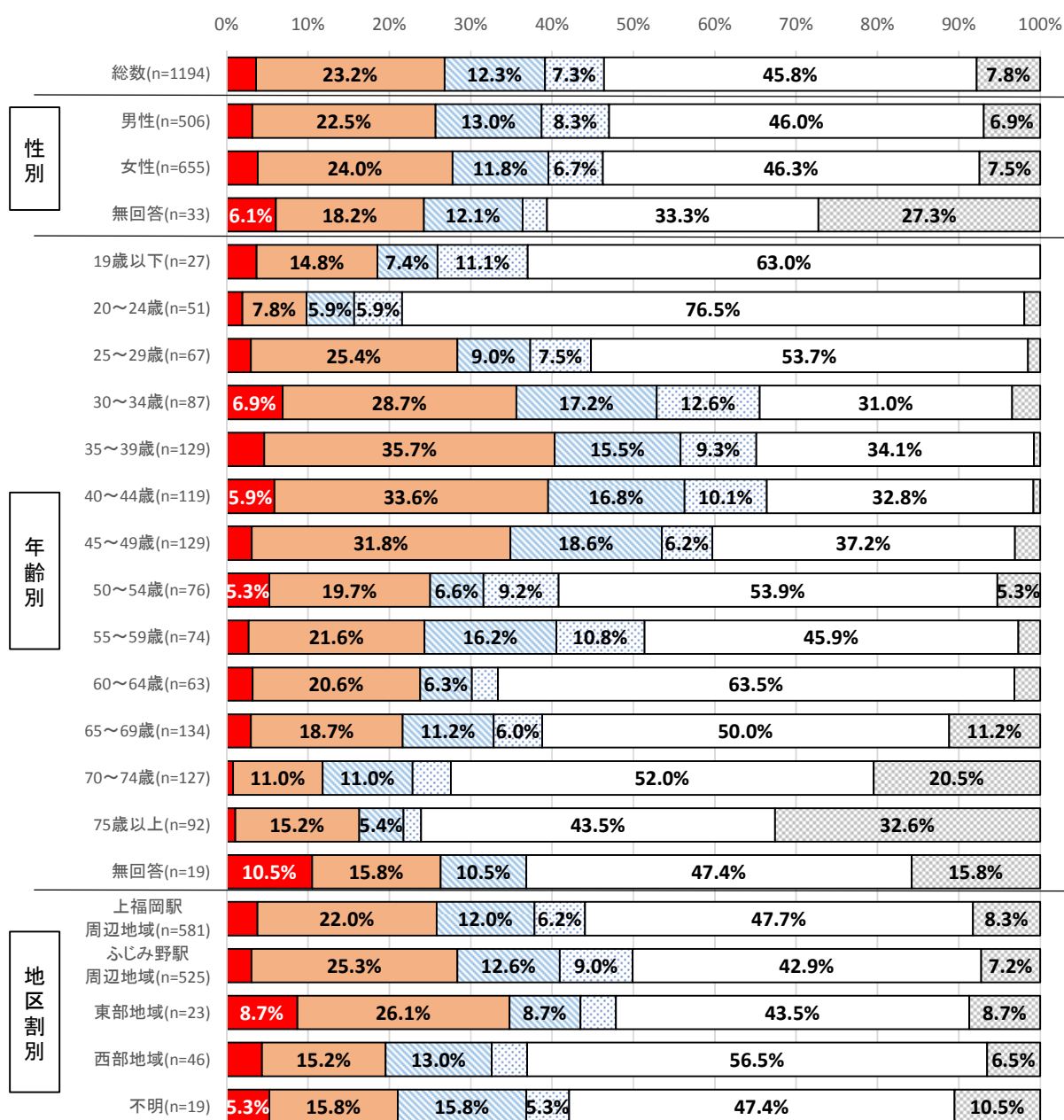
各分野の位置づけをし、整理すると下表のようになります。

A：重要度が高く、満足度が低い、優先順位の高い項目
高齢福祉、障がい福祉、学校教育、都市環境、生活基盤
B：重要度が高く、満足度も高い、継続して行う必要のある項目
子育て支援、健康づくり、医療保険、防災、防犯、環境
C：重要度が低く、満足度も低い、検討が必要な項目
生涯学習、文化・芸術、スポーツ、産業・雇用
D：重要度が低く、満足度が高い、比較的優先順位の低い項目
地域コミュニティ、人権・平和

③. 現在の満足度におけるクロス分析

○子育て支援

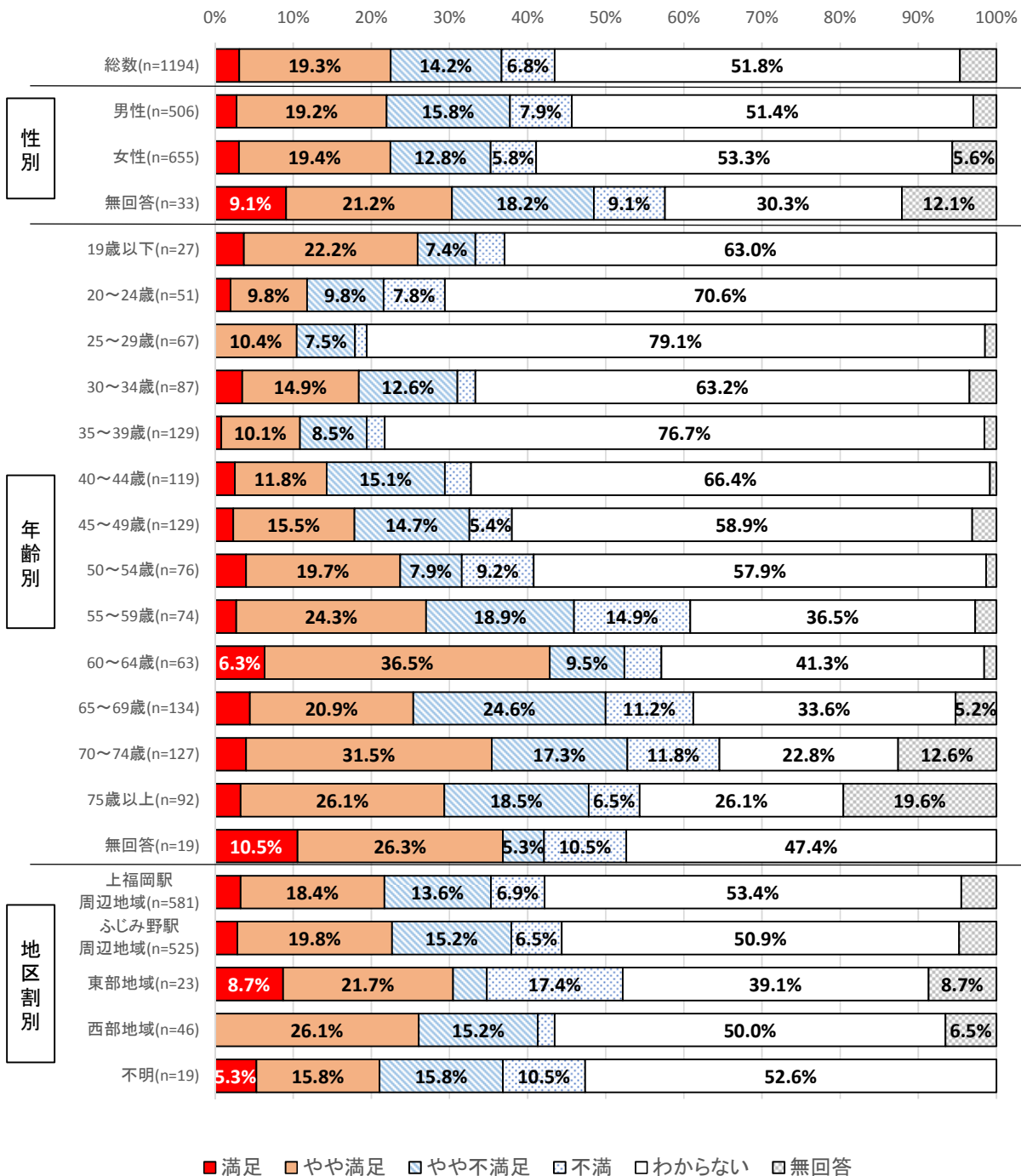
- ・ 「子育て支援」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、30～49歳で高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、東部地域、西部地域で低くなっています。



■ 満足 ■ やや満足 □ やや不満足 □ 不満 □ わからない □ 無回答

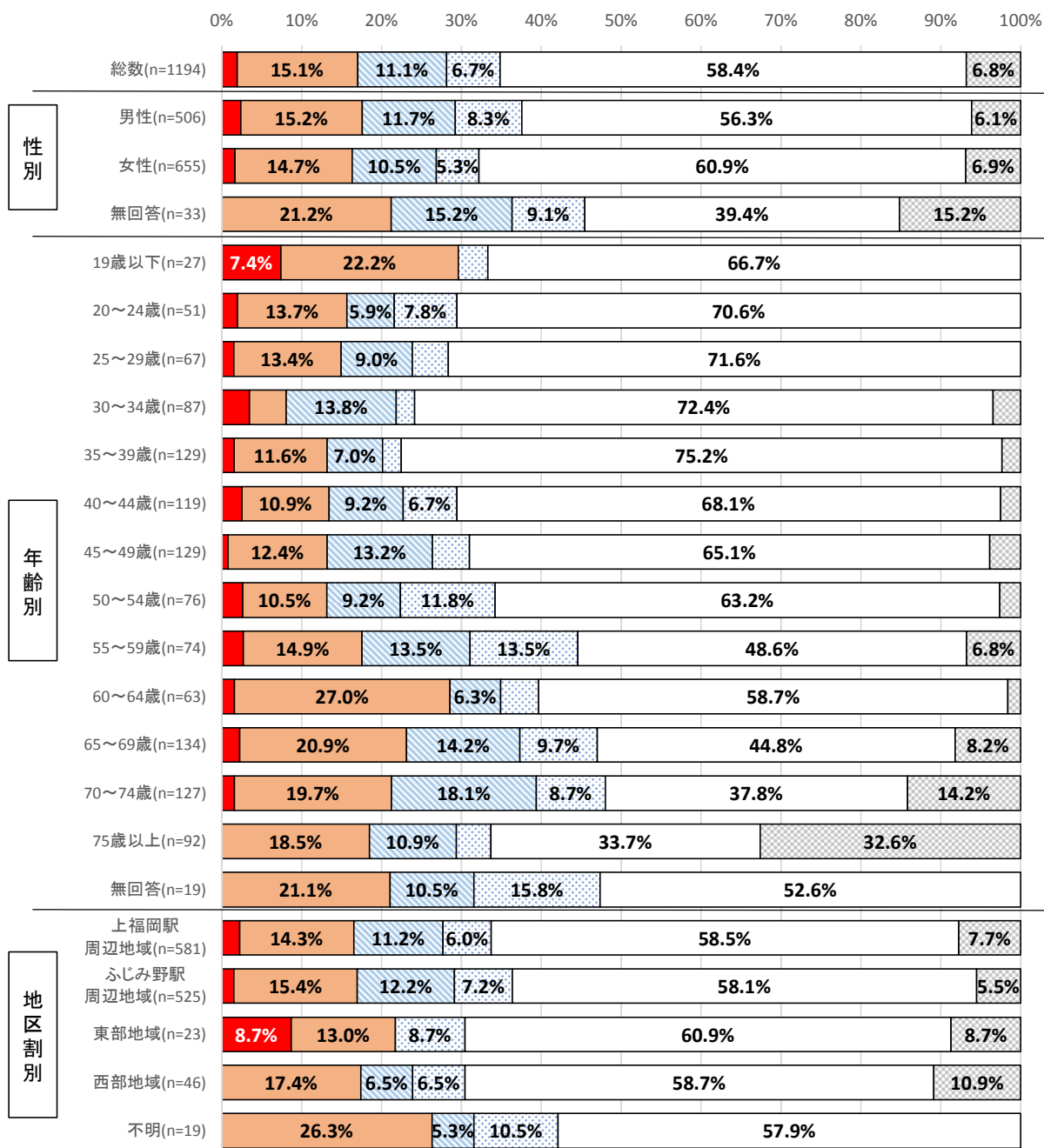
○高齢福祉

- ・「高齢福祉」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、60～64歳が最も高く、次いで70～74歳となっています。
- ・地区割別を見ると、東部地域が「満足」、「やや満足」および「不満」において最も高い回答者割合となっています。



○障がい福祉

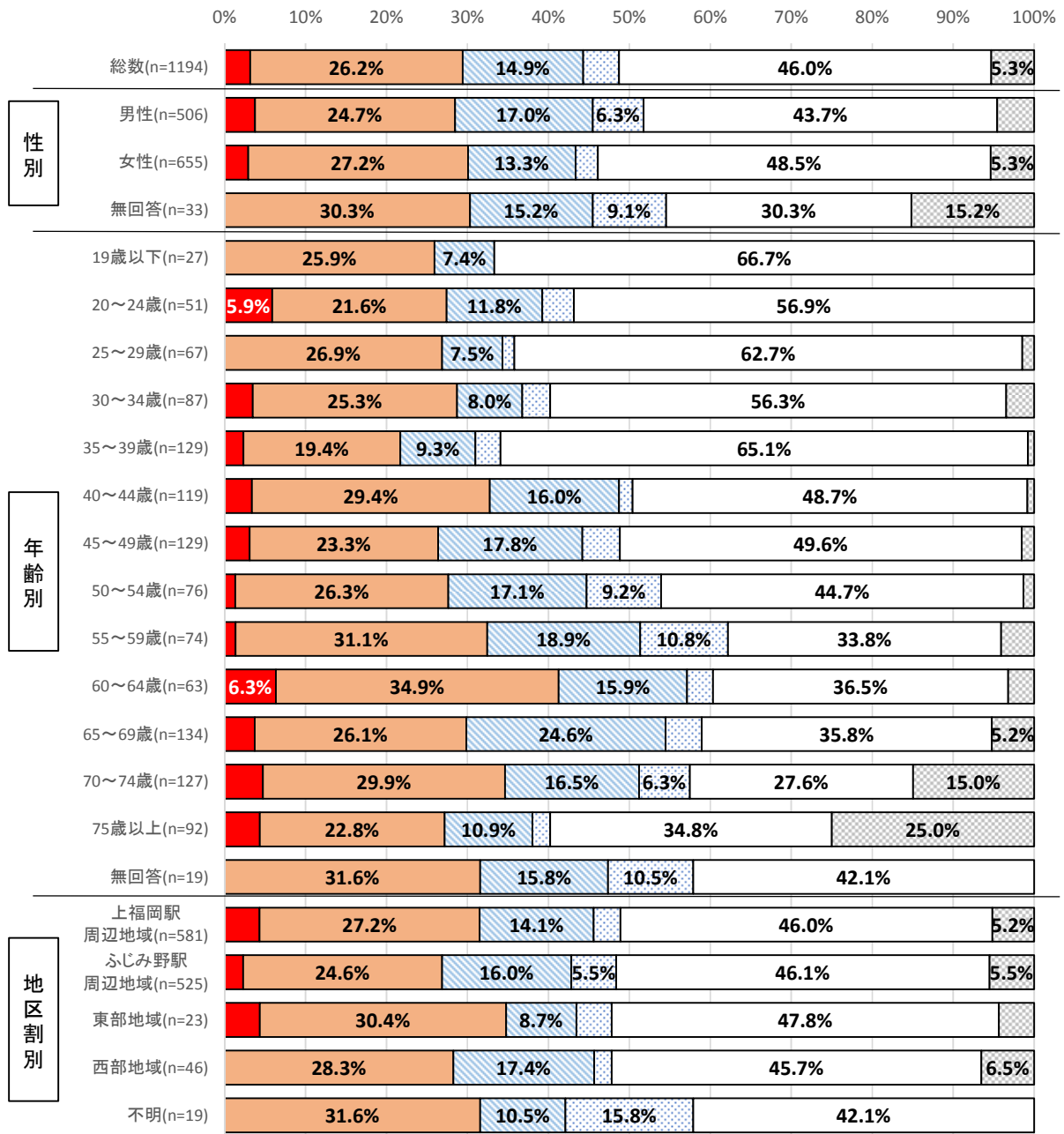
- ・ 「障がい福祉」に関しては、「満足」、「やや満足」、「やや不満足」、「不満足」のいずれの回答者割合についても、男性が女性より高くなっています。
- ・ 同様に年代別を見ると、19歳以下および、55歳以上において「満足」、「やや満足」、「やや不満足」、「不満」への回答者割合が高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、東部地域において最も高くなっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○地域コミュニティ

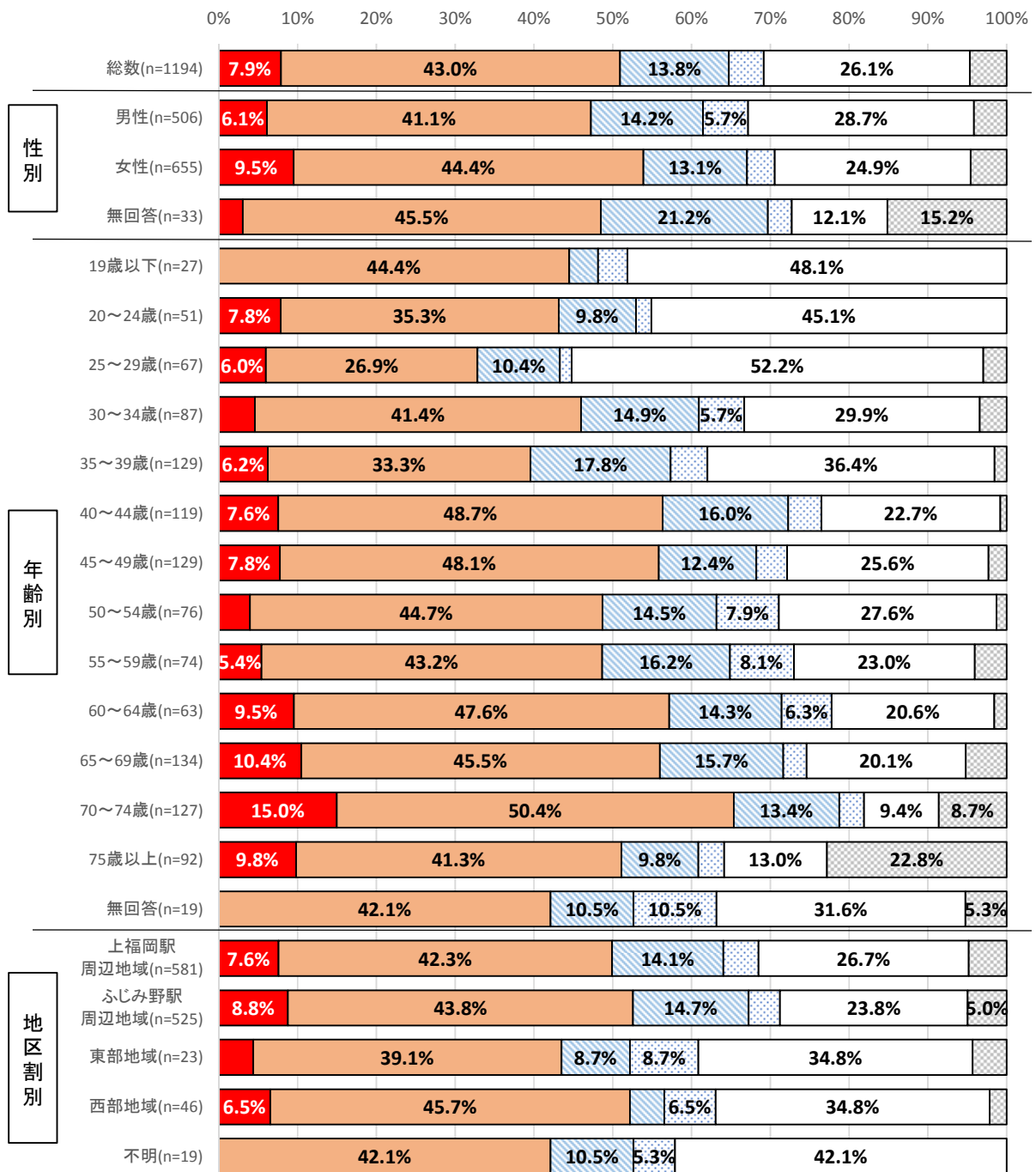
- ・ 「地域コミュニティ」について、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、男性が女性より 7.3%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、60～64 歳が最も高くなっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、55～59 歳が最も高く、次いで 65～69 歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、東部地域では満足度が高く、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合が低くなっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○健康づくり

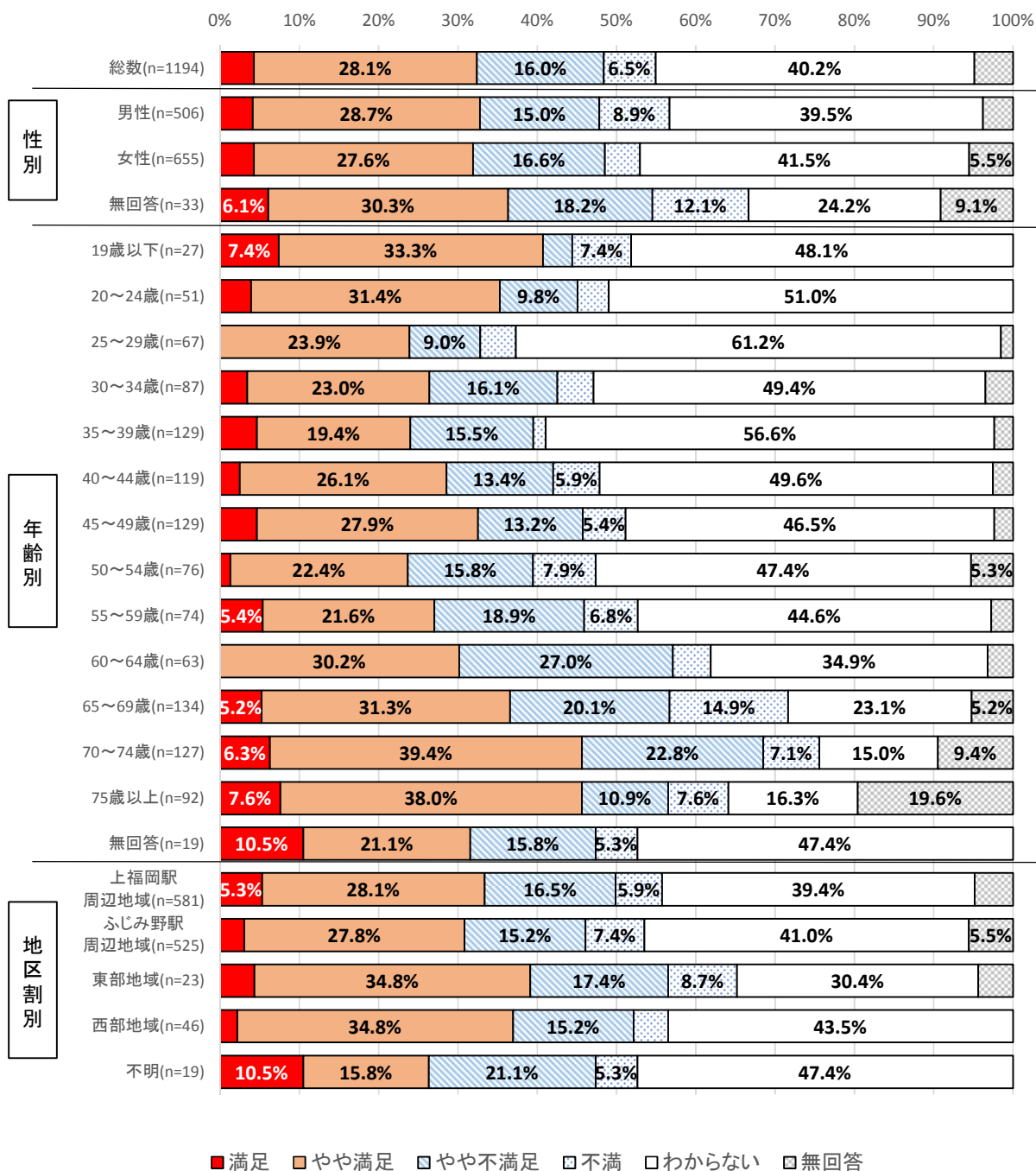
- ・ 「健康づくり」について、「満足」、「やや満足」の回答者割合は、女性が男性より 6.7% 高くなっています。
- ・ 年代別にみると、「満足」、「やや満足」の回答者割合は、40～49 歳、60～74 歳において高くなっています。また、29 歳以下では、「わからない」の回答者割合が高くなっています。
- ・ 地区割別にみると、上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域では、満足度も不満足度も高く、西部地域では、満足度が高く不満足度が低い結果となっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

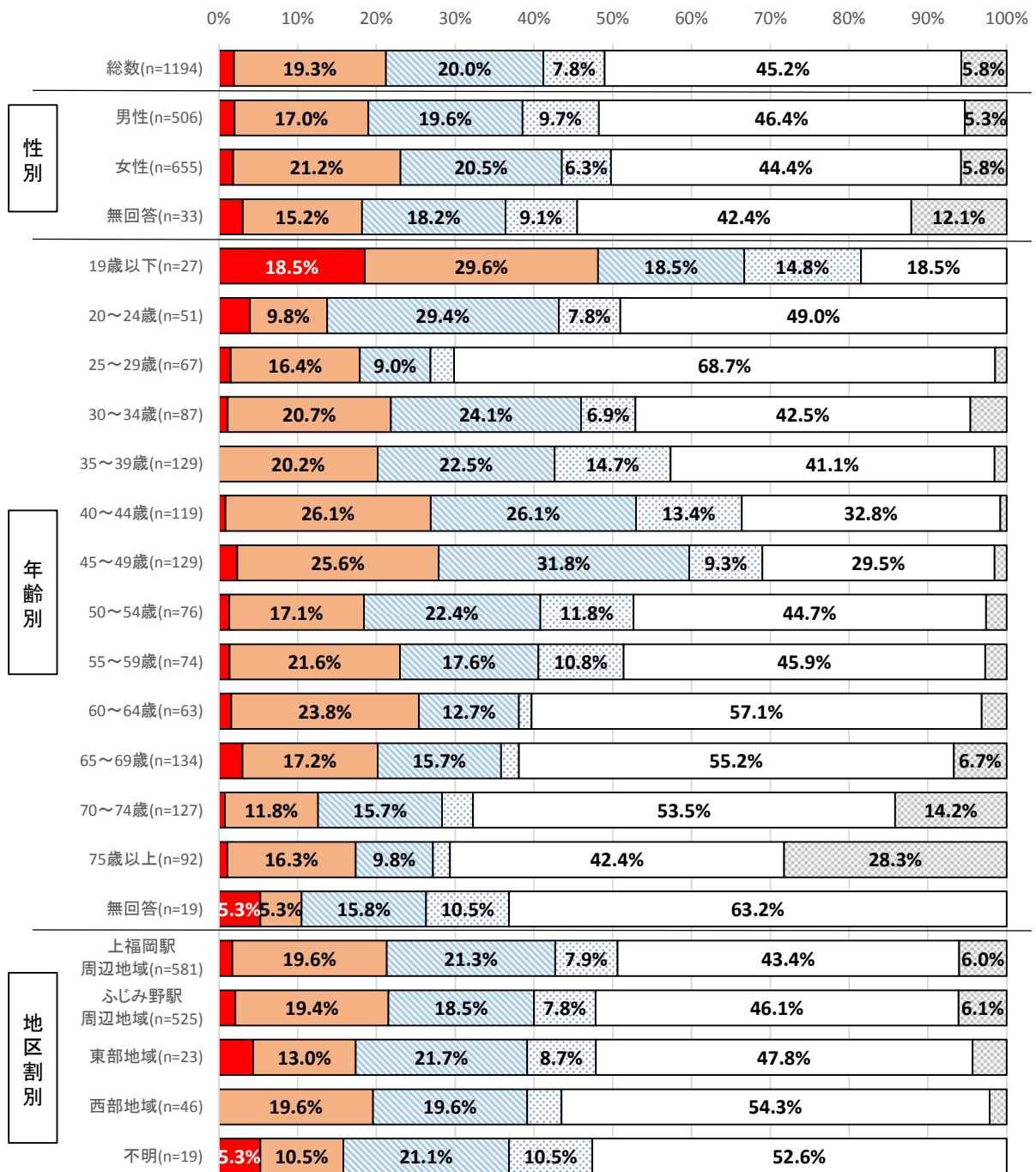
○医療保険

- ・「医療保険」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・年代別に見ると、24歳以下および65歳以上において「満足」、「やや満足」を足した回答者割合が高くなっています。
- ・地区割別に見ると、東部地域の満足度、不満足度がともに高くなっています。



○学校教育

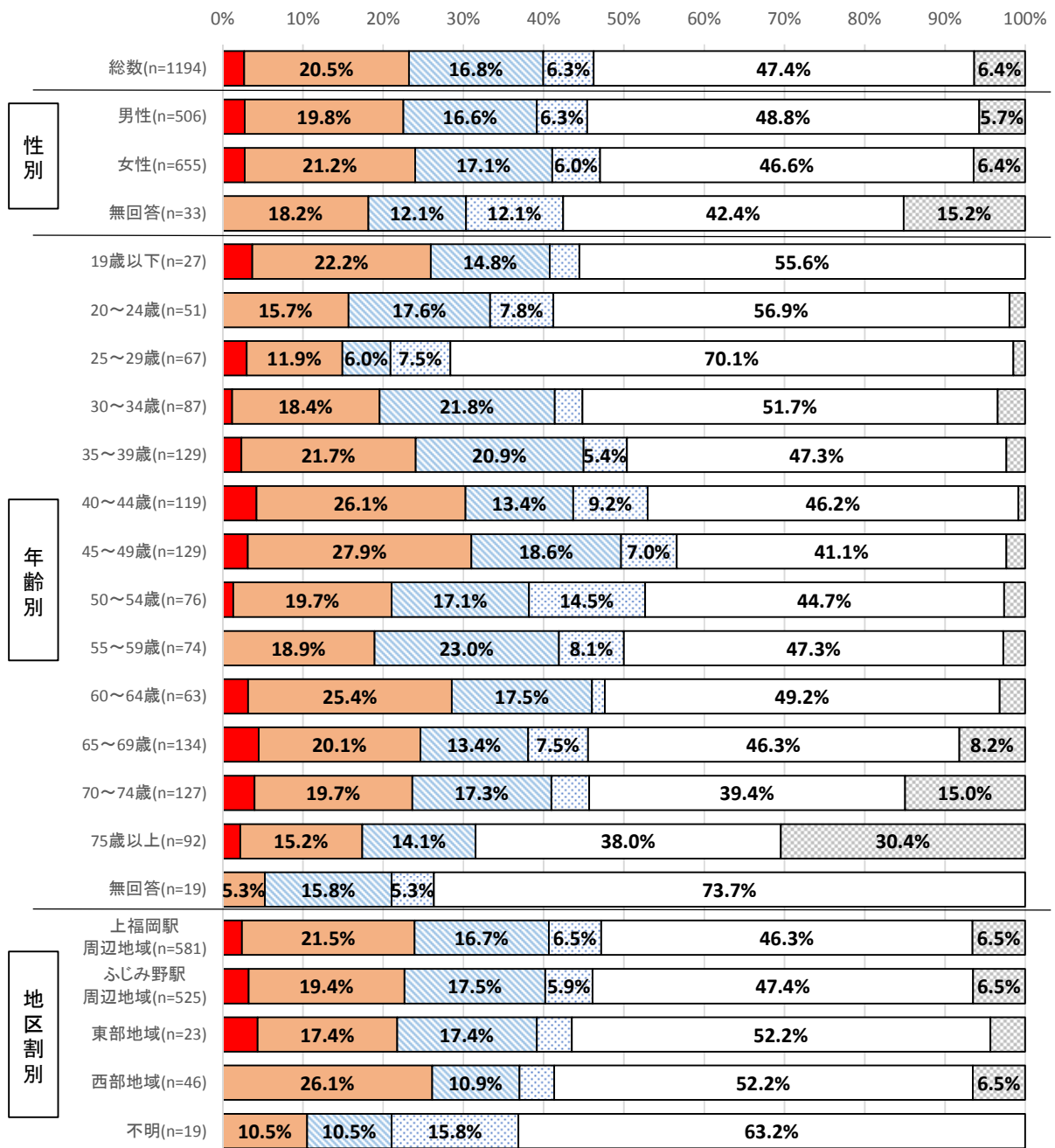
- ・ 「学校教育」については、「やや満足」と「やや満足」を足した回答者割合が、女性が男性より4.1%高くなっています。
- ・ 年代別に見ると、19歳以下の満足度が高い一方、20～24歳、30～59歳では、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合が3割を超えています。
- ・ 地区割別では、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域で高く、東部地域で低くなっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○生涯学習

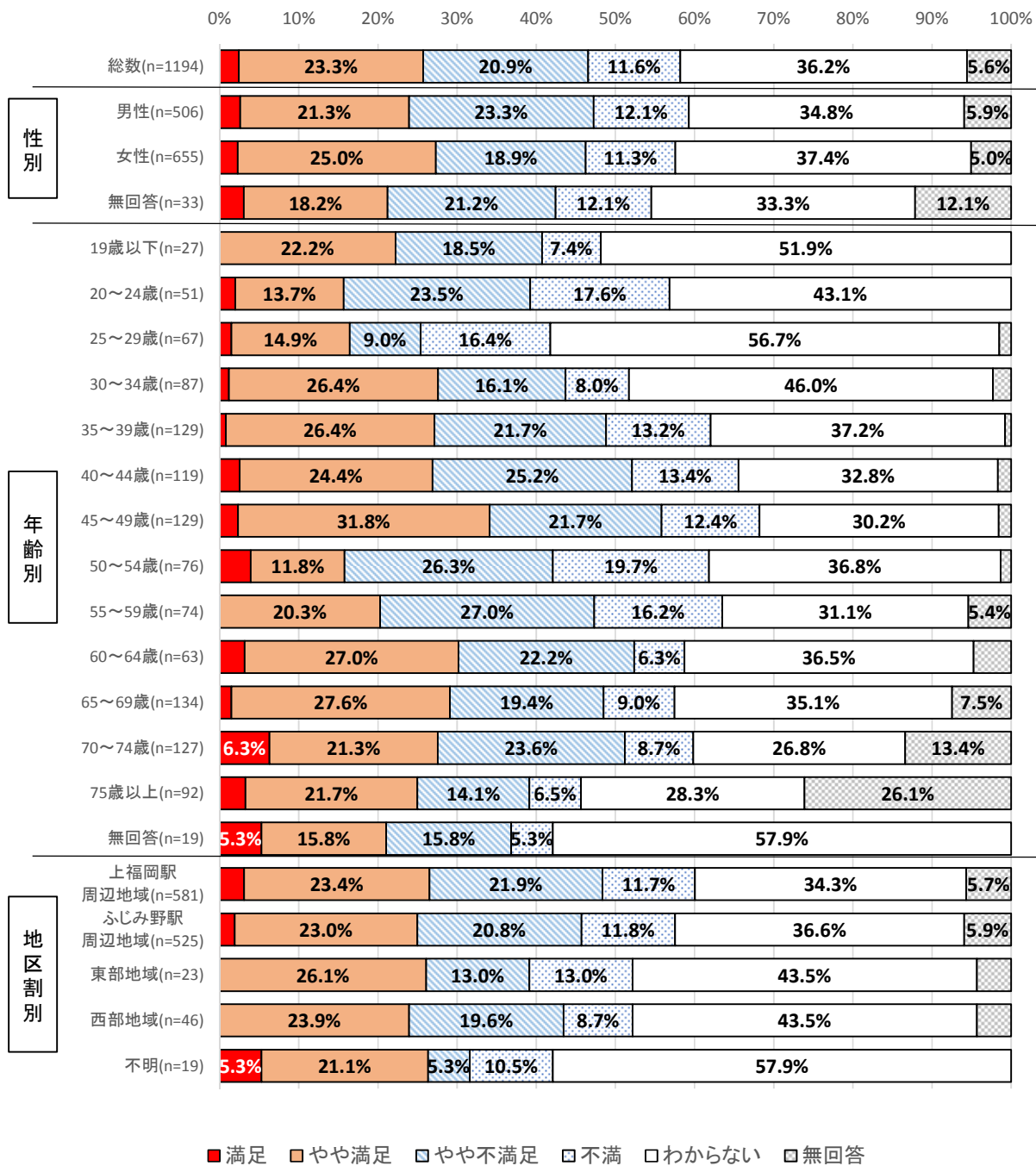
- ・ 「生涯学習」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別では、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、19歳以下、40～49歳、60～64歳で高くなっています。
- ・ 地区割別では、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、西部地域が最も高く、一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合については、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域が高くなっています。



■満足 ■やや満足 ■やや不満足 □不満 □わからない □無回答

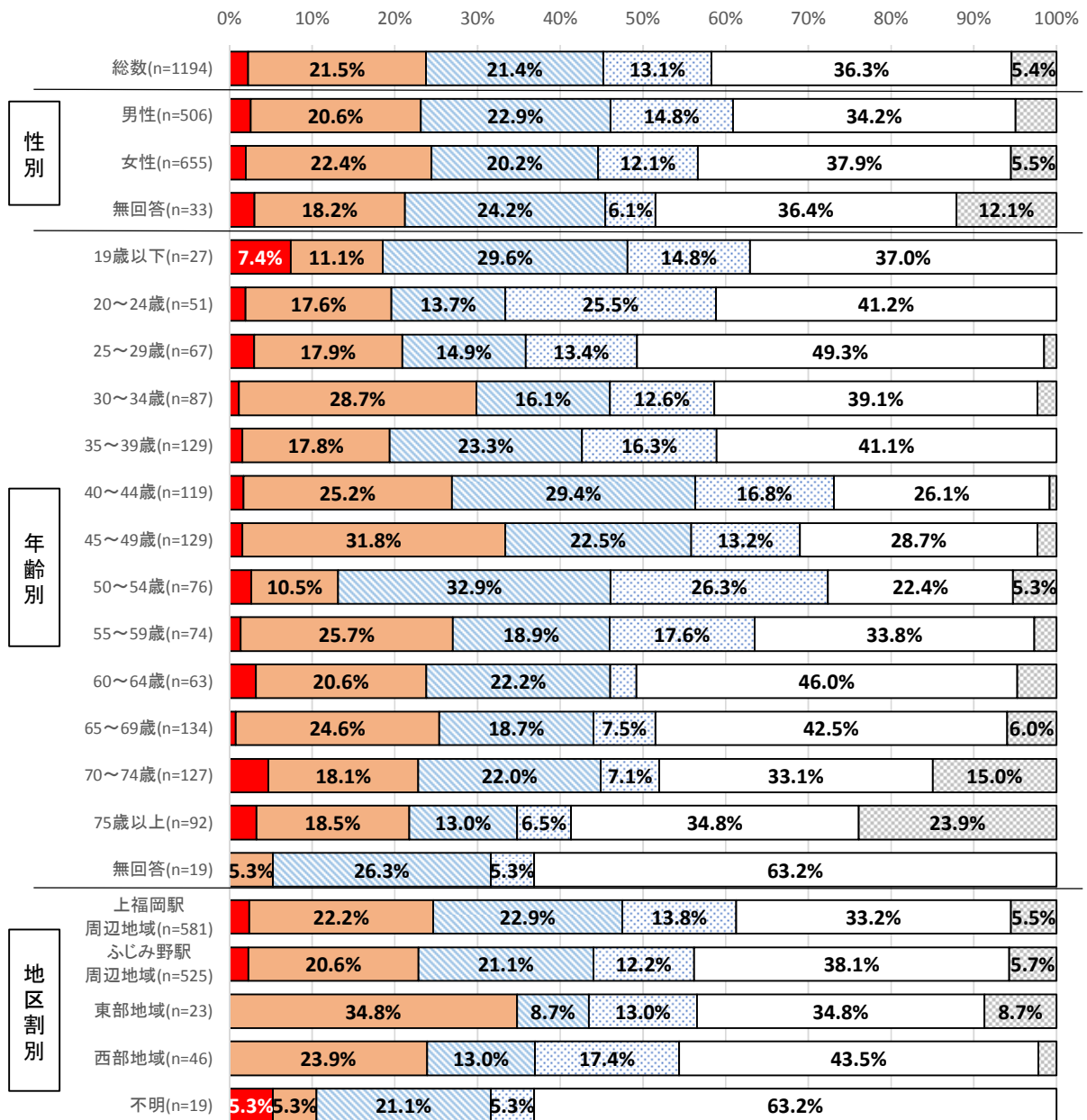
○文化・芸術

- ・ 「文化・芸術」について、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、男性が女性よりも5.1%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、30～49歳、60歳以上で高くなっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、50～59歳で高くなっています。
- ・ 地区割別に見ると、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合が東部地域、西部地域で高くなっています。



○スポーツ

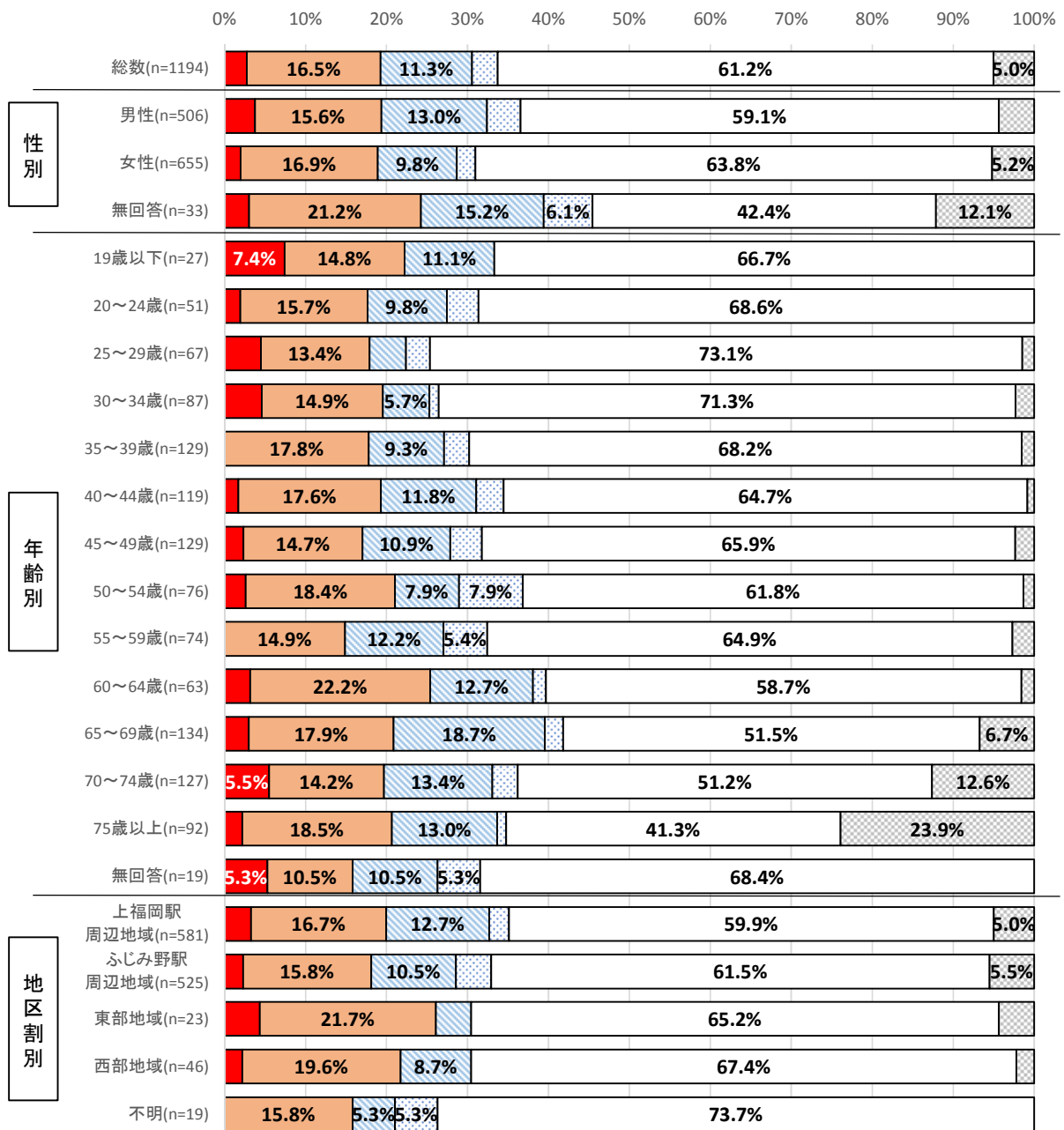
- ・ 「スポーツ」については、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、男性が女性よりも5.5%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、30～34歳、45～49歳で高く、一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、50歳～54歳が最も高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合が、東部地域で高くなっており、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合も低くなっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○人権・平和

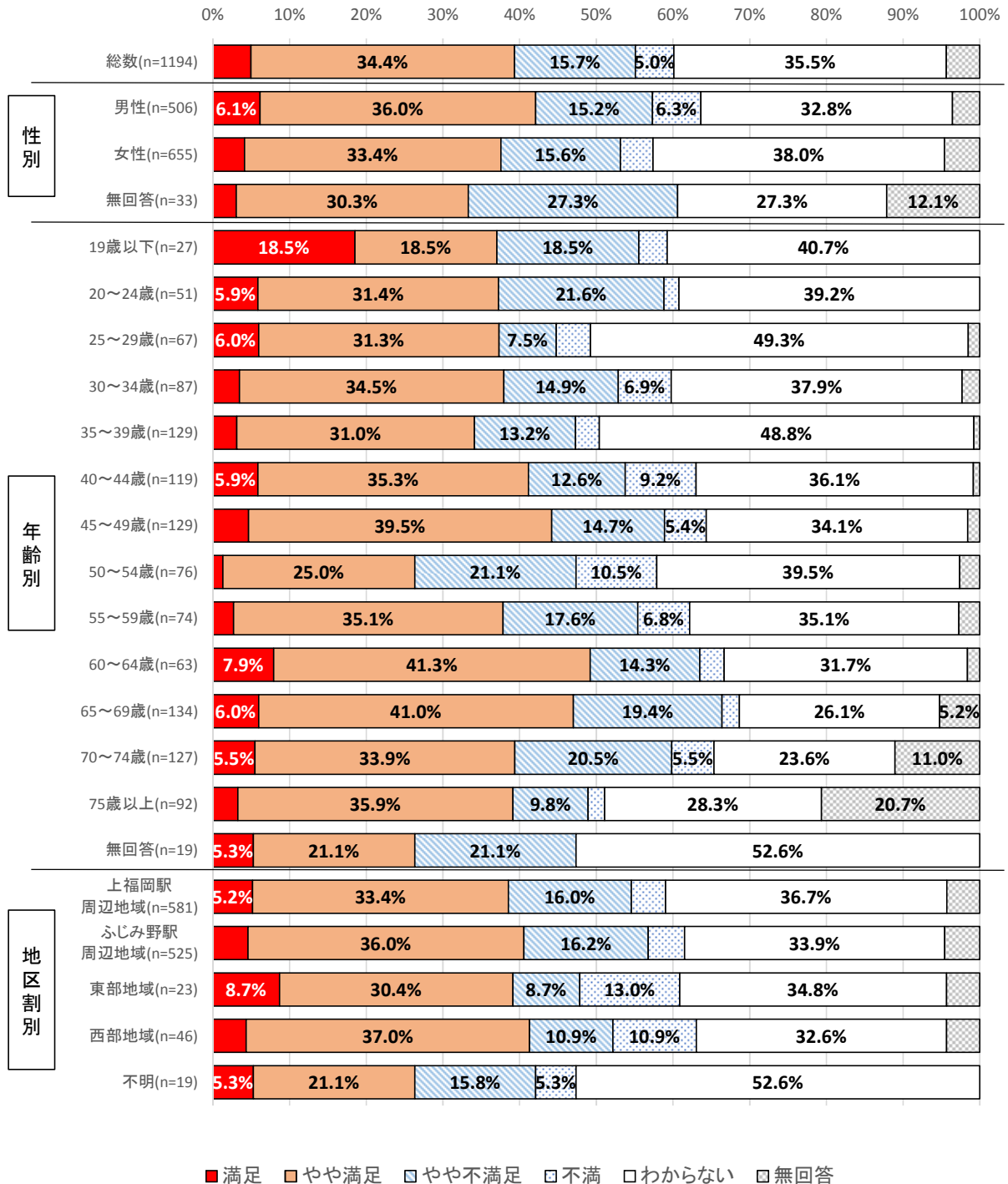
- ・ 「人権・平和」については、「わからない」の回答が多い傾向となっています。「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、男性が女性よりも5.1%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、60～64歳が最も高い割合となっており、次いで19歳以下となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、65～69歳が最も高い割合となっています。
- ・ 地区割別に見ると東部地域、西部地域において相対的に満足度が高く、不満足度が低い傾向となっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

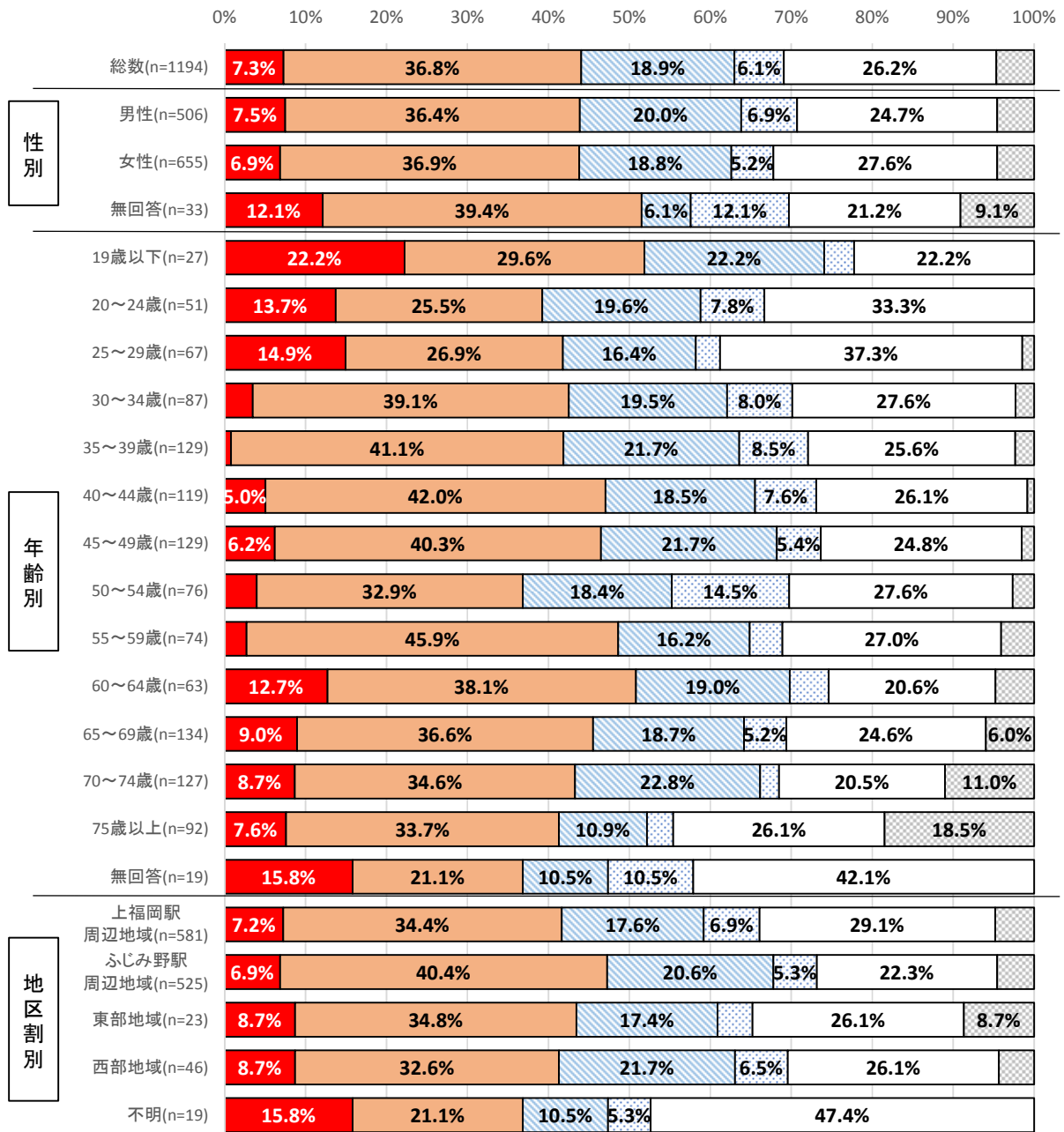
○防災

- ・ 「防災」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は40～49歳、60～69歳で高く、50～54歳で低くなっています。
- ・ 地区割別で見ると、上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域で「やや不満足」の回答者割合が相対的に高く、東部地域、西部地域で「不満」が高くなっています。



○防犯

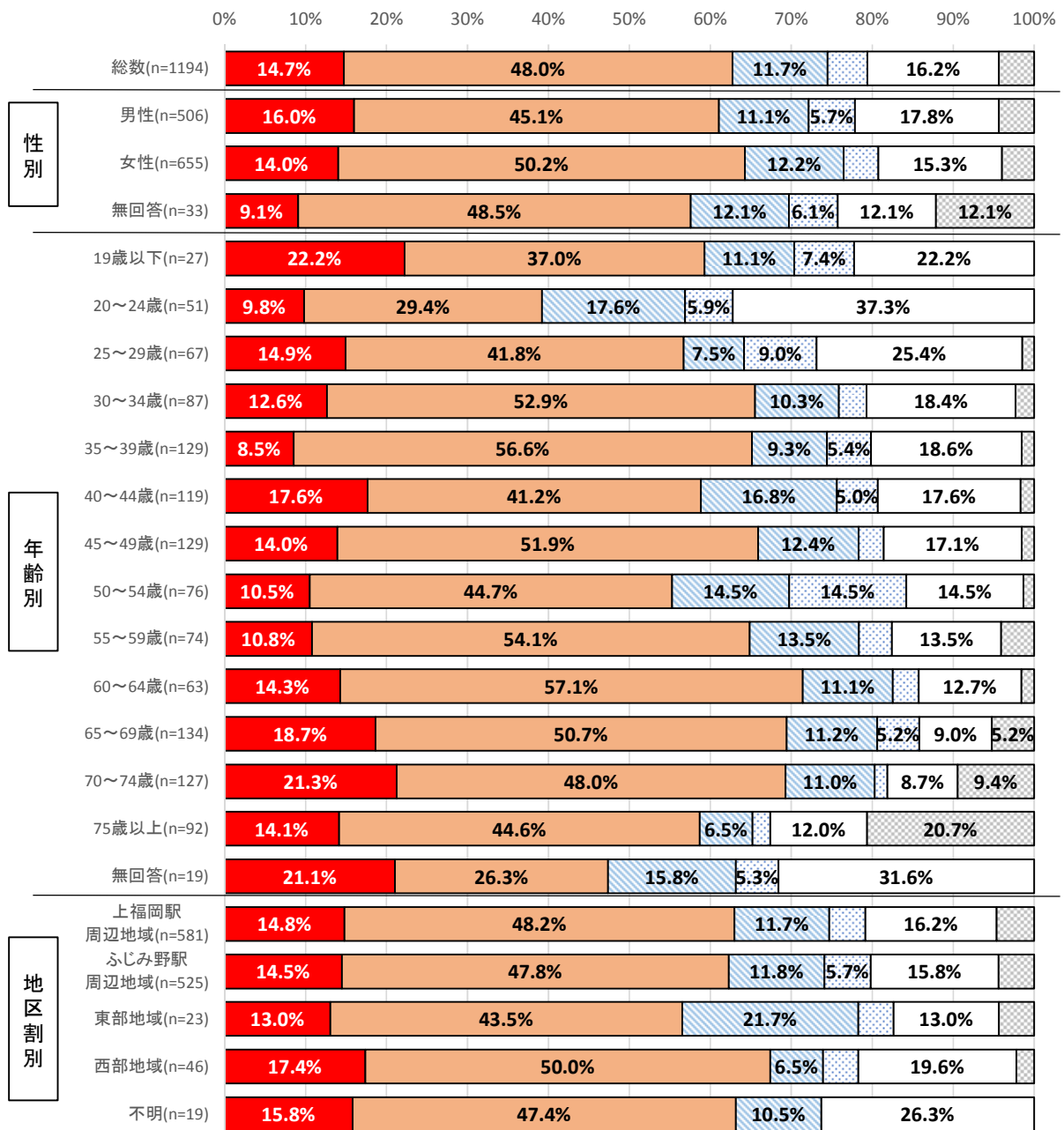
- ・ 「防犯」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、19歳以下が最も高い割合となっており、次いで60～64歳となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、50～54歳が最も高い割合となっており、次いで35～39歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域が最も高くなっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、西部地域が最も高くまっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○環境

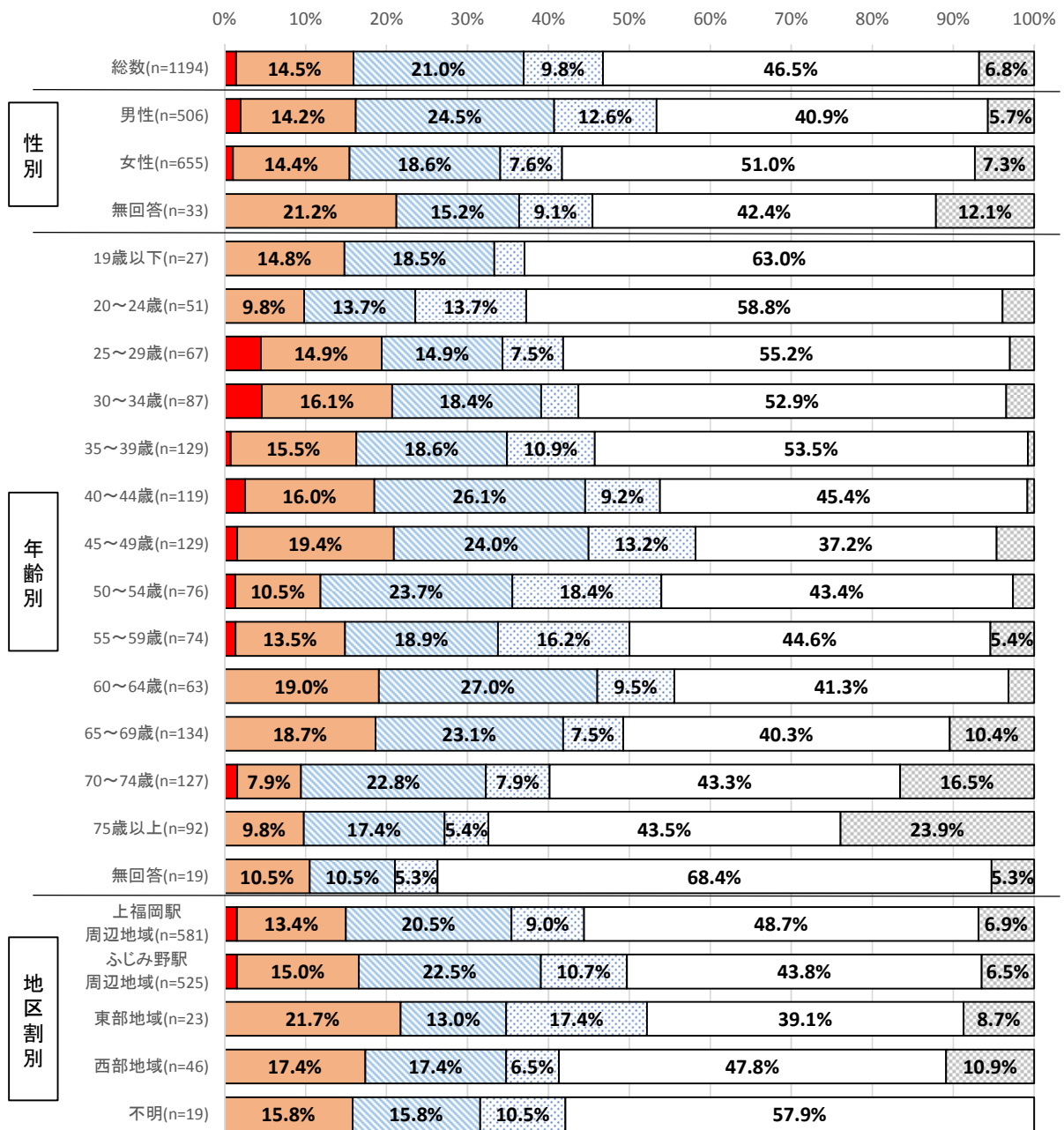
- ・ 「環境」については、「満足」と「やや満足」を足した回答者割合は、女性が男性より3.1%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、60～74歳で高くなっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、50～54歳が最も高くなっており、「不満」も14.5%となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、西部地域が最も高くなっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、東部地域が最も高くなっています。



■満足 ■やや満足 ■やや不満足 ■不満 □わからない □無回答

○産業・雇用

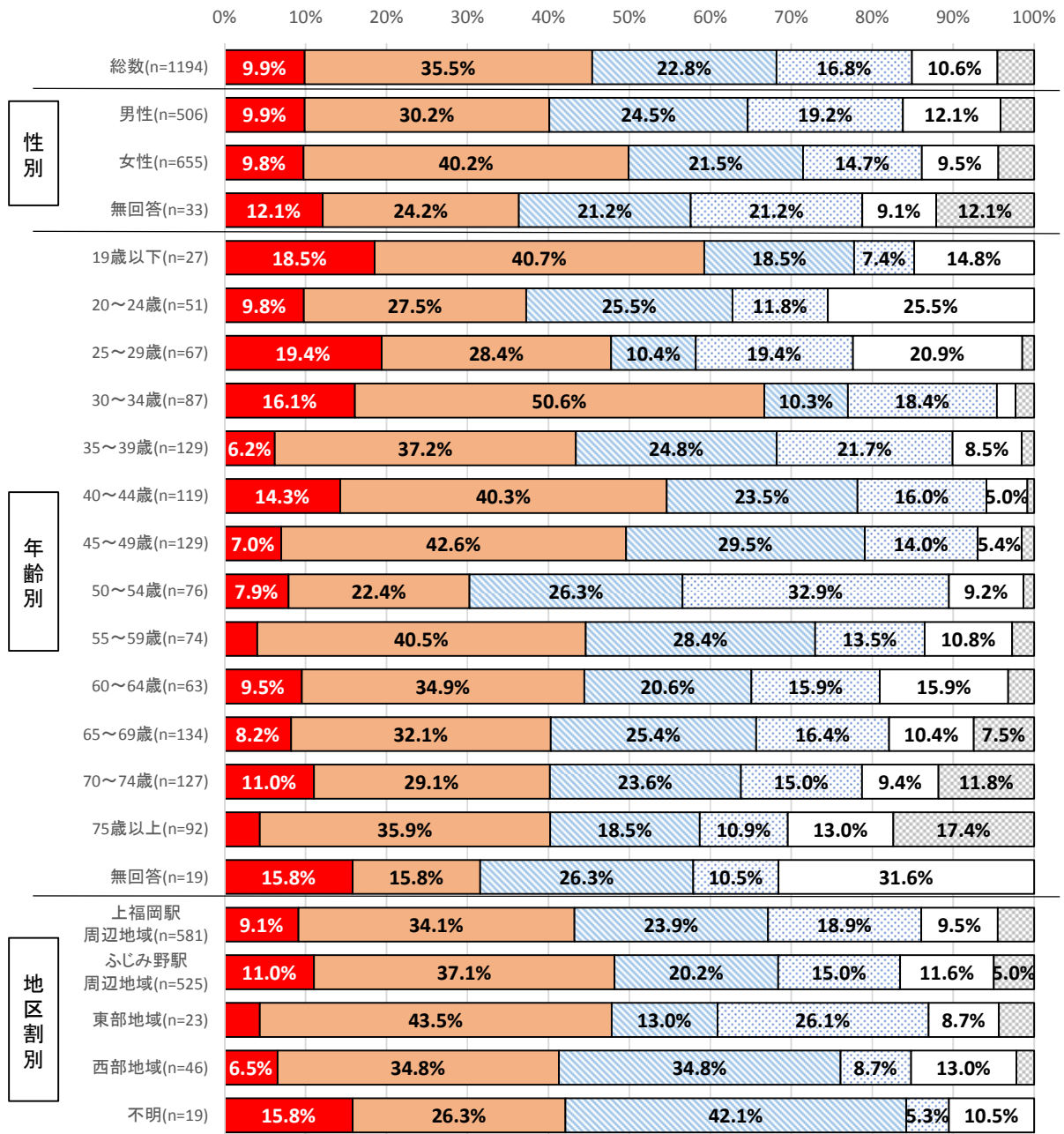
- ・ 「産業・雇用」については、「不満足」、「やや不満」を足した回答者割合は、男性が女性より 10.9%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、45～49 歳が最も高く、次いで 30～34 歳となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、50～54 歳が最も高く、次いで 45～49 歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、東部地域が最も高く、次いで西部地域となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域が最も高く、次いで東部地域となっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○都市環境

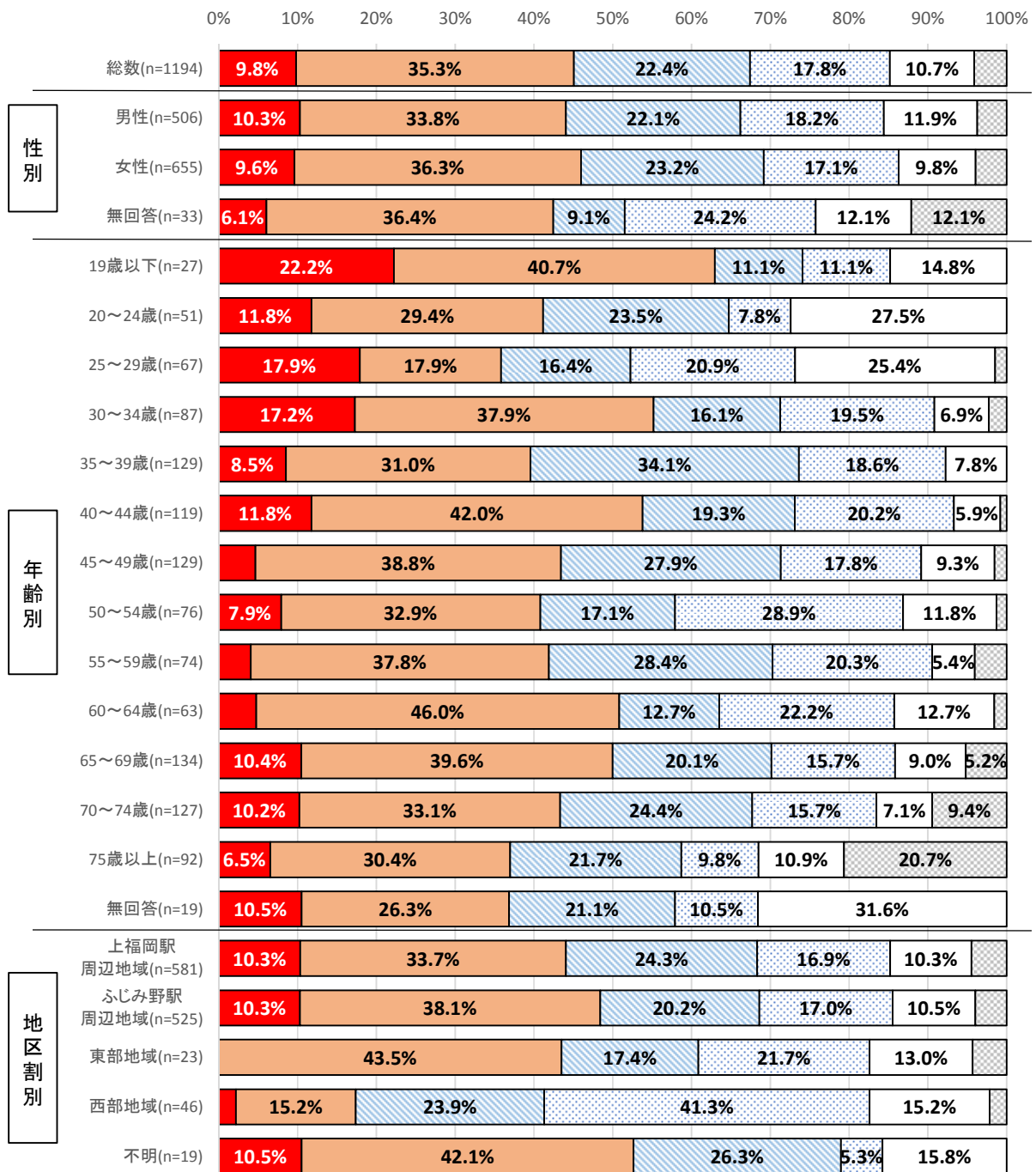
- ・ 「都市環境」について、「満足」と「やや満足」を足した回答者割合は、女性が男性より9.8%高くなっています。「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、男性が女性より7.5%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、30～34歳が最も高く、次いで19歳以下となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、50～54歳が最も高く、次いで35～39歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域が最も高く、次いで東部地域となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、西部地域が最も高く、次いで上福岡駅周辺地域となっています。



■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

○生活基盤

- ・ 「生活基盤」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合は、19歳以下が最も高く、次いで30～34歳となっています。一方、「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は、35～39歳が最も高く、次いで55～59歳となっています。
- ・ 地区割別に見ると、西部地域の「やや不満足」、「不満」を足した回答者割合は著しく高く、合計で65.2%となっています。また、「満足」、「やや満足」を足した回答者割合も低くなっています。

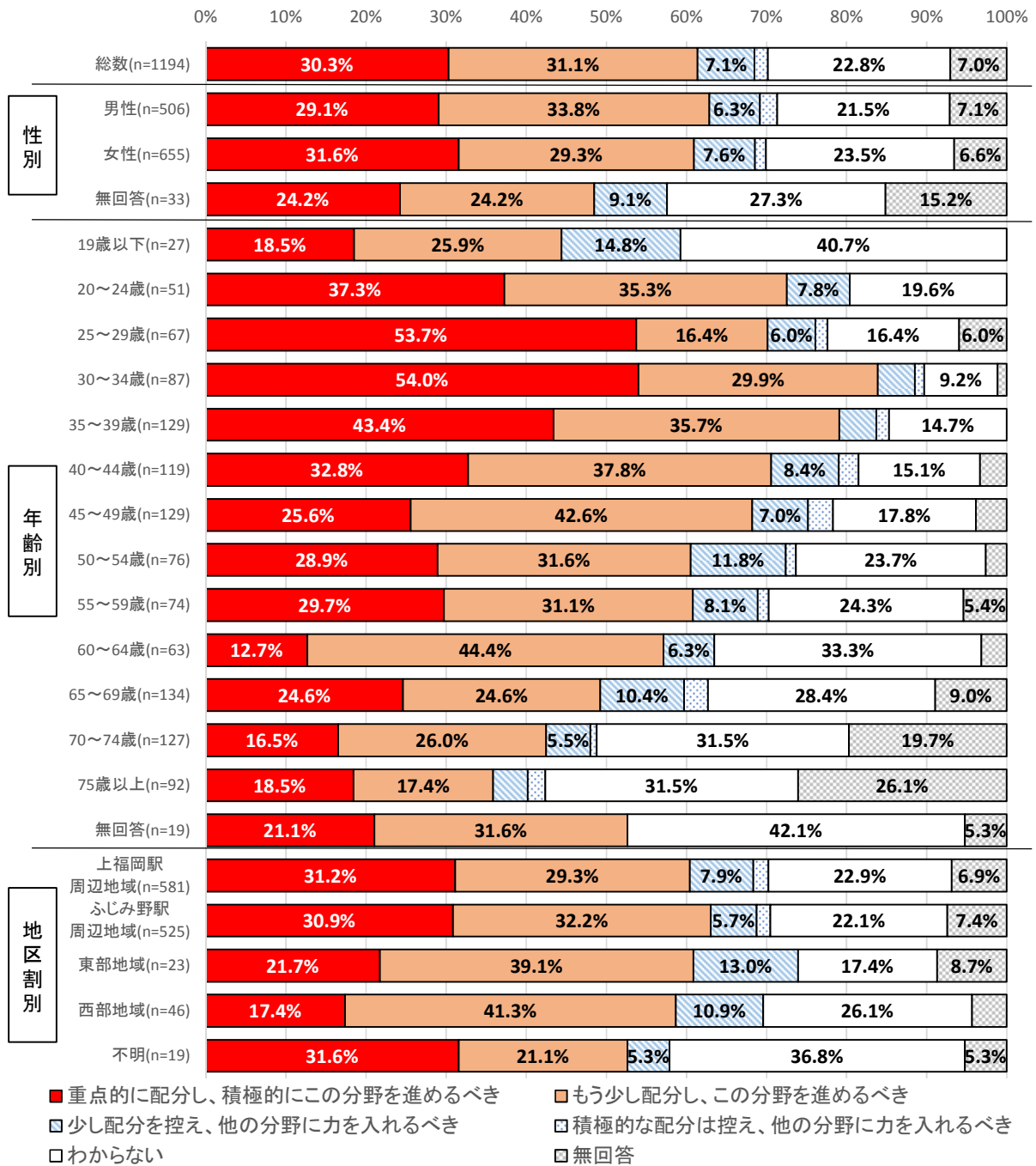


■満足 □やや満足 □やや不満足 □不満 □わからない □無回答

④. 今後の重要度におけるクロス分析

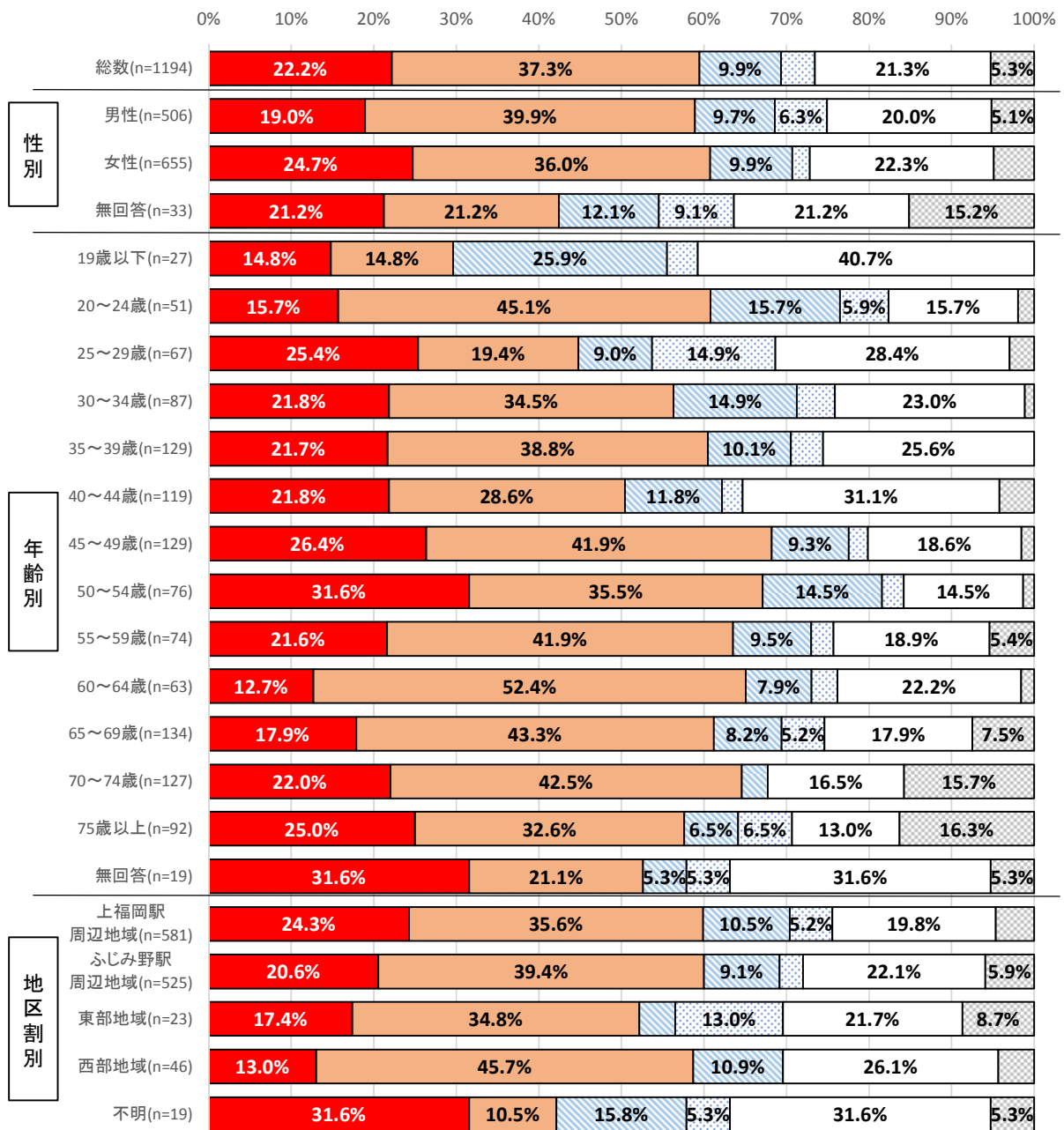
○子育て支援

- ・ 「子育て支援」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」の回答者割合は、25～34歳が高くなっており、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、20～24歳、30～49歳が高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」の回答者割合は、東部地域、西部地域において低くなっています。



○高齢福祉

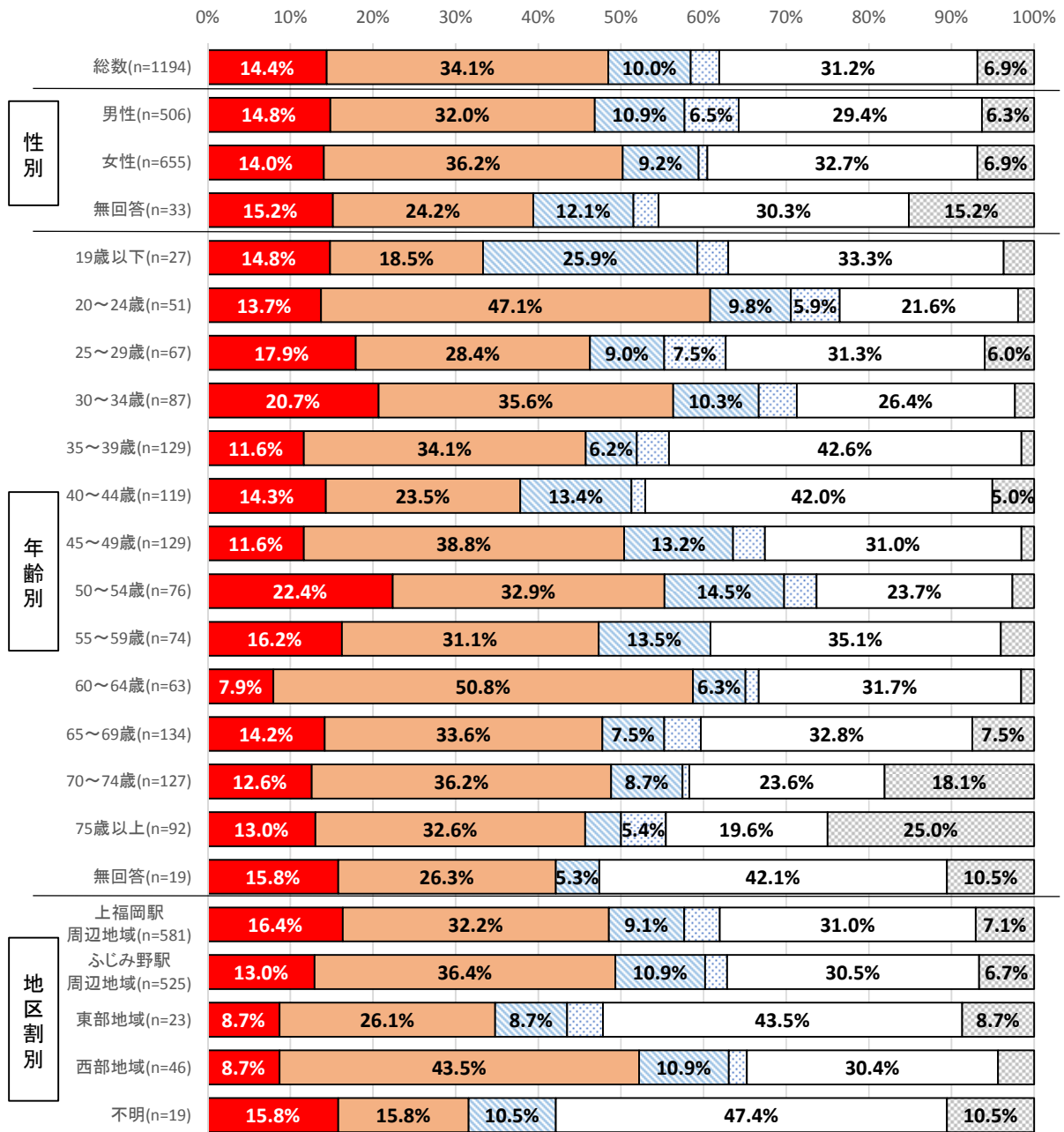
- ・ 「高齢福祉」について、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より3.9%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、50～59歳が最も高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、19歳以下が最も高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、東部地域が低い傾向があります。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

○障がい福祉

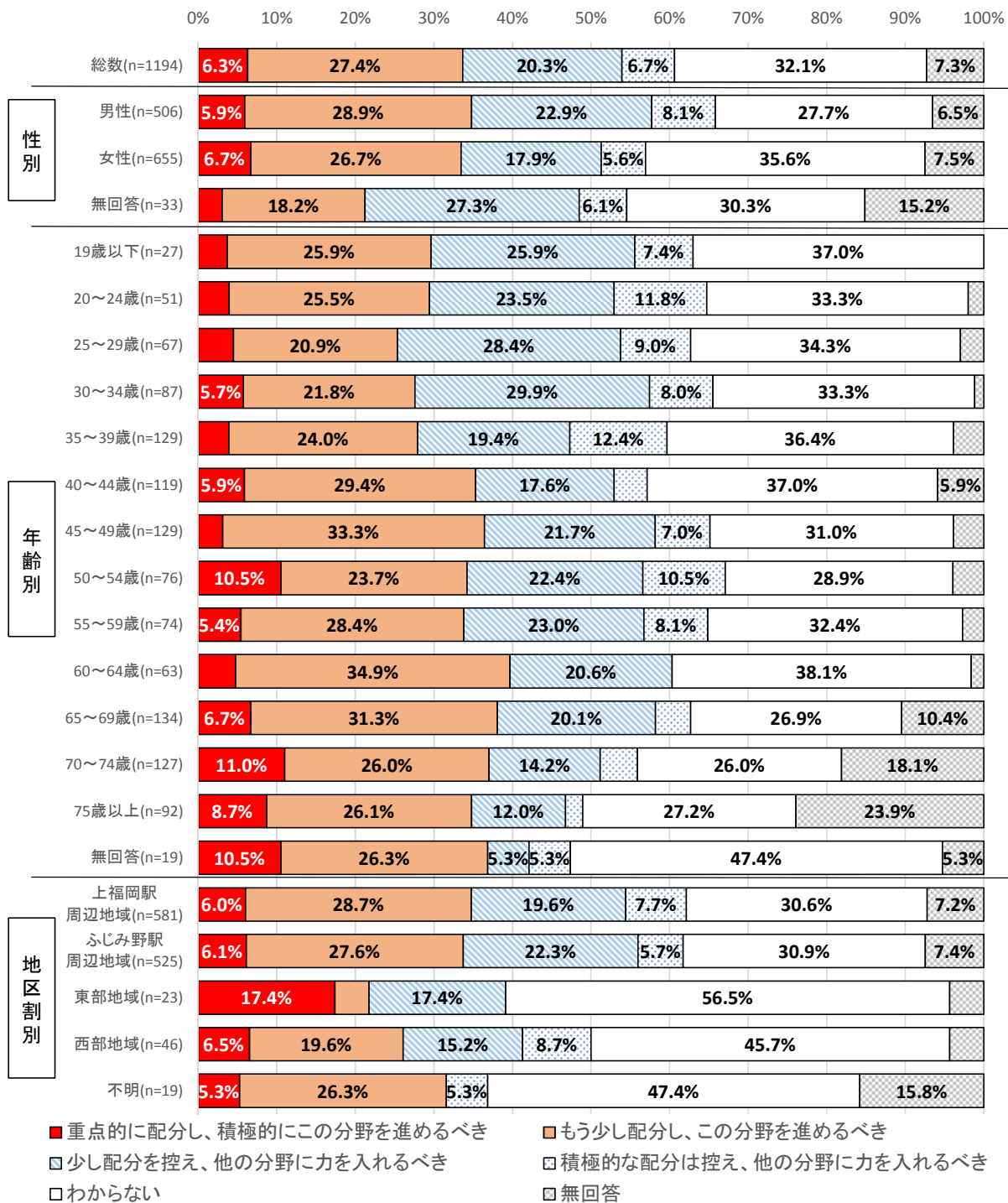
- ・ 「障がい福祉」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、女性が男性より 3.4% 高くなっています。「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 7.2% 高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、20～24 歳が最も高くなっており、次いで 60～64 歳となっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、19 歳以下が最も高くなっており、次いで 50～54 歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、東部地域が低い傾向があります。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

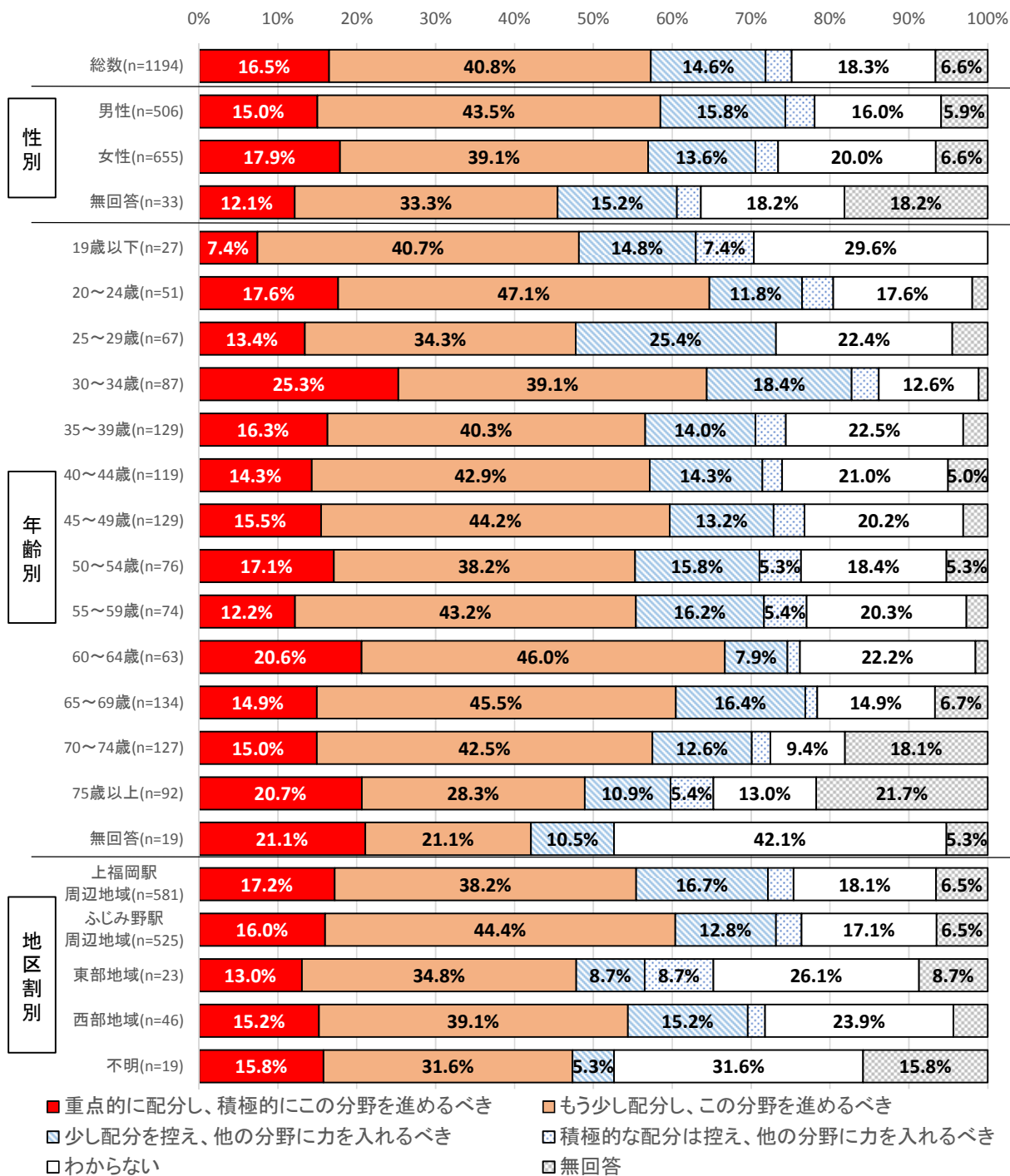
○地域コミュニティ

- ・ 「地域コミュニティ」について、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より7.5%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、総じて年齢が上がるほど高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、東部地域が最も低くなっています。



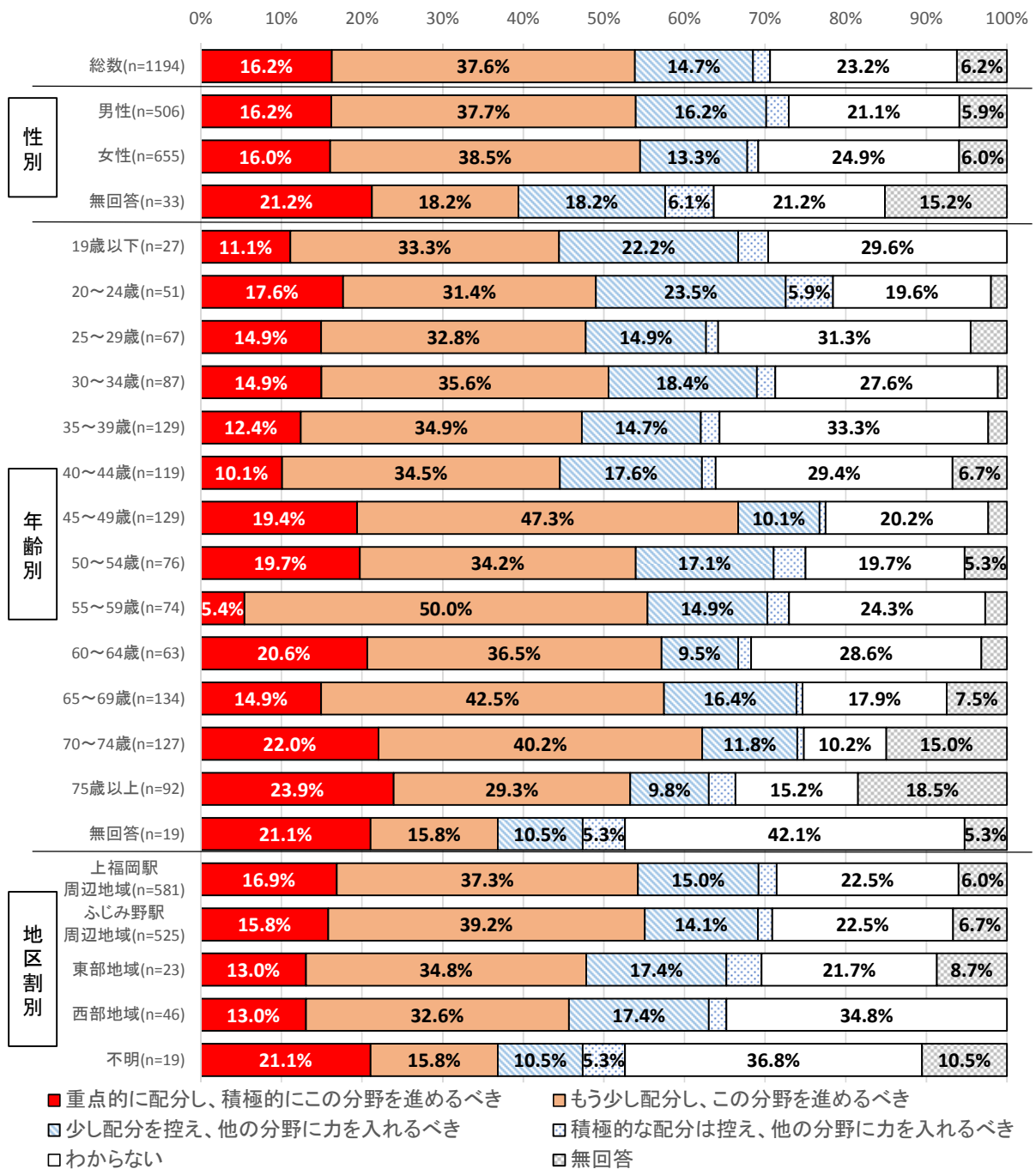
○健康づくり

- ・ 「健康づくり」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、60～64歳、20～24歳、30～34歳が高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、25～29歳が最も高い割合となっており、次いで19歳以下となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域において高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、上福岡駅周辺地域において高くなっています。



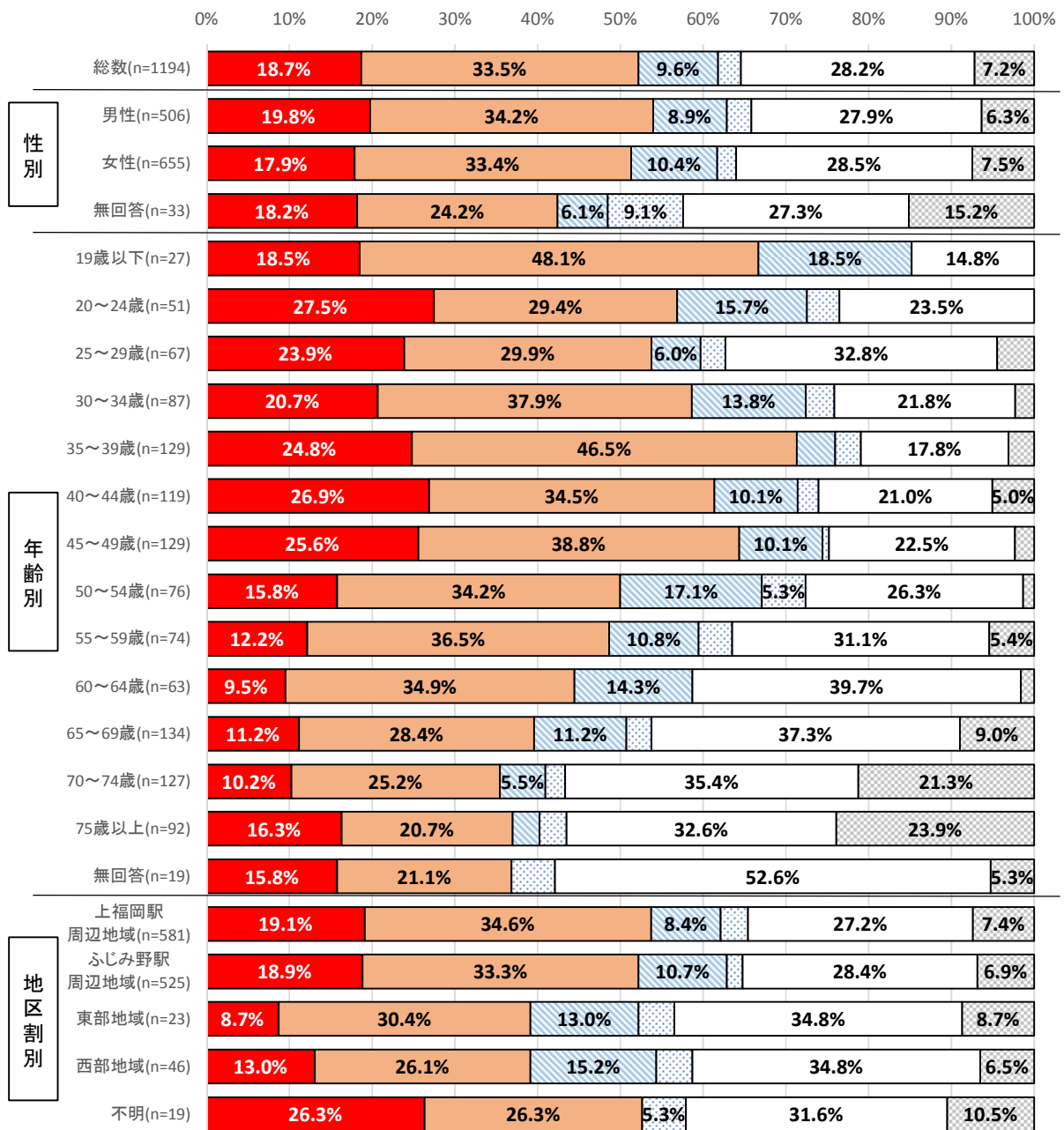
○医療保険

- ・ 「医療保険」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、45～49歳が最も高く、次いで70～74歳となっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、20～24歳が最も高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域において高くなっています。



○学校教育

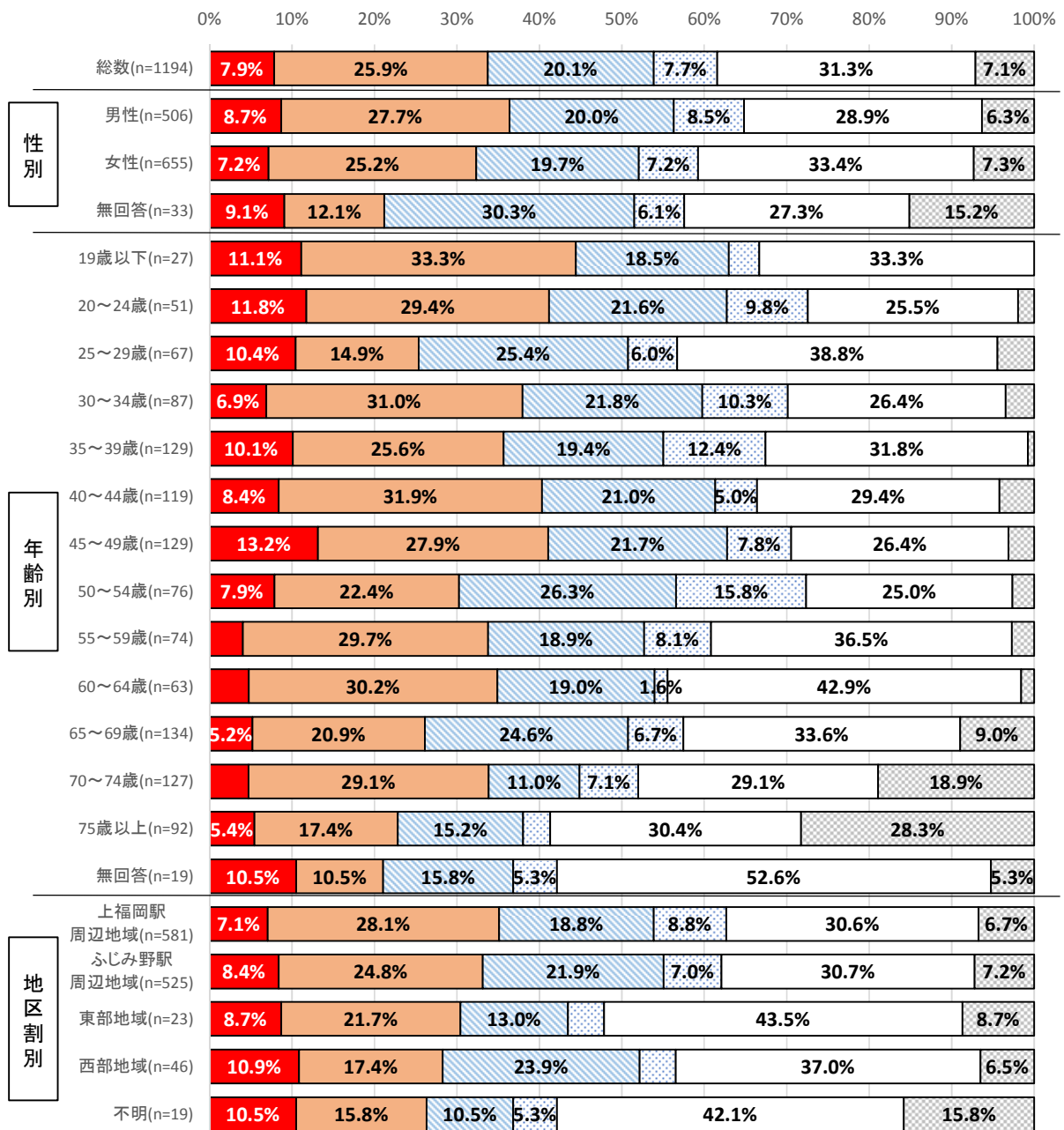
- ・ 「学校教育」についての回答者割合は、性別により顕著な違いは見られません。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、35～39歳が最も高く、次いで19歳以下となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域において高くなっています。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

○生涯学習

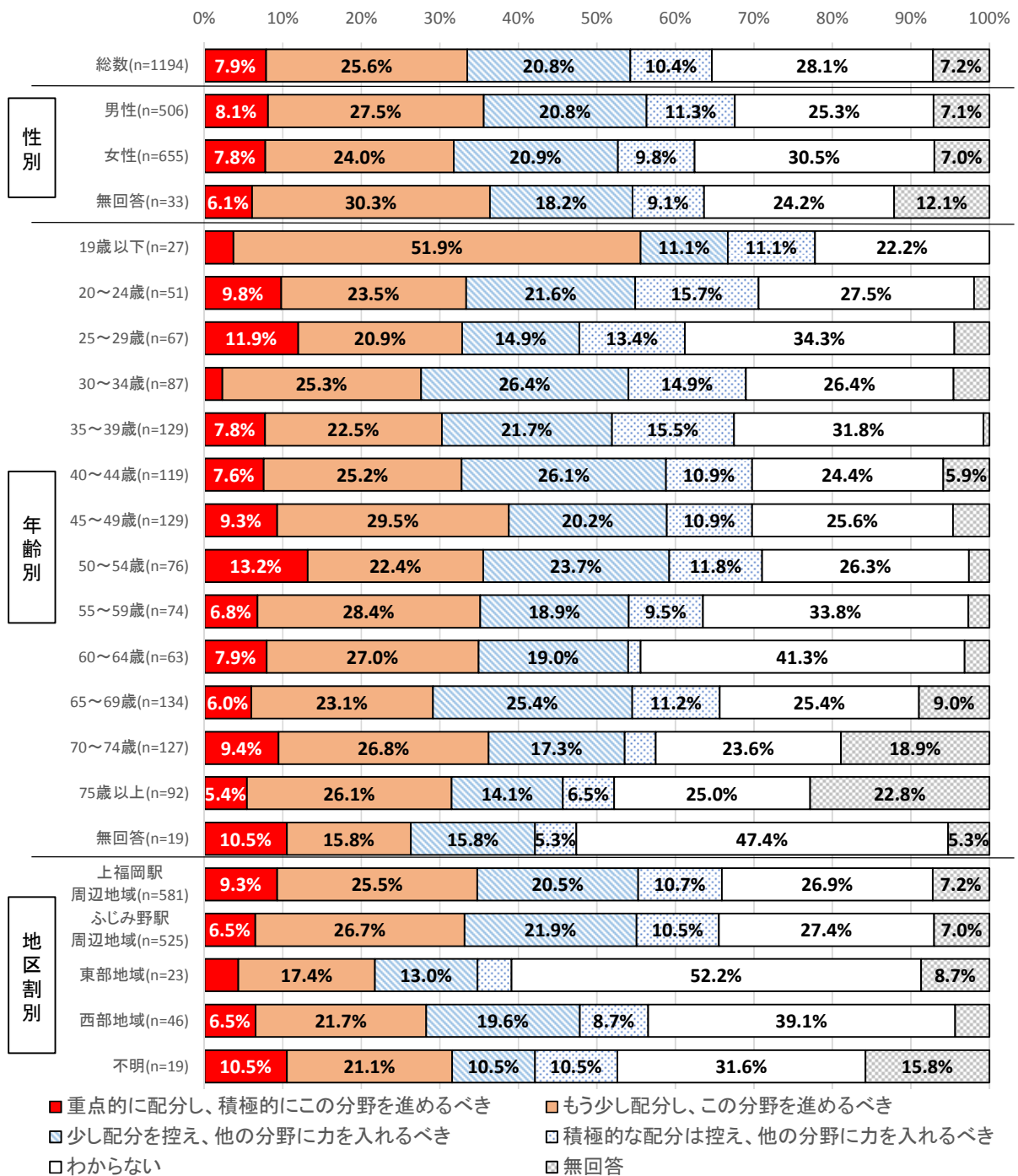
- ・ 「生涯学習」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 4.0%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、25～29 歳を除き 49 歳以下が高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、50～54 歳が最も高く、次いで 30～34 歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、上福岡駅周辺地域が最も高く、次いでふじみ野駅周辺地域となっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域が最も高く、次いで西部地域となっています。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

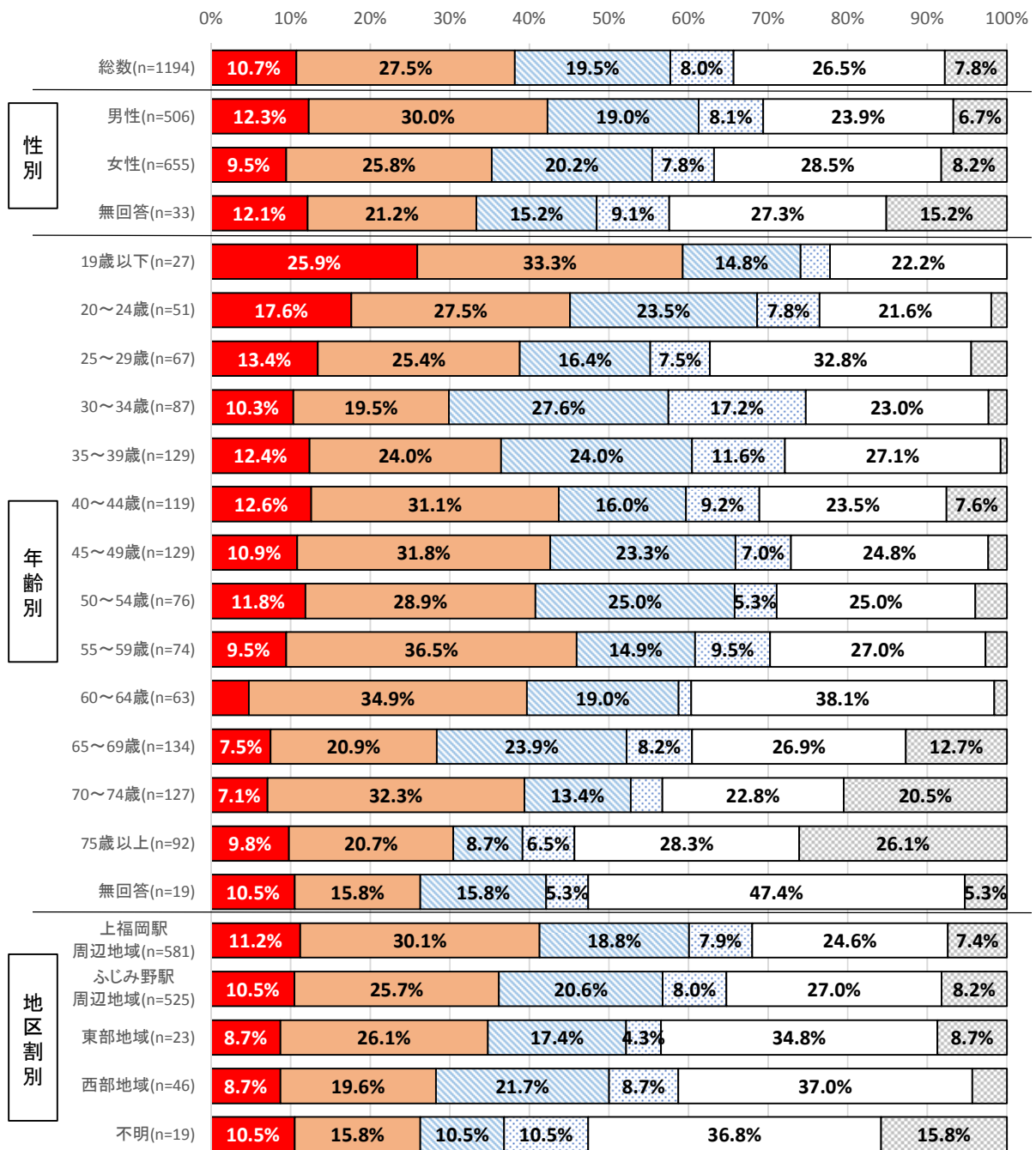
○文化・芸術

- ・ 「文化・芸術」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 3.9% 高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、19 歳以下が最も高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、30～34 歳が最も高い割合となっており、次いで 20～24 歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域において高くなっています。



○スポーツ

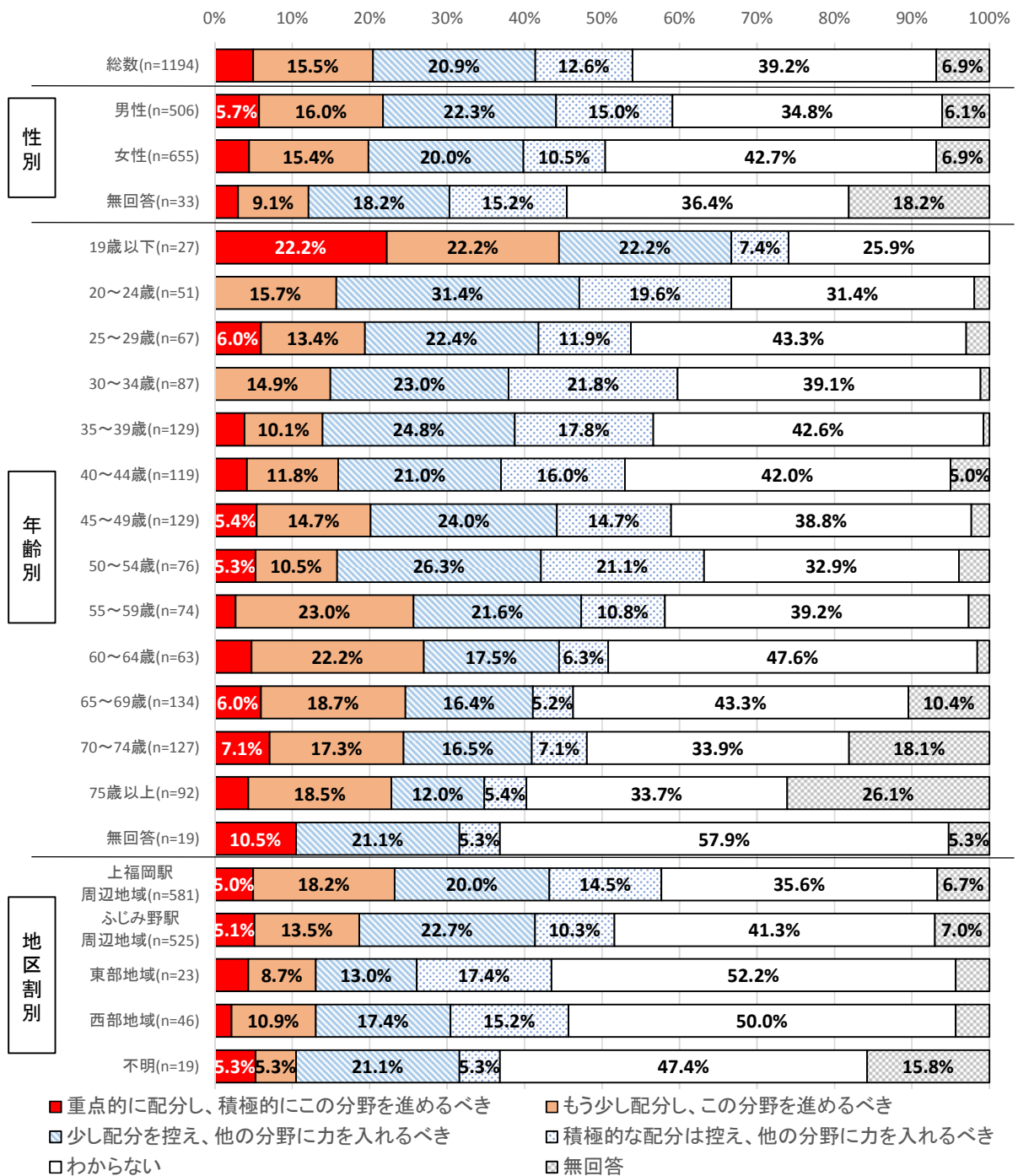
- ・ 「スポーツ」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 7.0%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、19歳以下が最も高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、30～34歳が最も高く、次いで35～39歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、上福岡駅周辺地域が最も高く、次いでふじみ野駅周辺地域となっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、西部地域が最も高く、次いでふじみ野駅周辺地域となっています。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

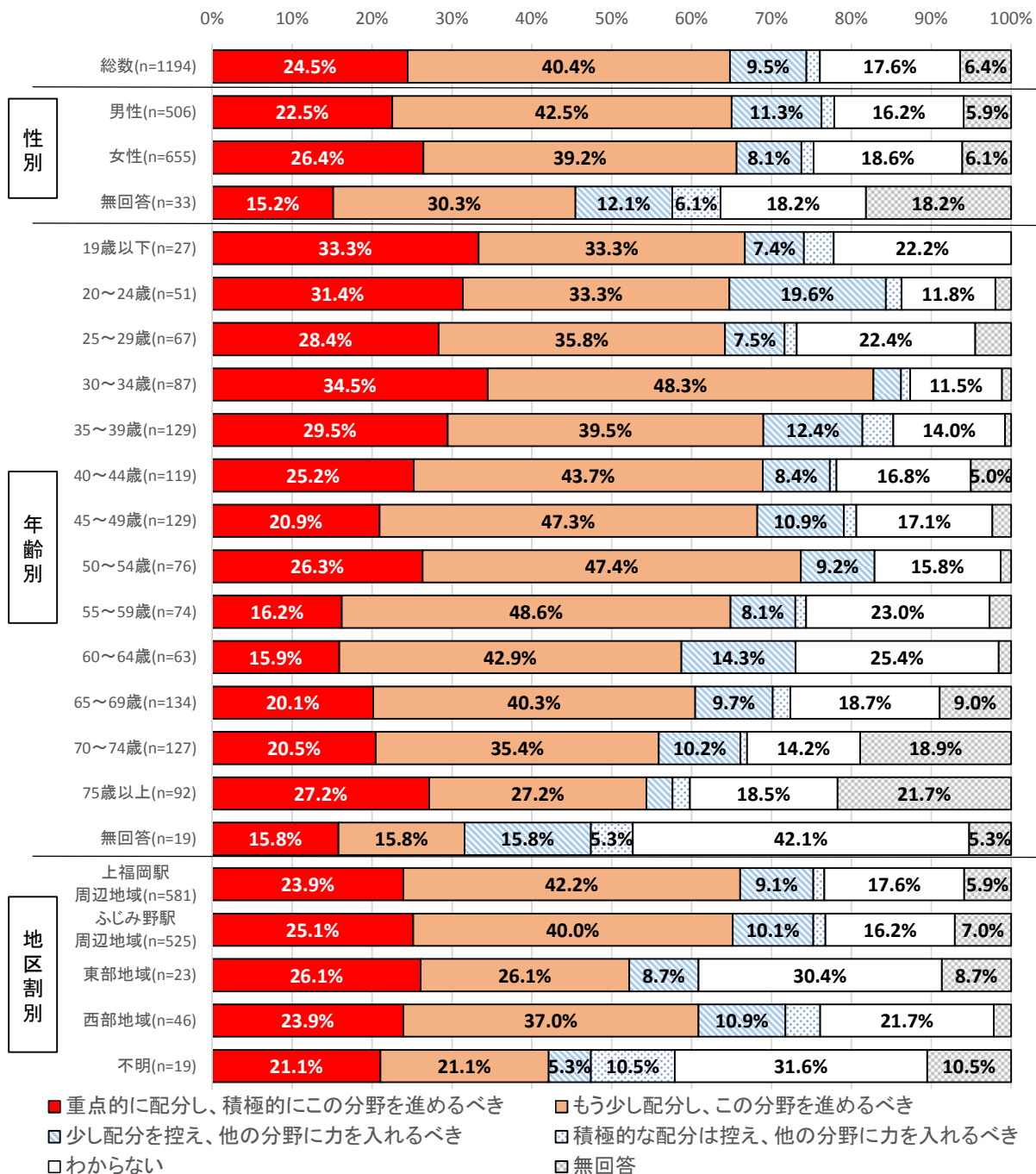
○人権・平和

- ・ 「人権・平和」について、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より6.9%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、19歳以下が最も高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、20～24歳が最も高い割合となっており、次いで50～54歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域において高くなっています。



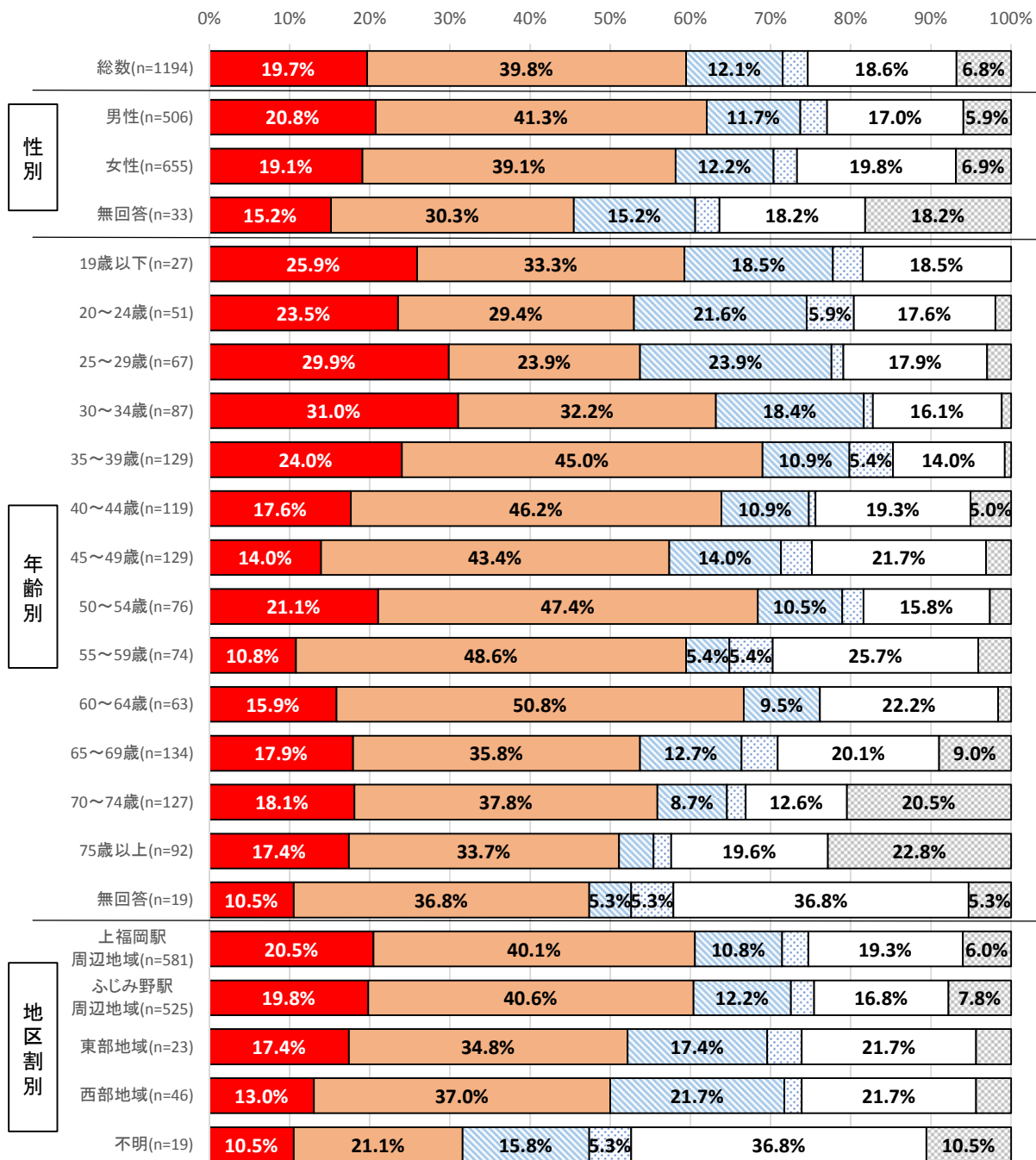
○防災

- ・ 「医療保険」について、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より3.2%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、30～34歳が最も高く、次いで50～54歳となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域で高く東部地域が低くなっています。



○防犯

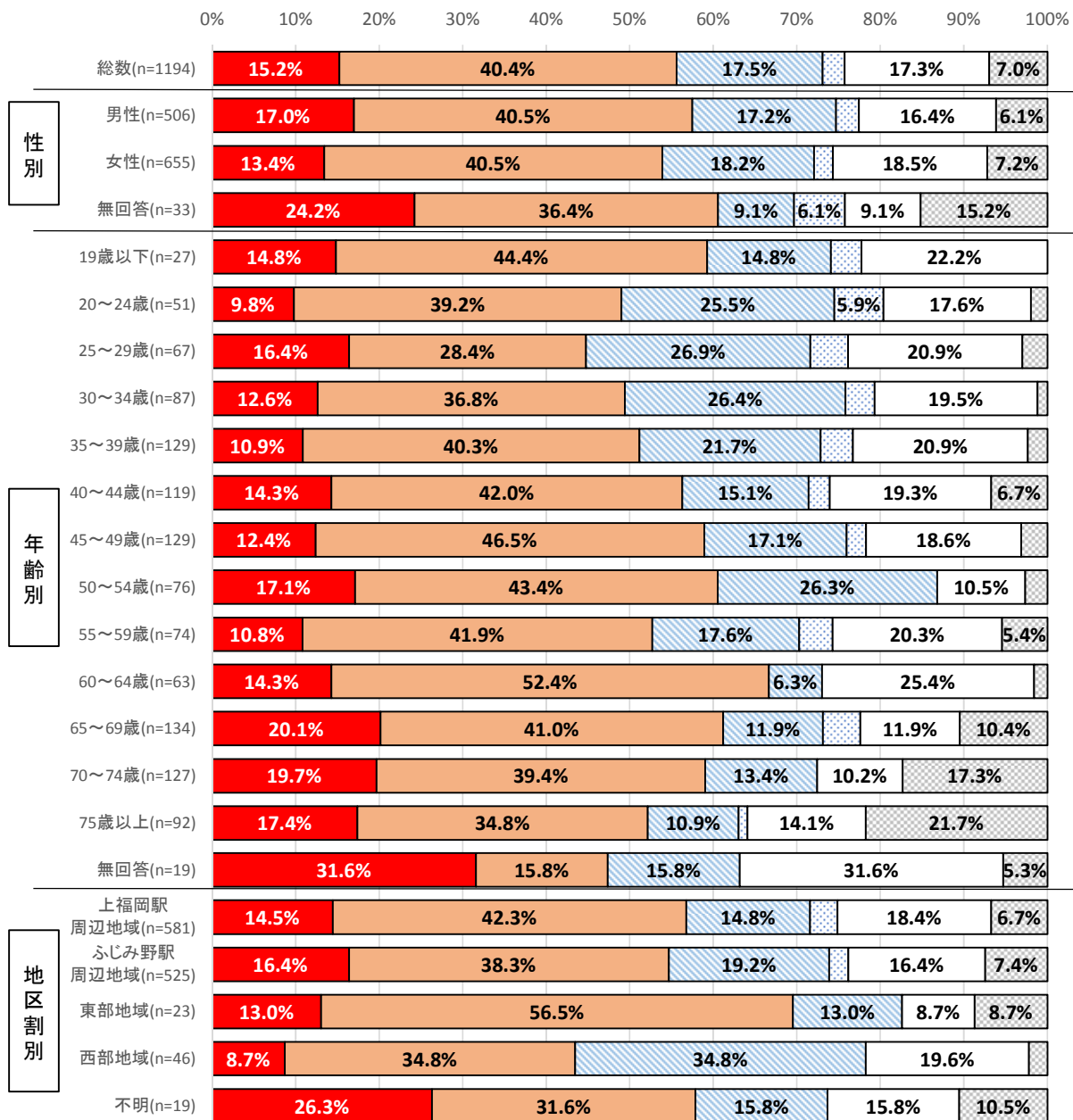
- ・ 「防犯」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 3.9%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、35～39 歳、50～54 歳、60～64 歳が高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域、上福岡駅周辺地域において、高くなっています。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

○環境

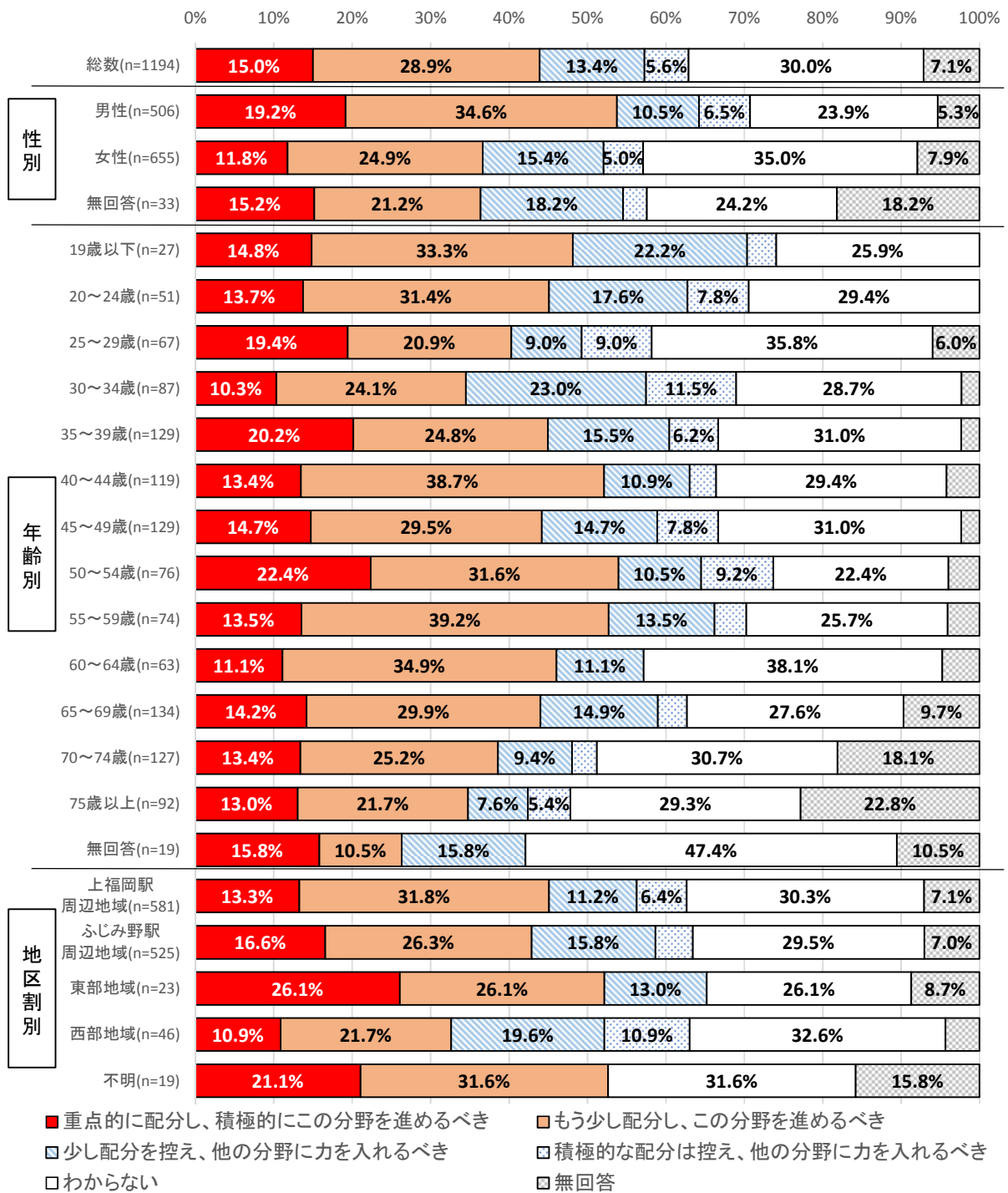
- ・ 「環境」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 3.6%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、19 歳以下から 29 歳にかけて低くなり、それ以上の年代については 60 歳代にかけて総じて高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、東部地域が高く、西部地域が低くなっています。



- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- 無回答

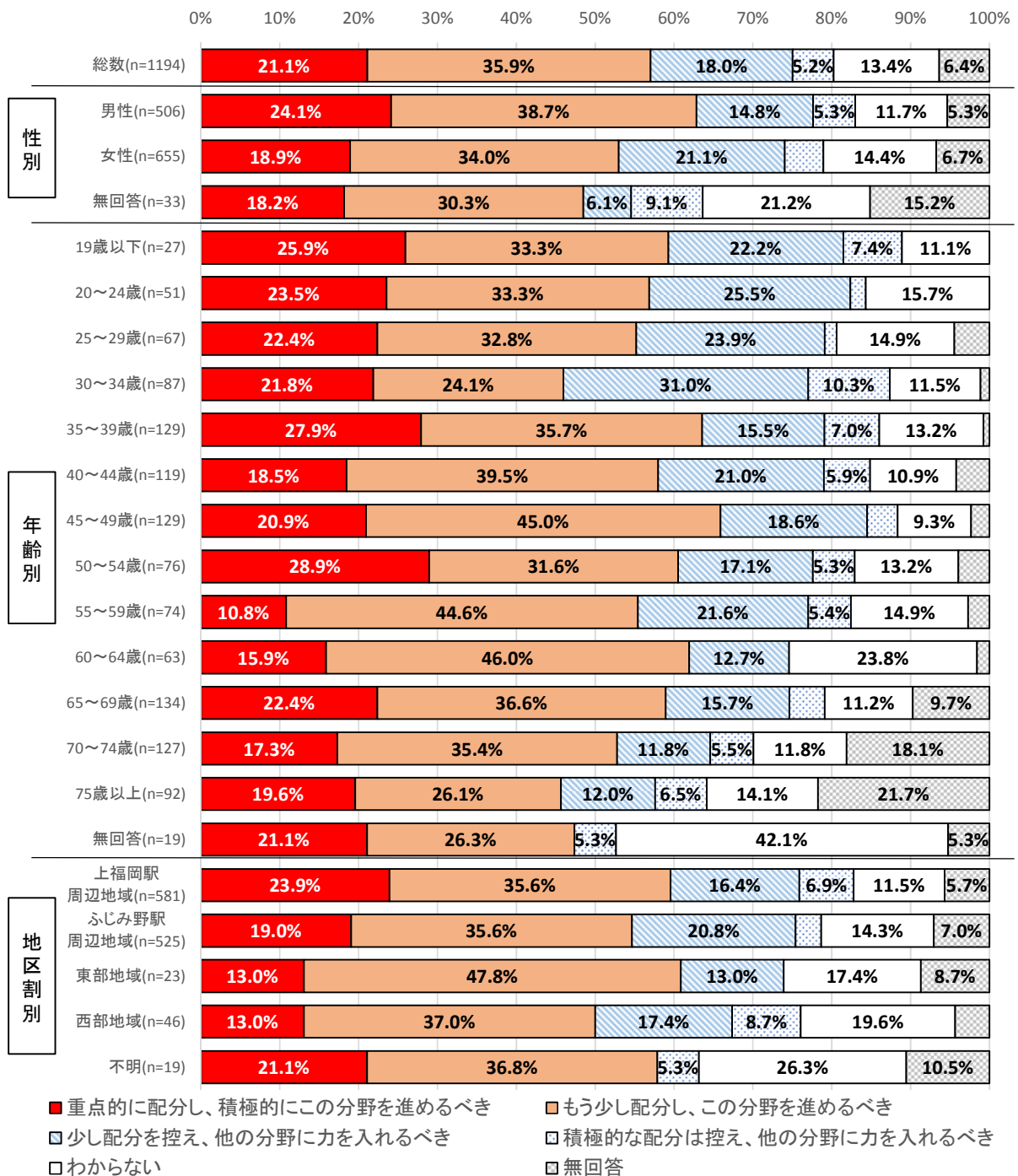
○産業・雇用

- ・ 「産業・雇用」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より17.1%高くなっています。「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、女性が男性より3.5%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、50～59歳、40～44歳が高くなっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、30～34歳が最も高い割合となっており、次いで19歳以下となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、東部地域が高く、西部地域が低くなっています。



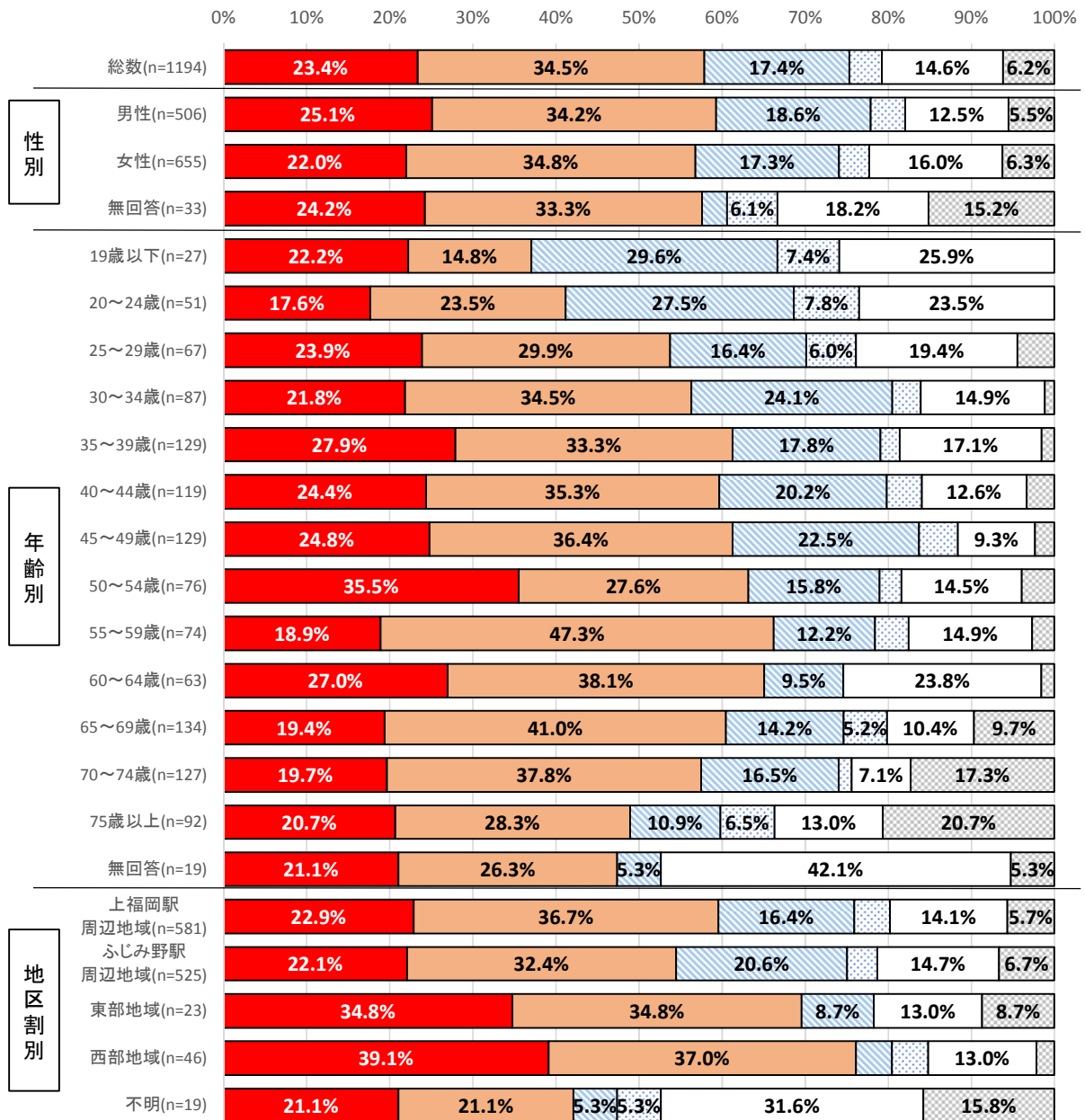
○都市環境

- ・ 「都市環境」について、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、男性が女性より 9.9%高くなっています。「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、女性が男性より 5.8%高くなっています。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、45～49 歳が最も高く、次いで 35～39 歳となっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、30～34 歳が最も高く、次いで 19 歳以下となっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、東部地域が最も高く、次いで上福岡駅周辺地域となっています。一方、「積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、西部地域が最も高く、次いでふじみ野駅周辺地域となっています。



○生活基盤

- ・ 「生活基盤」についての回答者割合は、男女で顕著な違いはありません。
- ・ 年代別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、55～59歳が最も高くなっています。
- ・ 地区割別を見ると、「重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき」と「もう少し配分し、この分野を進めるべき」を足した回答者割合は、西部地域が最も高く、次いで東部地域となっています。一方、積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき」と「少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき」を足した回答者割合は、ふじみ野駅周辺地域が最も高く、次いで上福岡周辺地域となっています。



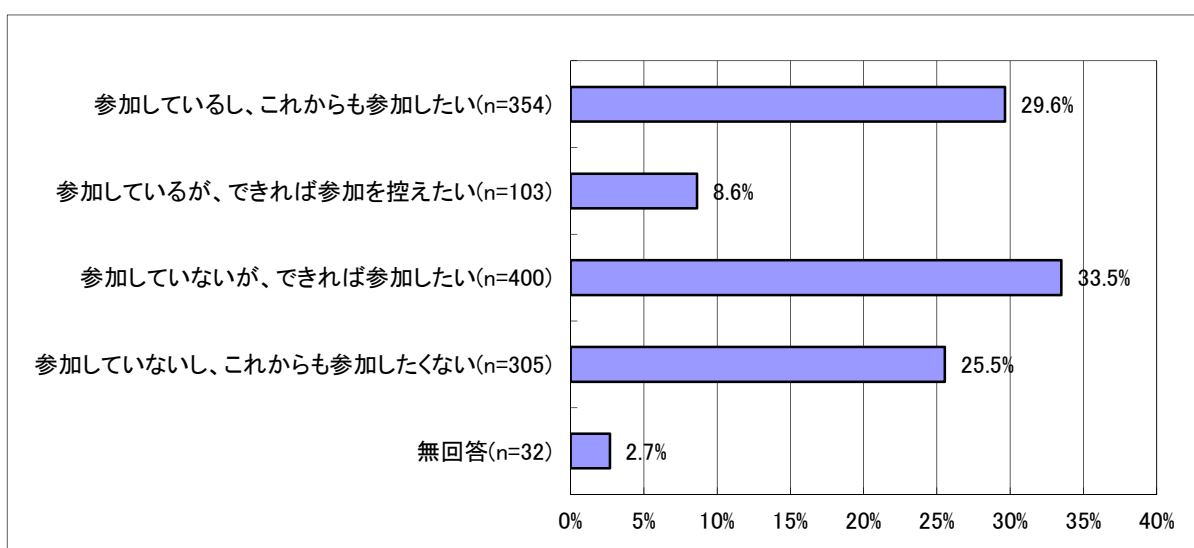
- 重点的に配分し、積極的にこの分野を進めるべき
- 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき
- わからない
- もう少し配分し、この分野を進めるべき
- 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
- 無回答

問7. あなたは、地域で行われている次のような活動について、参加していますか。

項目①：自治組織（町会・自治会・町内会）で行われている、防災・防犯活動や交通安全活動、地域の美化・緑化運動、お祭りなどのレクリエーション活動など（〇は1つ）

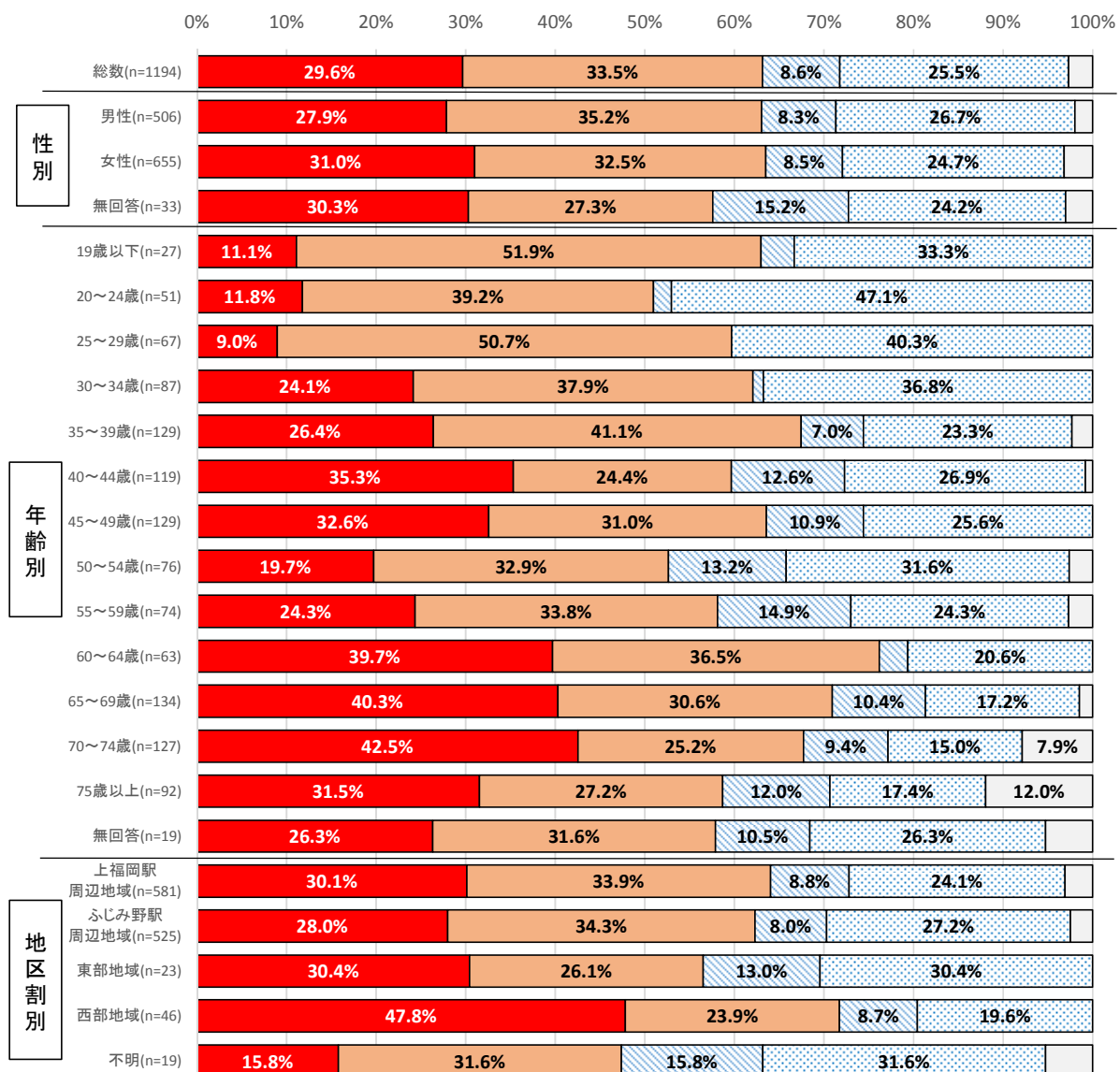
- ・自治組織で行われている活動について、「参加はしていないが、できれば参加したい」の回答者割合が33.5%と最も高く、次いで「参加しているし、これからも参加したい」が29.6%となっています。

(n=1,194)



<クロス集計>

- ・自治組織で行われている活動への参加意向について、「参加しているし、これからも参加したい」と「参加していないが、できれば参加したい」を足した回答者割合においては、男性が女性より3.2%高くなっています。「参加しているが、できれば参加を控えたい」と「参加していないし、これからも参加したくない」を足した回答者割合においては、女性が男性より6.7%高くなっています。
- ・年齢別を見ると、「参加しているし、これからも参加したい」の回答者割合は、60～74歳が高くなっています。「参加していないが、できれば参加したい」の回答者割合は、19歳以下が最も高く、次いで25～29歳となっています。「参加していないし、これからも参加したくない」の回答者割合は、20～24歳が最も高くなっています。
- ・地区割別を見ると、「参加しているし、これからも参加したい」の回答者割合は、西部地域が最も高くなっています。加えて、「参加しているし、これからも参加したい」と「参加していないが、できれば参加したい」を足した回答者割合は、上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域においても高くなっています。

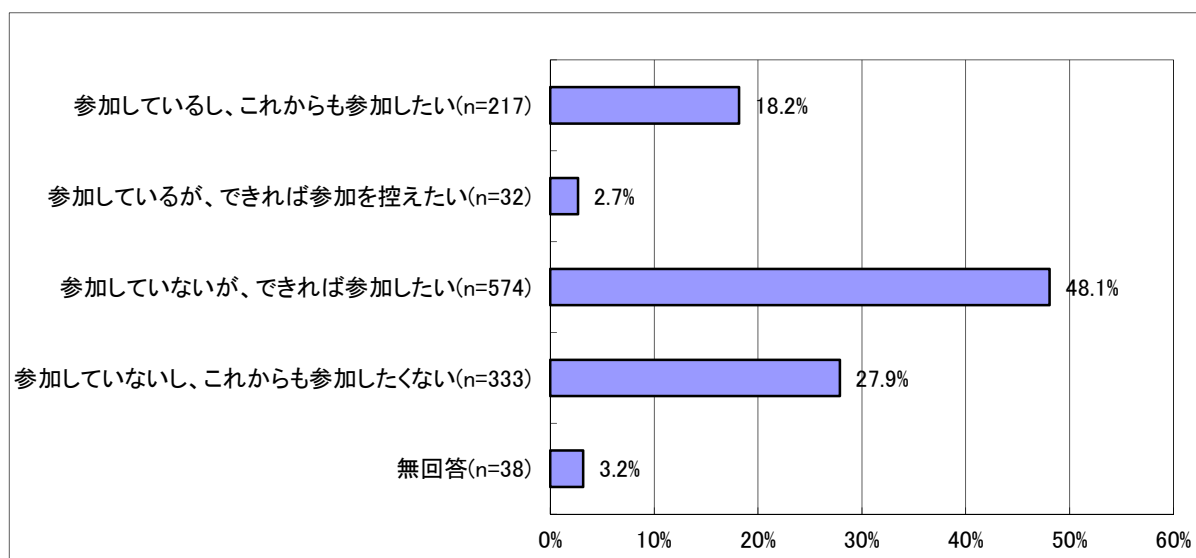


- 参加しているし、これからも参加したい
- 参加していないが、できれば参加したい
- ▨ 参加しているが、できれば参加を控えたい
- ▨ 参加していないし、これからも参加したくない
- 無回答

項目②：自治組織（町会・自治会・町内会）以外で行われている、高齢者や障がい者等への福祉活動、健康づくり活動、芸術・文化・スポーツ活動、子育て支援活動など（〇は1つ）

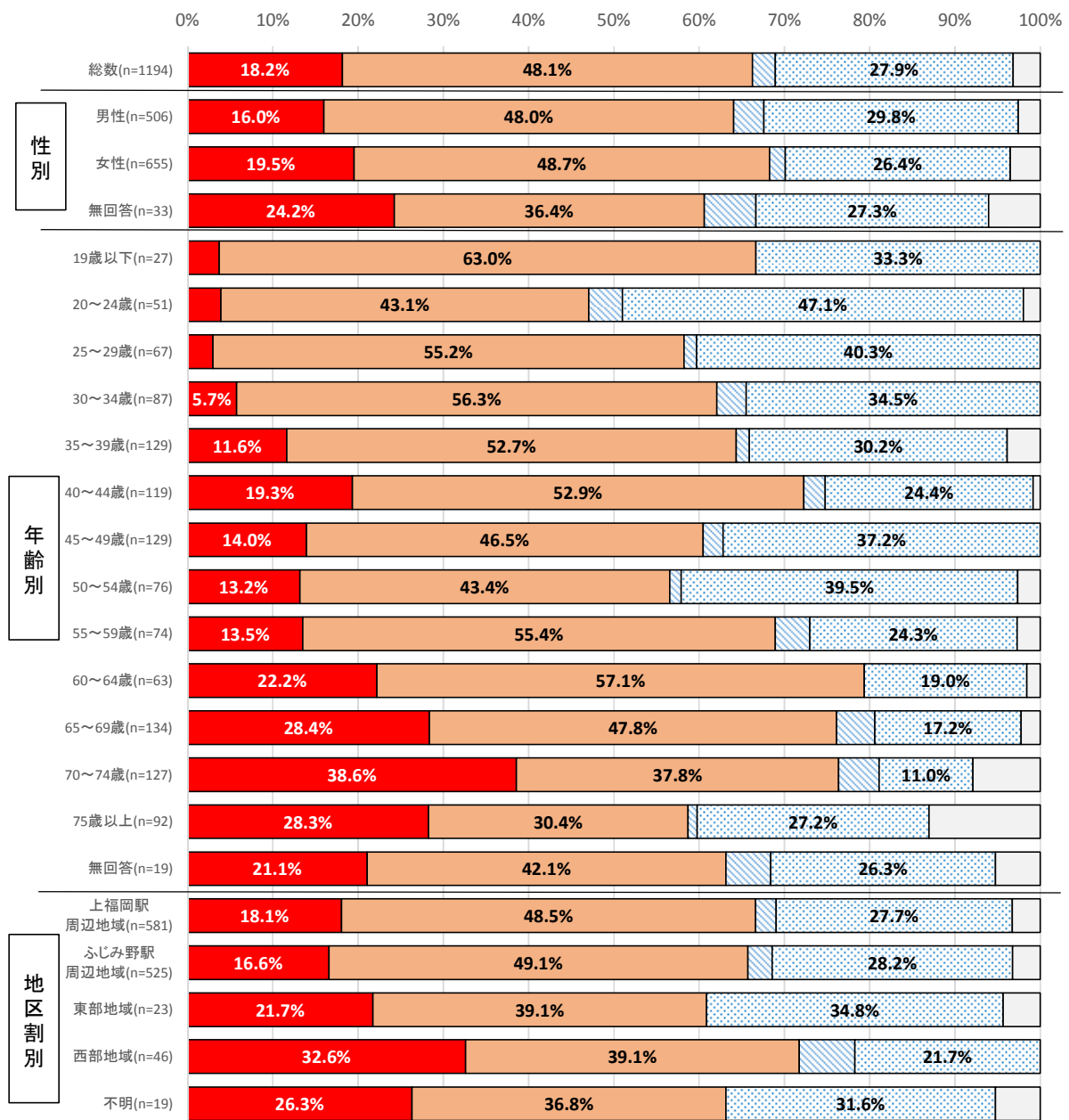
- 自治組織以外で行われている活動について、「参加はしていないが、できれば参加したい」の回答者割合が48.1%と最も高く、次いで「参加していないし、これからも参加したくない」が27.9%となっています。

(n=1,194)



<クロス集計>

- 自治組織以外で行われている活動への参加意向について、「参加しているし、これからも参加したい」と「参加していないが、できれば参加したい」を足した回答者割合においては、女性が男性より4.2%高くなっています。「参加しているが、できれば参加を控えたい」と「参加していないし、これからも参加したくない」を足した回答者割合においては、男性が女性より5.2%高くなっています。
- 年齢別を見ると、「参加しているし、これからも参加したい」の回答者割合は、70～74歳が高くなっています。「参加しているし、これからも参加したい」と「参加していないが、できれば参加したい」を足した回答者割合は、多くの年代で60%を超えていますが、20～29歳、50～54歳、75歳以上でこれを下回っています。「参加していないし、これからも参加したくない」の回答者割合は、20～24歳が最も高くなっています。
- 地区割別を見ると、自治組織での活動と同様に、「参加しているし、これからも参加したい」の回答者割合は、西部地域が最も高くなっています。加えて、「参加しているし、これからも参加したい」と「参加していないが、できれば参加したい」を足した回答者割合は、上福岡駅周辺地域、ふじみ野駅周辺地域においても高くなっています。



- 参加しているし、これからも参加したい
- 参加していないが、できれば参加したい
- ▨ 参加しているが、できれば参加を控えたい
- ▨ 参加していないし、これからも参加したくない
- 無回答

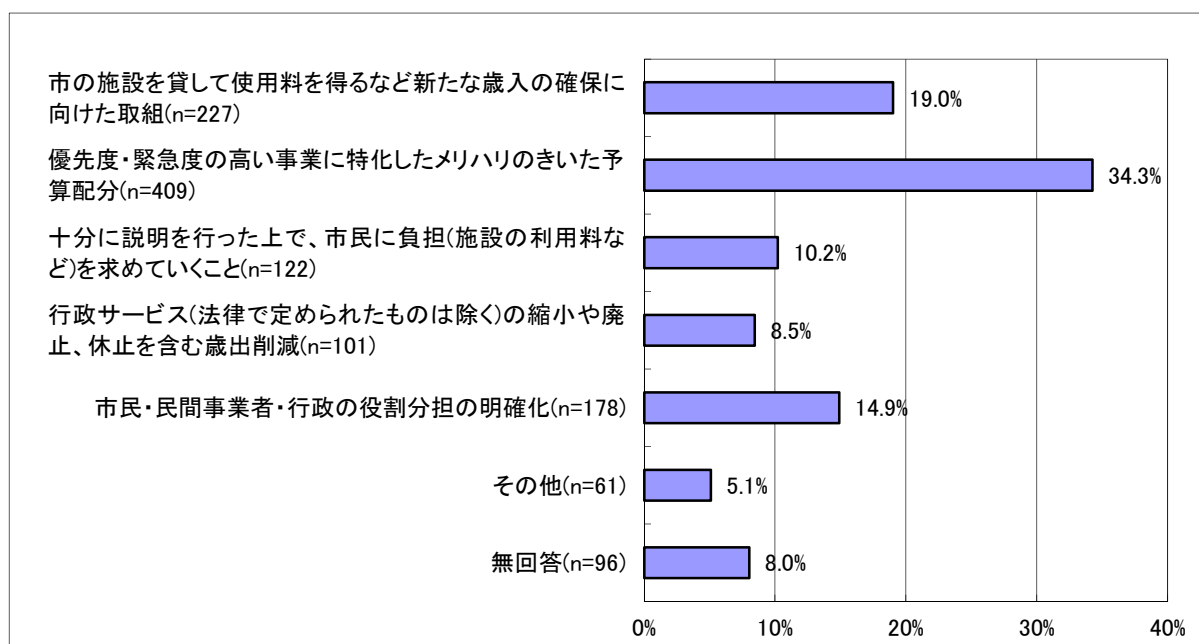
問8. 行政運営について、人口減少や少子高齢化などにより地方自治体を取り巻く財政状況はますます厳しくなっています。現在、事業の見直しや、収入の確保に取り組んでいます。今までの行政サービスを全て同じ水準で維持していくことは難しい状況です。このような中、今後さらに推進すべき取組は何だと思えますか。(〇は1つ)

- ・ 今後さらに推進すべき取組は、「優先度・緊急度の高い事業に特化したメリハリのきいた予算配分」の回答者割合が 34.3%と最も高く、次いで「市の施設を貸して使用料を得るなど新たな歳入の確保に向けた取組」が 19.0%となっています。

<主な「その他」の意見>

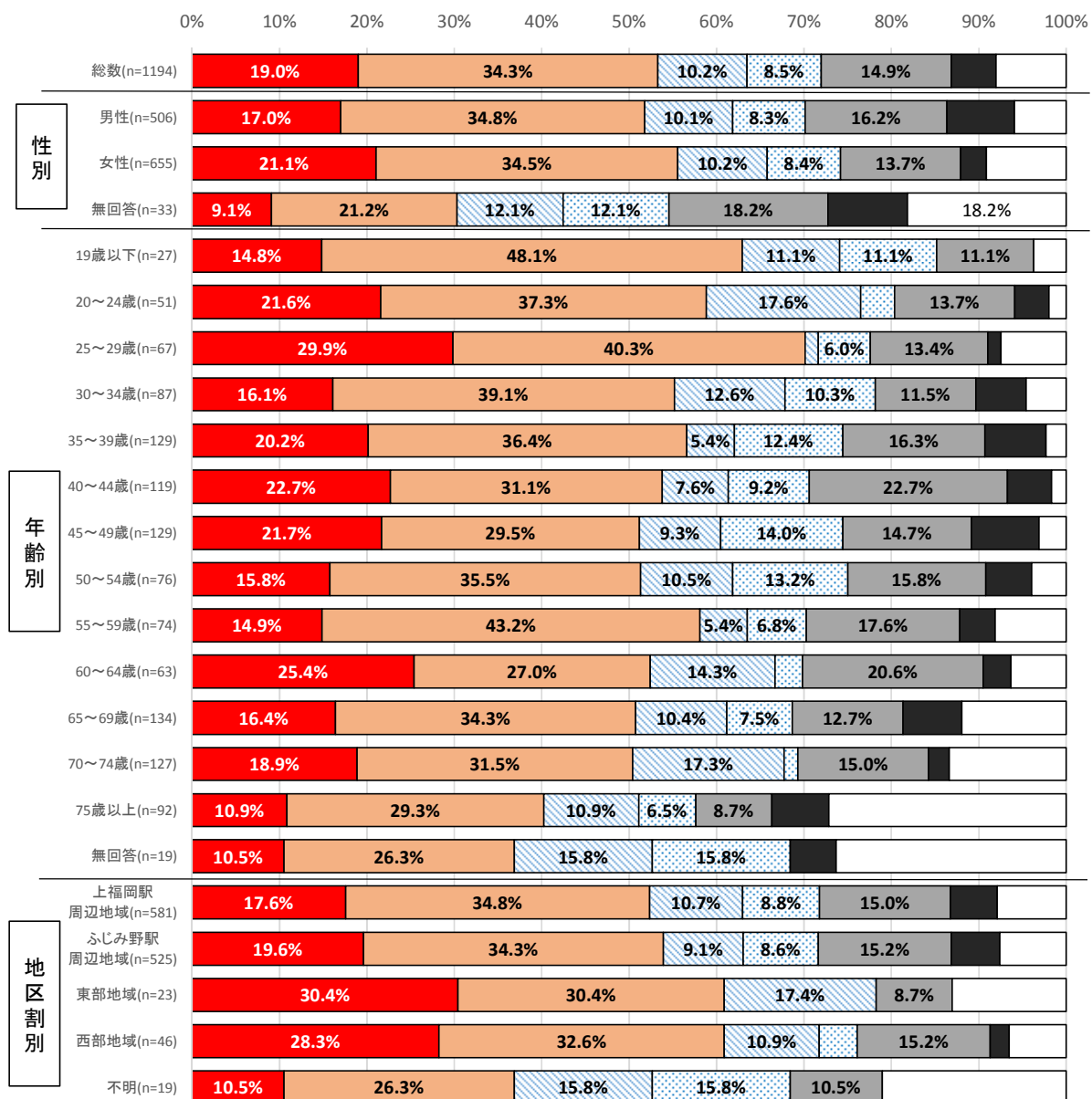
現状に不満がない／市の職員の削減／公共事業の必要性の再検討／土地の有効活用

(n=1,194)



<クロス集計>

- ・ 今後さらに推進すべき取組のうち、「市の施設を貸して使用料を得るなど新たな歳入の確保に向けた取組」の回答者割合は、性別では女性、年齢別では25～29歳、60～64歳、地区割別では東部地域、西部地域が高くなっています。
- ・ 「優先度・緊急度の高い事業に特化したメリハリのきいた予算配分」の回答者割合は、性別、地区割別では同様の傾向となっているものの、年齢別では55～59歳、25～29歳が高くなっています。
- ・ 「市民・民間事業者・行政の役割分担の明確化」の回答者割合は、性別では男性、年齢別では40～44歳、60～64歳が高くなっています。地区割別では東部地域が低くなっています。



- 市の施設を貸して使用料を得るなど新たな歳入の確保に向けた取組
- 優先度・緊急度の高い事業に特化したメリハリのきいた予算配分
- 十分に説明を行った上で、市民に負担(施設の利用料など)を求めていくこと
- 行政サービス(法律で定められたものは除く)の縮小や廃止、休止を含む歳出削減
- 市民・民間事業者・行政の役割分担の明確化
- その他
- 無回答

(4) 居住意向におけるクロス分析

①. 居住意向とふじみ野市への魅力のクロス分析

問2. ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に魅力を感じていますか。

問4. あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。

- ・ 「交通の便が良い」、「買い物が便利である」、「災害が少ない」については、「当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい」、「なるべく早く（1年以内）に引越したい」が、全体の回答者割合より10%以上低くなっています。

単位： 上段： 件数(人)
下段： 割合(%)

問4 あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。(○は1つ)		回答者数	問2 ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に魅力を感じていますか。(○は3つまで)							
			1	2	3	4	5	6	7	8
			子育て支援が充実している	教育や文化的な環境がよい	医療や福祉が充実している	自然環境や景色がよい	交通の便がよい	買い物が便利である	治安が良い	災害が少ない
1	ぜひ住み続けたい	265 (100%)	19 (7.2%)	21 (7.9%)	25 (9.4%)	59 (22.3%)	122 (46%)	175 (66%)	55 (20.8%)	118 (44.5%)
2	できれば住み続けたい	410 (100%)	27 (6.6%)	10 (2.4%)	20 (4.9%)	78 (19%)	163 (39.8%)	234 (57.1%)	68 (16.6%)	173 (42.2%)
3	当面の間は住みたいが、その後はわからない	337 (100%)	13 (3.9%)	8 (2.4%)	17 (5%)	33 (9.8%)	113 (33.5%)	170 (50.4%)	53 (15.7%)	132 (39.2%)
4	当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい	58 (100%)	3 (5.2%)	1 (1.7%)	1 (1.7%)	5 (8.6%)	11 (19%)	22 (37.9%)	7 (12.1%)	17 (29.3%)
5	なるべく早くに(1年以内)市外へ引越したい	16 (100%)	0 (0%)	1 (6.3%)	0 (0%)	3 (18.8%)	2 (12.5%)	5 (31.3%)	2 (12.5%)	4 (25%)
6	わからない	75 (100%)	1 (1.3%)	0 (0%)	3 (4%)	5 (6.7%)	22 (29.3%)	29 (38.7%)	4 (5.3%)	27 (36%)
7	その他	26 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (11.5%)	6 (23.1%)	10 (38.5%)	2 (7.7%)	8 (30.8%)
無回答		7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	1 (14.3%)
合計		1,194 (100%)	63 (5.3%)	41 (3.4%)	66 (5.5%)	187 (15.7%)	439 (36.8%)	646 (54.1%)	191 (16%)	480 (40.2%)
問4 あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。(○は1つ)		回答者数	9	10	11	12	13	14	15	
			環境に配慮されたまちである	職場や学校が近くにある	親・子ども、または知人が近くにいる	働く場所が多い	まちの発展が見込める	住宅の規模や価格	その他	無回答
1	ぜひ住み続けたい	265 (100%)	20 (7.5%)	46 (17.4%)	61 (23%)	6 (2.3%)	44 (16.6%)	27 (10.2%)	1 (0.4%)	8 (3%)
2	できれば住み続けたい	410 (100%)	22 (5.4%)	54 (13.2%)	112 (27.3%)	4 (1%)	43 (10.5%)	39 (9.5%)	11 (2.7%)	10 (2.4%)
3	当面の間は住みたいが、その後はわからない	337 (100%)	11 (3.3%)	49 (14.5%)	59 (17.5%)	7 (2.1%)	26 (7.7%)	28 (8.3%)	16 (4.7%)	12 (3.6%)
4	当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい	58 (100%)	1 (1.7%)	5 (8.6%)	9 (15.5%)	0 (0%)	5 (8.6%)	3 (5.2%)	6 (10.3%)	3 (5.2%)
5	なるべく早くに(1年以内)市外へ引越したい	16 (100%)	0 (0%)	3 (18.8%)	4 (25%)	0 (0%)	2 (12.5%)	1 (6.3%)	2 (12.5%)	2 (12.5%)
6	わからない	75 (100%)	2 (2.7%)	14 (18.7%)	11 (14.7%)	2 (2.7%)	0 (0%)	6 (8%)	3 (4%)	10 (13.3%)
7	その他	26 (100%)	1 (3.8%)	3 (11.5%)	1 (3.8%)	0 (0%)	1 (3.8%)	4 (15.4%)	6 (23.1%)	1 (3.8%)
無回答		7 (100%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	4 (57.1%)
合計		1,194 (100%)	57 (4.8%)	175 (14.7%)	257 (21.5%)	20 (1.7%)	121 (10.1%)	109 (9.1%)	45 (3.8%)	50 (4.2%)

②. 居住意向とふじみ野市への不満のクロス分析

問3. ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に不満を感じていますか。

問4. あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。

- ・ 「教育や文化的な環境が悪い」、「交通の便が悪い」について、「当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい」が、全体の回答者割合より10%以上高くなっています。
- ・ 「治安が悪い」、「まちの発展が見込めない」について、「当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい」、「なるべく早く（1年以内に）引越したい」が、全体の回答者割合より10%以上高くなっています。

単位: 上段: 件数(人)
下段: 割合(%)

問4 あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。(○は1つ)		回答者数	問3 ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に不満を感じていますか。(○は3つまで)							
			1	2	3	4	5	6	7	8
			子育て支援が充実していない	教育や文化的な環境が悪い	医療や福祉が充実していない	自然環境や景色が悪い	交通の便が悪い	買い物が不便である	治安が悪い	災害が多い
1	ぜひ住み続けたい	265 (100%)	20 (7.5%)	24 (9.1%)	50 (18.9%)	9 (3.4%)	45 (17%)	7 (2.6%)	15 (5.7%)	0 (0%)
2	できれば住み続けたい	410 (100%)	42 (10.2%)	43 (10.5%)	71 (17.3%)	35 (8.5%)	77 (18.8%)	16 (3.9%)	30 (7.3%)	3 (0.7%)
3	当面の間は住みたいが、その後はわからない	337 (100%)	35 (10.4%)	50 (14.8%)	71 (21.1%)	43 (12.8%)	87 (25.8%)	19 (5.6%)	47 (13.9%)	1 (0.3%)
4	当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい	58 (100%)	8 (13.8%)	16 (27.6%)	11 (19%)	5 (8.6%)	21 (36.2%)	9 (15.5%)	14 (24.1%)	1 (1.7%)
5	なるべく早くに(1年以内に)市外へ引越したい	16 (100%)	3 (18.8%)	3 (18.8%)	4 (25%)	2 (12.5%)	4 (25%)	2 (12.5%)	4 (25%)	0 (0%)
6	わからない	75 (100%)	6 (8%)	5 (6.7%)	11 (14.7%)	3 (4%)	23 (30.7%)	6 (8%)	4 (5.3%)	0 (0%)
7	その他	26 (100%)	3 (11.5%)	4 (15.4%)	7 (26.9%)	3 (11.5%)	6 (23.1%)	2 (7.7%)	2 (7.7%)	0 (0%)
無回答		7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	2 (28.6%)	1 (14.3%)	0 (0%)	0 (0%)
合計		1,194 (100%)	117 (9.8%)	145 (12.1%)	226 (18.9%)	100 (8.4%)	265 (22.2%)	62 (5.2%)	116 (9.7%)	5 (0.4%)
問4 あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。(○は1つ)		回答者数	9	10	11	12	13	14	15	
			環境に配慮されていないまちである	職場や学校が遠い	親・子ども、または知人が近くにいない	働く場所が少ない	まちの発展が見込めない	住宅の規模や価格	その他	無回答
1	ぜひ住み続けたい	265 (100%)	15 (5.7%)	15 (5.7%)	13 (4.9%)	34 (12.8%)	26 (9.8%)	21 (7.9%)	49 (18.5%)	70 (26.4%)
2	できれば住み続けたい	410 (100%)	19 (4.6%)	16 (3.9%)	18 (4.4%)	47 (11.5%)	54 (13.2%)	29 (7.1%)	89 (21.7%)	76 (18.5%)
3	当面の間は住みたいが、その後はわからない	337 (100%)	24 (7.1%)	15 (4.5%)	20 (5.9%)	50 (14.8%)	64 (19%)	32 (9.5%)	52 (15.4%)	29 (8.6%)
4	当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい	58 (100%)	8 (13.8%)	5 (8.6%)	6 (10.3%)	6 (10.3%)	16 (27.6%)	6 (10.3%)	11 (19%)	2 (3.4%)
5	なるべく早くに(1年以内に)市外へ引越したい	16 (100%)	1 (6.3%)	2 (12.5%)	1 (6.3%)	4 (25%)	5 (31.3%)	1 (6.3%)	2 (12.5%)	0 (0%)
6	わからない	75 (100%)	3 (4%)	2 (2.7%)	8 (10.7%)	9 (12%)	19 (25.3%)	10 (13.3%)	15 (20%)	10 (13.3%)
7	その他	26 (100%)	3 (11.5%)	0 (0%)	1 (3.8%)	6 (23.1%)	7 (26.9%)	4 (15.4%)	8 (30.8%)	1 (3.8%)
無回答		7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (14.3%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (71.4%)
合計		1,194 (100%)	73 (6.1%)	55 (4.6%)	67 (5.6%)	156 (13.1%)	192 (16.1%)	103 (8.6%)	226 (18.9%)	193 (16.2%)

(5) 主な自由意見

問 9. 今後のふじみ野市のまちづくりについて、目指すべき姿やご意見、ご要望などがございましたら自由にご記入ください。

<子育て支援について>

- 教育や子育てが充実している街づくり。保育所の設置など若い世代と子供を大事にし、若い主婦が安心して子育てが出来る街にする。女性の仕事も支援して収入が多なくても、安心して子育てが出来る街である事を PR する。市の財政もその方向で考えてほしい。
- 待機児童を解消し、子育て世代が安心して働けるよう保育所の数を増やし、労働時間を規制し残業時間等、過労死問題をなくすための法規制を求めます。少子化問題に歯止めをかけることができると思います。国の言いなりではなく、地方自治が住民のためにできることはたくさんあると思います。
- 市も国も同様、財政的に厳しい状況であるのは理解できます。やはり国の政策と同じ様に、まずは将来の支え手である子供を増やすための子供を産みやすい、育てやすい街づくりを目指していったら良いと思います。無駄な経費を徹底して削った上で、それでも収入が少ないならば、市民への応分の負担はやむを得ないと思います。
- 児童手当の年齢を大学生までに引き上げてほしい。小さい子供より、大学にお金が掛かるので、とても大変です。
- 児童扶養手当を 20 歳まで支給し、水道代無料化などふじみ野市独自の対策を講じてほしい。
- 将来、子育てしやすい町なら住み続けたい。都心に勤務する共働き世帯が子育てしやすい環境であれば、移住者が増えると思う。
- 土日祝日にも子供を預けられる保育所がほしい。実現すれば職場に復帰したい。土日に仕事をしている人々の事も考えてほしい。
- 任意予防接種の補助金やこども医療費無料化を 18 歳まで対象にしてほしい。
- 少子高齢化の問題が年々と深刻になり、早急に対策すべき問題だと思います。子供を持つ家庭に対し、出来るだけお金の負担を減らし、子育てしやすい環境を整えるべき。
- ふじみ野市は子育てしやすく、緑があり買い物も便利で都内より広い部屋で子供を伸び伸び育てられると聞き、転入したら違っていたと感じる若い家庭が多い。転入者でも土地購入できるように土地価格を下げるべき。
- 子育てサークルの内容に目立った所がないので充実した内容にしてほしい。
- 子育て支援は比較的充実していると思うが、富士見市や川越市などの近隣市との相互利用をもっと進めてほしい。例えば、こども医療が川越市では使えない。病児・病後児保育も上福岡にないので利用しにくい。また、待機児童対策も十分ではないのではないかな。例えば、上野台周辺は転入人口が多く子育て世代が多いため保育所の利用希望が増えることは予測されるのに、新設された保育園は駅西口の遠い方ばかりに偏っている。
- 1 歳児の待機児童が多すぎて仕事できません。新しくマンションや戸建をどんどん建てるのはいいですが、子育てしながら仕事をしてというのは、難しいです。

- 福岡や駒林の方に保育園を増やしてほしい。2 人目がほしいと思っても保育園に入れるという確信がないので産めないです。仕事をしなければ生活していけない人もいます。
- これから子供達が生き生きと育つような環境づくりをお願いします。
- 若者がふじみ野市に魅力を感じ、愛着を持って住み続け、更に子どもを産み育てやすい環境となるよう、若者の意見も積極的に取り入れる必要があると思います。
- 子育てするならふじみ野市と言っているが、児童センターは 10 時開館だし、公立保育園も減少している。専業主婦で、数時間子供を気軽に預けられる場所がほしい。当日予約も可能で必要最小限の持ち物を持参すれば、預かってくれる施設がほしい。
- 子育てしやすい街づくりをしてほしい。県内の一部では、給食費を無料にしている街もある。保育園を増やしたり、保育料も無料または低価格にする事でこれから家庭を持とうとする人が育児や共働きしやすい街を目指してほしい。
- 数年前に比べると若者世代や子育て世代が増えたが、保育園不足や働く世代などの支援が充実していないように感じる。保育園の待機児童数の多さや、新設オープンした園で起こっているトラブルの話を伺うと子育てに不安を感じる。
- 妊娠中にパパママセミナーに参加出来て本当に良かった。毎月送られてくる市報に子育てに役立つような情報を掲載してほしい。
- 私立保育園だけでなく公立保育園の待機児童も減らしてほしい。
- 時間延長ができる病児保育を増やしてほしい。実現すれば仕事を早退や遅刻せず預ける事ができる。
- 隣接市の私立幼稚園は未就園児を預かってくれるが、ふじみ野市の幼稚園は預かってくれない。もし、あるとしても、市報や子育てパンフレットに情報が記載されていないので、分からない。子育てサービスや子育て環境を充実させるべき。
- 子育て家庭が多く、今後も増加が見込まれるので、保育園問題に積極的に取り組んでほしい。サポートタクシーやファミリーサポートには大変期待している。
- 他市は公立幼稚園があるが、ふじみ野市には私立幼稚園しかなかった。保育料が高額で大変だった。
- 出産祝い金も他市より少なかった。子育てサービスなど知らない事が沢山あったので積極的に教えてほしい。

〈高齢福祉について〉

- 医療費削減の目的で高齢者にはより一層健康でいられるような取組を行ってほしい。
- 高齢者支援より高齢者が働ける場を提供する事でやりがいを見つけ、さらにそれが健康な身体づくりに繋がる。
- 待機児童問題で保育園を増設しているが、今後はお年寄りが増えると思われる。周囲でも高齢者が多いので、介護施設やリハビリ施設を増設した方が良い。ふじみ野市で働いてくれる若い世代を支援し福祉施設や病院などで働いてくれる人材を育成する事業を設立する。子育てしやすい街より全世代が住みやすい街づくりが大切。

- 高齢者に低負担で市役所の一部の部屋や福祉施設と連携してサロンや集える場所を開放する。
- 高齢者が安心して暮らせるように、介護ヘルパー資格育成に力を入れてほしい。
- 高齢者、障がい者の権利擁護、成年後見制度の利用促進等について力を入れて頂き、誰もが平等に権利行使できるようなよりよい街を目指してほしい。
- 地域包括ケアシステムへの取組み、ぜひ市民にも目に見える形で開示してほしい。
- 介護は、行政が民間業者と上手く繋がりを持つ事で市民はとても安心できる。介護施設と保育施設を隣接に建設し交流を持たせるような工夫も必要。
- エコパを利用し健康増進にとっても良い施設であると大変感謝しているが、平日会社帰りなど行きたいと思っても交通の便が悪いので利用できない。65歳以上無料となっているが、施設を継続する為にも、少額でも有料にし、施設をなるべく長く継続出来るように共通認識をもってもらう事も必要と思う。全て無料も良いが、利用させてもらう気持ちを失せないようにする事を学べるのではないか。高齢の母が平日1人で自宅にいる毎日だったが、エコパに通うようになり大変元気になりました。
- 一人暮らし世帯が多くなると、治安や孤独死の問題で心配があります。市は、市内の新聞販売店や郵便局、ヤクルト、宅配サービス事業者など各事業者と協定を結んで安否確認を行うなどの対策をとってほしい。

〈障がい福祉について〉

- ふじみ野市児童発育発達支援センターでは専門の先生が足りないためか、望む指導を受ける事が出来なかった。発達障害の子供は沢山いるが見分けがつきにくい。発達障害の子供が早く指導を受けて社会に適応出来るように施設の増設や専門の先生の増員などに力を入れてほしい。議員さんの数を減らし、そういった子供の教育に税金を使ってほしい。
- 障がい福祉サービスを大井地区でも受けられるようにしてほしい。子供が高機能自閉症で毎日フクトピアまで行くのだが、バスも少なく困っている。来年度より小学校に進級するが、特別支援学級のある小学校が少な過ぎる上、共働きのため市外や都内まで通勤しており、全てにおいて負担が掛かる。
- 障がい者の作業所の定員が増え、新しい施設や作業所が増えると良い。

〈地域コミュニティについて〉

- 町内の高齢化で、自治会の仕事がこの先維持できない。
- 地域の自治組織について詳しい説明をしてほしい。
- 町会自治会への加入率が減少している。特に若い年齢層において顕著であると言える。理由として活動内容に魅力を感じない、加入メリットが明確でない、加入することで負担が増える等が挙げられる。
- 町会や自治会、町内会等は、若者を中心に時代にあった話題性がありメディアにも注目されるような内容に変えていくべき。
- 地域のコミュニティづくりがしやすい場を増やしてほしい。公民館・ゆめぼると・コミュニ

ティセンターなどをもっと利用しやすく、民間の人々の輪を気軽に増やせるようにすれば、保育園や孤立したママたちの問題、孤独な老人の問題、介護予防などの解決に繋がると思う。

- 定年の方や高齢者がボランティアや趣味を持ち、新しい出会いや輝いたりするきっかけを持てる環境づくりをし、豊かな経験を活かせる社会をつくってほしい。
- 合併前は地域交流がありアットホームであたたかいものだった。綺麗に整えるだけが良い街にする事ではない。孤独な人が少しでも減るように、交流し合える環境やサービスを考えてほしい。
- 大学による人生の追跡研究によると、良い人間関係を構築した人ほど、幸福と感じる割合が高いそうです。ふじみ野市に住んで良かったと思う人を増やす為にもより良い人間関係を築くためコミュニティの場を身近に増やす事が大切。
- 既にでき上がっているコミュニティに入った者として、周りの人は街への愛着が薄く感じました。災害時にはお互い助け合わなければならないので、周りの人と良い関係を築いていければと思います。

＜健康づくりについて＞

- 医療や福祉が充実していないとは思いますが、大中規模の医療機関の誘致をお願いしたい。
- 子供の骨折時には、ふじみ野市には大きな病院がないため受け入れてもらえず、隣接市で手術をしました。それに限った事ではありませんが、大きな病気や怪我をして遠い所へ行くのは大変です。ふじみ野市にも大きな病院ができてほしいです。
- 夜間救急が必要時に電話も繋がらず見つからず、大変だったので夜間救急の受入態勢を整えてほしい。
- 大井武蔵野地区に病院がなく、通院や入院、お見舞にしても行くのがとても不便である。総合病院があると安心して生活が出来るので、近くに病院がほしい。
- 緊急受入病院でもドクター不在などで急な受け入れが出来ないのも分かるが、これから高齢者が多くなる事も考慮して常時、土、日、祝日、夜など、きちんと受け入れてくれる施設がほしい。
- 筋力アップトレーニングや運動の必要性などを教えるセミナーを定期開催して意識付けをし、運動施設を増設してほしい。健康な高齢者が増える事で医療費に掛かる負担を減らす事が出来る。

＜医療保険について＞

- 年1回の健康診断が出来るようにしてほしい。国民健康保険料も支払うが、治療費や薬代が安くなれば通院出来るようになり早期で治療が出来たら良いと思う。
- 年に一度高齢者医療費の給付や、ふじみ野市国民健康保険を利用しなかった人に褒美を出す。

＜学校教育について＞

- 小中学校を少人数制度にしてほしい。

- 子供達には未来を担う大きな存在であるため、伸び伸びと成長ができるように教育関連への事業を積極的に行なってほしい。
- 保育園や学童保育を現状で満足するのではなく、民間サービス等を取り入れ、より高い教育レベルを持った施設を増やしてほしい。
- 小中学校の教育にも英語やコンピュータなど他の自治体に負けない取組を導入すべき。更に学区を改め、最も近い学校に通えるようにすべき。
- 小学校教育で子供の学力にあったサポートが足りていない。勉強が分からない子には積極的に支援すべきである。
- 公立学校のレベル上げの施設を設置し、有名高校への進学率も上げる等の取組は、時間は掛かるが価値はあると思う。
- 授業でもっと自然や芸術に触れるようにしてほしい。
- 夏休みが短くなり、時々土曜授業あり、子供達が忙しすぎるので6時間授業の日数を減らしてほしい。子供は体力も知力も遊びで伸びると思う。
- 低学年向けのこども大学も設けてほしい。
- 小中学校の人数の差がありすぎる。特に中学校では人数が少なく、部活が出来ない。やりたい部活がないと他中学校へ通ってしまい更に人数が減少する。同じ小学校の中で別々の中学校に分かれたりする事はできないか。
- 教育を最重要課題にしてほしい。他県に比べて、有名中高が少ない。また、多摩の六都科学館のような、子供の教育に役立つ科学技術館がさいたま市以外にはないので、そういう施設を民間と協力して建設してほしい。苦しい財政とは思いますが、米百俵の精神で。子供は未来を作る宝です。
- 小中学校の施設差がありすぎる。綺麗な学校もあるのに避難所にもならない古い学校もある。
- 小中学校で学区が違うため不安を感じます。小中学校の友人は人生の中でとても長い間を共にするため、学区の見直しを希望します。
- 朝、小中学校の通学を見守っている方が居るが、本当に必要な横断歩道には居ないので、あまり必要性を感じられません。場所を見直した方が良いと思います。
- 学校教育で集団ゲームや身体を動かして遊ぶ楽しさに気づけるように工夫し、外で遊ぶ子、好奇心溢れ、コミュニケーション能力を持つように育ててほしい。
- 中高校生が自由に勉強したり、友達と集まる事が出来るスペースをつくってほしい。
- 小中学校が遠いので、学区を実測で徒歩15分以内に変更するか、自転車通学や学校の自由化など考慮してほしい。低学年の子供が20分30分も掛かる学校へ送り出すのが辛い。
- 学区の中学校に通学させると、遠過ぎで通学路も整備されていないので対応願う。隣接市の中学校前を通過して通学させる事になるが、何とかならないか。

〈生涯学習について〉

- 社会人も使える勉強するスペースを作してほしい。他市では自由に使える勉強スペースがあり感動した。学生に限らず社会人も求めていると思う。

- 公民館等活用して生涯教育にも力を入れてほしい。40代から50代向け講座等も開講してほしい。
- 生涯学習は地域コミュニティ充実の為にも必要だが、市独自で企画するより、他施設と連携してほしい。学校主催の講演会は出席者が少なく、もったいなく感じる。連携が取れば市報などで周知する事で広く参加者を募る事が出来て有効的である。

〈文化・芸術について〉

- 上福岡駅付近(5~10分圏内:徒歩)に写真や絵、その他作品の展示ができる広い施設を設置してほしい。
- 上福岡歴史民俗資料館では講座や展示が2階で開催される事が多いので車椅子や足の不自由な人のためにエレベーターの設置をしてほしい。できれば施設までには坂があり遠いので市役所近くに移転してほしい。
- 公民館の利用も手続きが面倒で使い辛い。レンタルスペースの活用としてのワークショップやイベントを行う事により色々な方と知り合う機会が多くなり活性化に繋がると思う。
- 「ふじみ野市」としては新しいが、上福岡、大井は歴史資産のたくさんある地域だと思っています。最近出土した人物の埴輪、火工廠跡(今は無い)、新河岸川利用しての繁栄の時代、大井宿、大井の名の由来の井戸など、講習があるたび参加し勉強させていただき、いつも残念な思いにかられています。地元で長く住んでいらっしゃる人でも知らない方が多い。これらを是非活かし観光にも力を入れてもらいたい。そのためには、県、東上線、川越市などと連携、協力を得て、市内外にアピールすることも必要。ふじみ野市のホームページが見づらいとの意見を聞く。私見だが私もそう思う。再考をお願いします。市にお客様を呼び、お金を使ってもらうことを考えることも必要かと思えます。目指すべき姿「緑の多い歴史散歩で豊かな心を取りもどす町」木もやたら切らないで下さい。知恵をみんなで出しあい住み良い町にして下さい。
- 大きなホール「ふじみ野総合文化センター」をつくってほしい。市民だけではなく、市外から多くの人が足を運んでくれる。有名なアーティスト、世界的な音楽家、クラシックオーケストラ、演劇、講演会が出来るビックステージ、ライブ会場(1000人以上)など。
- 市民が参加しやすいコンサート等の文化行事もたくさん企画してほしい。

〈スポーツについて〉

- 子供や大人、老人が本気で遊べるような屋外施設を作るとともに、道路の整備を充実し、その施設を低額で有料化することで、ふじみ野市外の人々へのPRと、市内の住民に健康を保つような取組をやっていけばいいと思う。
- 他市よりグラウンドなどの活動場所が減少しており、子供達が生き生き育っていける環境が減っている。
- 陸上競技場や大ホール、プール等の設備がほしい。
- 現在の落ち着いた住環境を維持しながら、他市との差別化を目指すべきだ。特に、ふじみ野駅

前のバスケットコートや新河岸川沿いのテニスコートなど、子供を含む、市民が自由に利用できるスポーツ施設を拡大および充実させる。商業施設の面では隣の富士見市が観光地としては歴史のある川越市が秀でていることを省みると、芸術、文化、スポーツなどの面でふじみ野市が差別化を図るのが良いと思う。

- 市民が利用する野球場やテニスコート等の施設は、点検整備および現状維持を確保する整備をしてほしい。担当部課は、現場を定期的に見回っているのかと思う。

〈人権・平和について〉

- 人権と平和を守ることを大切にしたい街づくりの努力を希望している。
- 性別、年齢、国籍などにかかわらず住みやすい市になればと思います。

〈防災について〉

- 近所のコミュニケーションを深められるような防災訓練等あれば良いと思う。
- 以前から改善要求をしているが、防災無線放送が聞き取りづらい。
- ふじみ野市は防災対策が進んでいるようなので、これからもより一層進めてほしい。
- 防災や防犯について、あまり情報がないので、不安を感じる。
- インターネットや FM ラジオ、道路、水道、電気など防災に強いインフラ整備をする。他県では、災害用周辺基地(サテライト)を用意し、避難場所と情報発信等の役目を持たせている。
- 災害時等に利用出来るように湧き水を利用できるようにする。

〈防犯について〉

- 事件が多発しているので防犯に力を入れてほしい。
- 防犯対策に力を入れてほしい。街灯や防犯カメラの設置が多くあれば抑止に繋がるので急務であると思う。
- 空き家が目に付く。防犯上対策が無いものか。
- 未成年の深夜徘徊が多いので見回りをしっかりする。
- パトカーがよく巡回していて防犯も安心です。安心安全な街の為にこれからも続けてほしい。

〈環境について〉

- 自然や雑木林も残っているが、これからも自然環境は守って自然と共存できる豊かな街として発展してほしい。
- 県営住宅の屋上にはソーラーパネルが設置されているが、公団の屋上は何もなく、屋上緑化とか何か PR 出来る事が行えないか。
- 自宅周辺の林に不法投棄が多発している。管理できないなら、宅地に整備するか商業施設を建設してほしい。
- 弁天の森に流れる川のヘドロが酷い。上流域の垂れ流しをなくしてほしい。
- ごみ出し時間帯の見直しをしてほしい。他県では深夜帯に回収車が走ることで、混雑解消、

カラス被害が減ったとのことである。

- ごみ処理にもお金が掛かるので燃やす物のみ市でゴミ袋を売り出すようにする。
- ゴミ分別が細かいが分別説明が曖昧になっている。分別する事は大切だと思うが細か過ぎるので分別するだけで疲れる。明確な分別方法がないならもう少し緩くしてほしい。
- 家庭ゴミと事業ゴミの負担に不公平感がある。家庭ゴミはどんなに多い量でも無料で、事業者は少量でも有料というのはおかしい。家庭ゴミでも有料化すれば市の財政としても軽減できると思う。
- ゴミ分別がもっと緩和出来るように焼却施設の設備充実に力を入れてほしい。こんなに細かい分別を行なっている所は周囲に聞いてもふじみ野市くらいで、とても住民の負担になっているので改善してほしい。
- ゴミ分別でリサイクル容器内に汚れが残っている物は燃やすゴミにすると変更になったが、これでは燃やすゴミが増えてしまうのでリサイクルにならないのではないかと。
- 周辺のアパートのゴミ置場の管理がされておらず、公道に面した所にまで分別されないゴミが散乱している。毎日不快になる。住み良い街にするにはゴミを減らすだけでなく、ゴミの置き場所の管理の徹底が一番大事なので、清潔な町に是非取り組んでほしい。
- 路上喫煙対策が甘過ぎる。一度キャンペーンをやったらしいが、それ以外は対応されていない。駅前の喫煙禁止区域は野放し状態で、空気が悪いし吸ガラだらけの汚い街。残念で仕方ない。上福岡駅前はふじみ野市の顔であるので対応できないか。

〈産業・雇用について〉

- 全ての世帯にとって、安心で充実した街づくりをするために、雇用の創出をこれから進めていくことが考えられる。
- 若者の市内移住者に仕事を斡旋できるようにしてほしい。
- 非正規社員もしくは働いていない人への積極的な就労支援が必要である。特に未婚の30代～40代に対して必要である。
- 高齢者の生産性を高める事業の強化が必要で、企業誘致は有効だと思う。自分は農協のない都心出身だが、地元野菜はとても魅力に感じた。農家と提携した収穫イベントなどがあつたら是非とも参加してみたいと思う。もっと農業分野をアピールしてもいいと思う。
- 大型スーパーも良いが個人商店を増やし、コミュニケーションが取れる街にする。
- 以前の上福岡駅は商店街で栄えていたが、今は殆ど店舗がなく活気のある商店街ではなくなってしまった。以前のような雰囲気になれば良いと思う。
- 上福岡駅周辺には、空店舗やパチンコ店などが多く、魅力的なものが、殆どなく、イメージも余り良いとは言えない。シャッター商店街をどんなスタイルで生まれ変わらせるかを考え、同じスタイルの雰囲気改装し一斉オープンするとか、閉ざされたシャッターに低コストで絵を描き、街の目玉にするなどの方策を考えてほしい。現在のように新店舗が出来ても一体感がないので印象に残らないのもったいないと思う。大型店舗が多いので、上福岡は他にない形で復活をする。駅周辺は街の顔となる場所なので、市民全体から意見、知恵を集め、活

性化してほしい。

- 上福岡駅周辺の商店街は活気がなく、規模も大きくない商店が点在しているので買い物や飲食の便利さを感じない。中央公園周辺は子育て世代の家庭が多く移住していると思うので、中央公園を中心に若者が好む商店を増やし、もっと人が集まるような街づくりを考えれば、ふじみ野市全体が活気付き賑やかな街になると思う。
- JA主催の農産物直売所が大人気なので、行政主体で直売所を運営してはどうか。地元農家も売場所が増えて良いと思う。
- ベッドタウン化ではなく、企業誘致こそ活性化の力を生むのではないか。環境保全のため立地条件を設ける事は必須だが、大企業でなく中小企業であっても誘致できれば、何百という雇用が生まれ、活気づいた市になるのではないか。

〈都市環境について〉

- 昔、駅の西口には噴水があったり、商店街も盛んだった。東口には外食店なども多かった。大きな喫茶店もあって良かった。また活気ある街になって欲しい。
- 駅前にふじみ野市全体が分かるようなパネルを設置してほしい。
- 上福岡駅前を整備し、住み良い街をアピールする。
- マンションなどの開発が進み、上福岡駅の利用者も増加しているが、多少のリニューアルはあったが駅は変わっていない。ランニングブースなどを設置し上福岡駅を基点に行動できるようなインフラを整備する。駅に魅力があれば自然に人が集まると思う。
- 駅東口周辺は、昔に比べれば、ロータリーも出来、いく分整備されてはいるが、居酒屋やパチンコ屋ばかりが目につき、イメージが悪い。ふじみ野市のイメージを知らない人は表面上の環境しか見えないので、良い街を目指すなら、まずは表面上の環境を変えてほしい。
- 駅周辺のタクシー乗り場の屋根の設置等の整備や駅周辺の全面禁煙化などの対策を至急実行してほしい。
- 上福岡駅前広場が汚いイメージで歩きたくない。鳩に餌をやる人やベンチで寝ている人、ホームレスのような人がいたり、自転車が放置されていたりで、公園管理に疑問を感じる。
- 上福岡駅東口駅前、狭い所に車が多く、悪天候時は自転車で通るのも大変なので、駐停車禁止にするか西口の方面だけにするか何かの対策をしてほしい。
- 上福岡駅周辺に市営駐輪場を増やすなど整備をもっと進めてほしい。
- ふじみ野駅は急行停車駅にもかかわらず、東口は閑散として、西口でも付近に大型ショッピング店がない状況。ふじみ野駅周辺はふじみ野市と富士見市が入り組んでいる為難しいと思うが2市が協力し駅前を開発するべきと思う。
- ふじみ野駅西口エリアは富士見市の部分の開発しか成されておらず駅前としては空地が目立つ。富士見市と話し合いを活発化させるべき。
- 上福岡駅側とふじみ野駅側に格差がある。ふじみ野駅側は富士見市の取組が良く分かる為、比較してしまう。
- 私が転入した第一の理由は、街の顔である、東上線ふじみ野駅や駅前通りの美しさで、まる

で札幌市駅前大通りを思い出させる整然とした街路でした。美しく綺麗な街で安心安全に生活でき、自然と上手く調和した街を守ってほしい。

- ふじみ野駅前ロータリーが狭く、車やバスがいつも多く駐停車して困る。企業や大学の送迎バスも多く利用しているので、大型バスの利用を規制するかロータリーを広くするなどを考え、もう少し便利にしてほしい。
- まちづくりの環境で花木が綺麗に咲いているが、花木の名前が不明なものもあるので、ちゃんと明記し楽しませてほしい。綺麗な江川緑道だが名前が不明な花木ではちょっとさびしすぎる。
- 高齢者が多い為か街の発展性がなく特色もない。他県では、都市と自然、景観、文化、発展性が融合している感じが至る所で見られたが、そのような融合が全くない。ららぽーとができて周辺には一気に人出が増えたが、それ以外はないのでららぽーとを軸にすぐ近くに公園やイベントスペースなども設置できれば、「あそこの周囲は楽しい」となると思うので、何か一つでもそういった魅力のある物ができると良い。
- 生産緑地地区の手入れを年1~2回行っているが、虫がついていたり、生産性がないようです。税金がすごく安いと聞きました。名称に生産と名乗るなら収穫高を調べてきちんと管理してほしい。収穫高がない耕作放棄地なら名称を変え、税金が安い分庶民に還元すべきだと思います(安くその農地を貸す。花畑にして心を和ませる)。
- 古い物を残しながら旧市街の区画整理も進められたら良い。緑を大切に、綺麗な街並みで人口を呼び産業を呼べたらと良い。ふじみ野駅周辺の街路樹や森の散歩道、弁天の森、点在する公園の数、三芳町から続く川越街道の中央分離帯の緑など、緑の多さが街の品格を上げていると思う。住み始めてから2~3年でしかありませんが、私はふじみ野市が好きです。
- 都心から離れた立地のわりに、自然と融合した施設が少ないように思う。芝生広場を中心にオープンスタイルのカフェレストランや図書館など、親子連れや学生、ビジネスパーソンなど、様々な人たちが立ち寄れるための機能を持った場ができれば、市の若返りも期待できるのではなかろうか。南池袋公園のリニューアルはすばらしかった。
- 健康維持の為、年配者の散歩やウォーキングが流行っているので適量の公衆トイレ増設をしてほしい。
- 有料でも子供達が安心してボール遊びが出来る場所やドッグランがほしい。
- ゆったりのんびり出来る菖蒲園やバラ園、コスモス畑など一面に広がる花園に花火など、市外に行かなくても心和む大人のための場所がほしい。
- 芝生や遊具が充実した幼い子供でも遊べる公園が欲しい。
- 昔に比べ制限が多く公園も遊具が減少し、公園や学校でもボールを蹴ってはダメなど制限があり、今の子供達はどこで元気よく遊べば良いのか。あれこれダメと言われる現状では家に籠って遊ぶしかないように感じる。
- 市内の公園もいくつかあるが、どこも満足の出来るものではない。未来の子供達が安心して遊べ、高齢者も体力の維持や心身の健康に公園内をウォーキング等が出来たら良い。隣接して図書館やカフェ、スポーツ施設等があれば、それらを利用する事により増大する高齢者の

健康が確保され、医療費の増大を防げるのではないか。これらは市のみの財政では難しいので、民間の参入等を視野に入れ最善策を検討すれば、次世代の子供達にとっても魅力あるふじみ野市になると思う。

- 緑地が多い割には街路樹が少なく、夏季は歩道に日陰がないため暑さが倍増する。
- 多くの家庭は、休日は市外のショッピングモールや公園に出掛けるとし、市外の人がふじみ野市にレジャーで訪れる事は有り得ないと思う。財源や場所など沢山の問題があるが三芳 IC もできるので県立公園のような大規模でバーベキューも楽しめる総合公園があると良いと思う。 ”
- 休日や悪天候時でも家族で出掛けられる場所がほしい。
- 公園の環境は素敵だと思う。駅近くで緑が多い公園で子供達が遊んでいる姿は理想的で恵まれていると思う。この街で子育てをしたいなと思った。
- ヨーカドー前の交通公園に孫を連れて行ったところ、トイレは新しく綺麗になっていたが、至る所のペンキは剥がれ、交通公園内の信号などは壊れていた。昔、子供を連れて行った時と比べよう子が変わり、荒れ果てた状況を見ると寂しい気持ちになった。子供の心を豊かにする公園はぜひ美しいものであってほしい。ペンキ代などいくらかかからないと思う。
- 新河岸川の土手を何度も工事を行ったり、桜を植えたり、小川を潰したり自然破壊や無駄使いを止めてほしい。以前は蛙の鳴き声が煩く寝れない程、豊かな街だった。
- 週明けなどは公園が酷く汚れているようです。清掃している姿も見めるのですが、子供を遊ばせるのにと気になってしまう。
- ペットの公園への立ち入りを禁止していますが、この時代の文化都市としてこれはどうでしょうか。一部のマナーの悪い飼い主に標準を合わせないで欲しい。
- 犬に優しくしてほしい。公園で散歩する事が出来ないのは困る。マナーをきちんと守れるように整備して頂き、公園の出入りを自由にしてほしい。
- なんぼの道と弁天の森が、春に桜の名所になり多くのお花見客が集まるので、ちょうちんの装飾と BGM を流して地域としてこの名所をもっと盛り上げて PR してほしい。
- 親水公園のゴミポイ捨て問題の対策をし、BBQ が出来るようにしてほしい。
- 昔は大きなグラウンドがあるだけでお祭りや運動会等の行事を行い横の繋がりも自然と出来ており助け合う環境があった。その頃と比べると公園は整備され過ぎてしまい、共働きや少子化、高齢化など様々な視点から 1 つの目標を達成するのは難しい。全ての世代が参加できる催し物を開催してはどうでしょうか。
- 季節を楽しむため公園があるなら同じ花を植えても良いと思う。その公園の歴史にもなり、楽しみに繋がり足を運ぶ事になると思う。
- 全てを宅地化せず、自然や空地を残してほしい。
- ふじみ野市を田園調布や芦屋のような他県の人でも知っている位の高級住宅街にする。高級住宅街になれば、街に見合う店舗や学校、人が集まり次第に収入も増えると思う。付加価値のある市区町村か否かは、そこに住む住人の質で決まる。新しい住宅の建設が続いている今、どんな住民を誘致したいか具体的な行動に出る絶好のタイミングかもしれない。都会と田舎

の良い所をミックスした環境で子育てしたいと思っている。

- 市内の緑地を大切に保存して後世に残してほしい。
- 自然に囲まれた遊歩道がほしい。
- 市の街づくりを、計画をもって、他からも羨ましがられる市になってもらいたい。電信柱を少なくしていくとか公園をつくるとか未来の計画。過去の実績も大切だけど、未来の計画を示して、市の職員の方達がリーダーシップをとって行って市民と協力して街づくりをしてほしい。他の市よりもまとまる事が出来ると思います。街づくりの専門家の人に話を聞いたり、他の市や村で真似できるいい所を数多く取り入れていく。
- 上福岡地区と大井地区では、開発の進め方に差があるように思われる。大井地区は置き去り状態に感じます。桜の木の剪定時期を考えてほしい。春を待ち侘びていた中、2月末頃に行われた桜の木の剪定でその年は残念な事になり皆で呆れました。市の予算は正しく使われるべき所に使って頂きたい。
- 区画整理を進めてもらいたい。他県で育ちましたが、こんなに区画整理が進んでいない事に驚いています。
- 時間のかかることですが、現在周知されているタイムテーブルよりも早く区画整理を実行してほしい。区画整理された街並や環境のグレードアップが一番だと思います。
- 人口減で空き家も増えると思うのでリノベーションして若者達が住みやすいようにする。
- 集合住宅より一戸建を増やした方がいい。住宅の土地面積の規制や新築分譲住宅を大きくして、見栄えを良く整備すれば若い人が住みたくなると思う。ふじみ野で一生を送りたいと思えるようなゆとりある住宅整備が必要だと思う。

<生活基盤について>

- 住宅街から駅へ向かう通勤通学路にはなるべく歩道をつくるか、不可能な場合は車の通行を制限するなどの策を実施してほしい。
- 街灯の設置が中途半端で暗く、設置されていない箇所もあるので夜道の環境整備をしてほしい。
- 中心部も夜道が暗く、深夜の歩行が怖いので、LEDライトなどの街灯を増やしてほしい。
- 埼玉はやはり車社会なのでふじみ野も交通量が多いのですが、交通量に対して歩行者スペースが少ない道路があり危ないと感じる。
- 歩道をバリアフリーにしてほしい。
- 鶴ヶ岡小学校の一方通行の道路は、悪天候時は水捌けが悪く水溜りが多数でき、歩きづらい。
- 歩行者と自転車と車のそれぞれが安全に利用できるように道路整備を進めてほしい。狭い道路を一方通行に変更したり、歩道や自転車専用道路を設置したり、いろいろと検討の余地があると思う。
- 道幅の狭い道路が多く、運転していても、歩いていても危険を感じる事が多々あるので改善してほしい。
- 大井中学校やふじみ野高校周辺の道路の交通量が多いが、道幅が狭くとっても危ない。学生や

自転車も通るので対応してほしい。

- ふじみ野駅周辺の横断歩道に信号機がなく、歩行者が横断歩道以外でも横断する姿があるので危険なので押しボタン式の信号機を設置してほしい。
- 道路にヒビや凸凹の所があり、大型トラックなどが通ると音がする場所がある。
- 最近、近くの道路の舗装をし直したが、余り傷んでいない箇所なので無駄な税金が使われている気がした。
- ふじみ野駅、上福岡駅、周辺の街づくりは出来ていると思うが、周辺の住宅地の道路行政(細い道なのに対面通行だったり)が良くないと思う。
- 駅周辺だけでなく他も整備してほしい。去年も工事を行った同じ道路を何度も工事するのはどうしてか。他に凸凹の道があり自転車でも通り辛い。
- 上福岡駅の線路の横断が昔から大変渋滞している気がします。
- 上福岡駅の踏切があかずに踏切になることがあります。橋をつくるかトンネルをつくってほしい。
- 県道 56 号線と東上線の踏切対策。立体交差にして渋滞の解消を図る。
- 上福岡駅横を初めに踏切をなくす立体交差化の早期実現。今以上の検討と東武鉄道との話し合いをお願いしたい。
- 車での東西の行き来がしにくい。
- 亀久保交差点で 254 への右折待ちによる渋滞を解消してほしい。
- 道路づくりに計画性が感じられない。道路環境が悪いため、走行しやすい道路、渋滞が少ない道路を目指して区画整備をしてほしい。
- 大井支所から南へ延びる 12m 道路が途中でストップしています。川越街道の渋滞で市道へ抜け道として通行する車が多く危険です。市の道路整備を進めて下さい。
- 住宅密集地では渋滞が多発し、自動車が通行しづらいので区画整理を進めてほしい。県道 56 号の踏切と亀久保交差点は連日、慢性的に交通集中している。
- 住宅地が多いことからカーブミラーの補助拡充をしてほしい。
- 自転車同士や自動車同士の事故が多いので朝や夕方の特に子供が多い時間帯は、交通ルールを守るように対策を講じると共に道路を整備して、自転車と自動車の走る道路を分けて、事故を少なくしてほしい。
- 車道の脇に自転車専用通路もしくはラインを入れてほしい。歩道に自転車が走っていると音もなく後方から近寄ってくるので高齢者に危険がある。
- 自転車利用者数が多いにもかかわらず駐輪場が少ない。道路も危険な所が多く、子供や高齢者も自転車を利用しているので、道路整備を進めてほしい。
- ふじみ野駅と上福岡駅間のアンダーパスを自転車で利用しているが、右側通行している自転車が正面から向かってきたり、前方で左側通行をしている歩行者がこちらに気づいていなかったり、危険だと感じています。そこは坂が急になっていて、自転車はスピードも出るのでぶつかると危険です。標識などで、通行する方向の誘導を徹底してほしいです。
- 自転車の交通マナーが悪すぎる。警察と協力して注意喚起をしてほしい。

- 下水道を本下水にするなど、中心部のみでなく市全体を平等に開発してほしい。
- バスの便が少ない。1日に1~2便では利用したくても出来ない。
- 川越市の下松原地区へのアクセスも、バスを延伸するなどすると、より効率が良くなると考える。例:ピバモール前バス停の先へバスを伸ばし、高齢者の現バス停へのアクセスを便利にする。
- 市内循環ワゴン車の運賃が高すぎる。老人が気軽に掛けられるようにタクシー割引券を発行すればもっと街が潤うのではないのでしょうか。東京都では、70才以上は都バス、都営地下鉄は無料です。足腰の弱った高齢者の事も考えてほしい。ふじみ野市に住んでいてよかったですと思えるようお願いします。
- 市内循環ワゴン車は以前より不便になり利用しにくくなった。タクシーをもっと利用しやすくすべき。
- ワゴンバスの増便。ルートや時刻表は、見やすくしてほしい。
- 市営バスのバス停も道路に出ているので邪魔。利用者がいないから廃止してほしい。
- 最寄りバス停から、ふじみ野駅へ行けるなど、新しい路線でも良いので、家から駅まで行けるバスがほしい。ふじみ野市循環のバスが高齢者向き過ぎて、利用に躊躇する。一律料金でなくても良いので、時間や本数、バスの大きさなどを改善してほしい。
- ふじみ野駅まで交通手段がないため、通勤通学時間は、駅が送迎している車で一杯になる。悪天候時は何往復も送迎している車もあるので、ふじみ野駅まで行く通勤通学のバス便をお願いします。
- 上福岡駅と南古谷駅間を運行しているバスの本数がかなり少ないため、朝夜だけでももっと本数を増やして欲しいです。
- 現在、バス路線は良く把握していないが、鉄道は東武東上線しかなく、川越まで行かなければJR線に乗れない。もし、東上線がトラブルで止まった場合に、都内や他市への交通手段が不安である。地下鉄の延伸や他の交通機関の充実を期待したい。
- 交通網の整備も要望。ふじみ野駅は、急行の停車駅で利便性はあるが人身事故等で不通になった時、有効振り替え交通手段がない。
- 民間業者と連携し、所沢から大宮間の路線バスの増設や上福岡駅、ふじみ野駅の他、隣接した各駅までの路線バスを新設するなど公共交通の充実を図ってほしい。
- 子供の塾の始まりや終わりに時間を合わせ、停留所を設け循環させるとか高齢者が良く通う医院やスーパー、小規模施設など、日常的に送迎を必要としている施設を経由するバスを、利用する時間帯を考慮して新設してもらえたら、非常に嬉しく助かります。遅い時間の学習塾のお迎えでふじみ野駅前の路上駐車防止や事情により運転ができない人でも通いやすい環境があると本当に嬉しいです。バスの経路や頻りに利用される時間帯をしっかりと考慮すれば、きっと利用者も増え赤字経営にならないと思います。
- 高齢者の運転による事故を防ぐため、免許の返上を説得し回収する。それに伴い、バスやタクシー等の乗り物の見直しや更なる路線の完備が必要。
- 公共交通機関を使つての市内移動が不便である。

- タクシー半額補助は事前登録が必要との事だが、事前に対象者に利用登録証を郵送で配布してほしい。登録日から利用できないのは、不便過ぎる。
- 東武バスが廃止になり、高齢者が不便な思いをしている。タクシー利用も使い勝手が悪い。これから一人暮らしの高齢者が増えるため、サービスの充実を希望する。
- 65 歳以上はタクシー料金が半額になるとの事で乗車券カードを作ったが降りる場所が決まっている。目的地に到着出来ないのでは意味がない。タクシー料金を 2~3 割値引きし自由に乗降出来る方が便利だと思う。

〈その他〉

- 貧困などで教育を受けることが難しい人のために勉強の場やボランティアの場を市民にもっと知らせる事が出来ないか。インターネット検索や市役所掲示ではなく、駅に広告を貼るなどで市民の目に留まり協力しやすくなるのではないか。
- 上福岡の七夕祭りの飾り付けが数年前に比べて簡素になっている。以前のように賞などを決めて、地域の小中学校、幼稚園や保育園、福祉施設など様々な人達が参加出来るようにすると盛り上がり、地域交流にも繋がると思う。
- 話題のグルメやスイーツ店を駅近に設置し、若者に足を運んで貰う事で、地域を活性化する。SNS も利用しふじみ野の名前を広める。
- 上福岡中央公園の桜並木はみんな大好きで有名なので、観光客を呼ぶため期間中は有料の市役所駐車場を開放し、露店を出展させる。
- 市政が市報では伝わってこないなので、わかりやすく、数字で示してほしい。
- 広報活動をもっと推し進め、一般市民が関心を持てるようにしてほしい。
- 公園で行われる行事は人が集まらず、知られていないようなので、市報や掲示板でのお知らせをするなどし、盛り上がるようにしてもらいたい。
- 道路が細く入り組んでいるので、詳しい街地図がほしい。
- ふじみ野市と富士見市が混在していて紛らわしい。東武東上線の駅名は「ふじみ野駅」だが、所属地は富士見市となっている。市区町村合併の経緯は良く分らないが、再度協議をして、区画など分かりやすくしてほしい。
- ふじみ野駅周辺に、平日、1 日でも 20 時ごろまで諸手続きができる窓口がほしい。
- ふじみ野駅周辺に市の出張所がないため不便。上福岡まで行かなくてはならない為、出張所を増やしてほしい。
- 多くの課題に対し、どれも対応しようとすると、どれもが中途半端になり、現状と変わらず特徴のない街になってしまう。重点的に対応するテーマを決め、誰もが分かるようなイメージを提示する事で、街の特徴が出て改善も進むのでは。
- 交通の便が良いので、若者は都心や行きたい所に自由に行くことができ、やりたいことはできると思います。若者達からアンケートを集めれば子供達が生活のしやすい街として、何か生まれてくるかもしれませんが、ただ、日常生活を安心して過ごせるという事がこの市の良い所とも思います。ふじみ野市を PR するなら平穩無事で日々の生活があるというのがこの市の

いいところではないでしょうか。特別に何かを行う必要はなく、今のままでいいという考え方もあります。そのことが続けて努力をしているということでもあると思います。

- 市政 10 周年を迎えてもなお、旧地域意識がある。各地域性を活かしつつ、子供達が伸び伸び成長出来、家庭を持った時に戻りたくなるような街になると良い。
- 子育て世代や学生が共存している街だと思う。市内外の人が交流出来るような機会があればふじみ野市に対し愛着を持つ人が増えるように思う。愛着が湧けば地元で働く人が増え、地元にお金を落とす事が出来る街になると良い。
- やはり子供を増やし、ずっと住んでいなくなるような環境が一番理想だと思います。子供を産んで育てたくなるまちになってくれれば自分も子供をここで育てたいと思い、転出を考えないかも知れません。生まれ育ったまちなので、豊かであってほしいです。
- 市民が望む街づくりは、活気がある、生き生きとした住み良い生活空間だと思います。若い人が住みやすい、生活しやすいように福祉とか、保健とかお金の掛からない事が一番だと思います。削るところは削り、増やすところは増やす「メリハリ」のある予算配分をする事が大事です。
- あらゆる世代が気持ち良く暮らせる街になって欲しい。赤ちゃんから高齢者まで人間も循環しなければ街としての代謝が悪くなってしまいます。世代交代がうまく進み、リタイアした人も社会に必要とされる場があれば皆生き生きしていくのではないのでしょうか。以前、千葉県のユウカリヶ丘という街での街づくり問題対処をテレビ番組で見ました。参考になれば。
- 現状は、住みやすく満足はしていますが、正直、今後もずっと住み続けたいかと言われると、そうでもないです。買い物する場所や施設など、それなりに充実はしているものの、ふじみ野市にはコレと言ったものがなく、知人にも何もないねと言われる事があります。富士見市には、ららぽーとが出来たので、近くてよく行きます。駅前もパッとせず、スーパーも品物が高いので、普段は宅配や、週末に都内やふじみ野市外で買い物する事が多いです。その為、ふじみ野市でお金はあまり使いません。駅前に子供連れが集えるカフェやレンタルスペースをつくったり、小学生でもボール遊びが思う存分出来るコートを設けるなど、考えていただけたらと思う。
- 高齢者を支えていく中で、子育てだけを充実させれば良い訳でもなく各世代のニーズに合ったものがふじみ野市に出来れば良いと思う。他では小学校にデイサービスがあり、児童が利用者の方と触れ合い昔遊びを教えたりと高齢者の中にも働ける方も多数居ると思うし、子育て中の親にも子育てしながら何か出来る場を提供出来る。

4 資料・調査票



ふじみ野市市民意識調査票

～ふじみ野市の最上位計画策定に向けたアンケート調査ご協力をお願い～

初夏の候、ますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろより市政運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、平成20年3月に策定した「ふじみ野市総合振興計画」において、「自信と誇りそして愛着のあるまち ふじみ野」を将来像に掲げ、各種まちづくりの取り組みを進めてまいりました。策定から早いもので8年が経過し、平成29年度で計画の最終年度を迎えます。

こうした中で、ふじみ野市の新たな市政運営の指針となる総合的な「最上位計画」を策定するにあたり、これまで市で実施してきた取り組みに対する市民の皆様の評価と、今後の取り組みに対するお考えを伺うため、市民意識調査をさせていただくこととしました。今回の調査結果は、「最上位計画」の内容を検討する上での参考にさせていただきます。

ふじみ野市は誕生から10年が経過いたしました。今後も更に持続可能な住みよいまちへと飛躍するため、市民の皆様と「オールふじみ野」で「あったかいまち ふじみ野」の実現に向けてまい進してまいりたいと考えております。

皆様のご意見を将来のまちづくりに生かすための重要な調査ですので、大変お手数をおかけしますが、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

平成28年6月

ふじみ野市長 高畑 博

ご記入にあたってのお願い

- この調査は、市民の皆様の中から、無作為に2,500人をお選びし、調査票をお送りしています。封筒の宛名のご本人様にご記入ください。事情によりご本人様にご記入いただけない場合は、ご家族の方がご記入ください。
- 回答は、この調査票に直接ご記入ください。
- 調査結果は統計的に処理します。調査目的以外に使用することはありません。
- ご記入いただいた調査票は7月19日(火)までに、同封の返信用封筒に入れて投函してください(切手は不要です)。住所、氏名をお書きになる必要はありません。

【お問い合わせ先】

ふじみ野市役所 総合政策部 経営戦略室

電話：049-262-9000 FAX：049-266-6245

E-MAIL：seisaku@city.fujimino.saitama.jp

※回答は、この調査票に直接ご記入ください。
 ご記入後は、この調査票を三つ折りにし、同封の返信用封筒に入れて投函してください。

あなた自身についておたずねします

①あなたの性別 (○は1つ)	1. 男性	2. 女性		
②あなたの年齢 (○は1つ) 平成 28 年 6 月 1 日現在	1. 19 歳以下	2. 20～24 歳	3. 25～29 歳	4. 30～34 歳
	5. 35～39 歳	6. 40～44 歳	7. 45～49 歳	8. 50～54 歳
	9. 55～59 歳	10. 60～64 歳	11. 65～69 歳	12. 70～74 歳
	13. 75 歳以上			
③ふじみ野市に住 んでいる合計年 数 (○は1つ)	1. 1 年未満	2. 1 年以上 5 年未満	3. 5 年以上 10 年未満	
	4. 10 年以上 20 年未満	5. 20 年以上 30 年未満	6. 30 年以上	
④お住まいの地域	お住まいの地域についてお答えください。該当する住所に○をつけ、丁目がある場合は、() 内に数字をご記入ください。			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">回答例</div> → 福岡 (三) 丁目			
あ行	旭一丁目 池上 市沢 () 丁目 上野台 () 丁目 上ノ原 () 丁目 うれし野 () 丁目 大井 221～820 番地 大井 821～1294 番地 大井 () 丁目 大井中央 () 丁目 大井武蔵野 大原 () 丁目			
か行	霞ヶ丘 () 丁目 上福岡 () 丁目 亀久保 606～678 番地 亀久保 1094～1257 番地 亀久保 1601～1694 番地 亀久保 1695～1880 番地 亀久保 2176～2205 番地 亀久保 () 丁目 川崎 川崎 () 丁目 北野 () 丁目 清見 () 丁目 駒西 () 丁目 駒林 駒林元町 () 丁目			
さ行	桜ヶ丘 () 丁目 新駒林 () 丁目 新田 () 丁目 水宮			
た行	滝 () 丁目 築地 () 丁目 鶴ヶ岡 () 丁目 鶴ヶ舞 () 丁目			
な行	苗間 1～51 番地 苗間 227～568 番地 苗間 569～732 番地 苗間一丁目 仲 () 丁目 中ノ島一丁目 中福岡 中丸 () 丁目 長宮 () 丁目 西 () 丁目 西鶴ヶ岡 西鶴ヶ岡 () 丁目 西原 () 丁目			
は行	花ノ木 () 丁目 東久保一丁目 福岡 福岡 () 丁目 福岡新田 福岡中央 () 丁目 福岡武蔵野 富士見台 ふじみ野 () 丁目 本新田			
ま行	松山 () 丁目 丸山 緑ヶ丘 () 丁目 南台 () 丁目 元福岡 () 丁目			
や行	谷田 () 丁目			

<p>⑤あなたの主たる職業 (○は1つ)</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 会社員、団体職員</td> <td style="width: 50%;">2. 公務員</td> </tr> <tr> <td>3. 自営業</td> <td>4. 農業</td> </tr> <tr> <td>5. パート・アルバイト</td> <td>6. 学生</td> </tr> <tr> <td>7. 家事専業</td> <td>8. 無職</td> </tr> <tr> <td colspan="2">9. その他 ()</td> </tr> </table> </div>	1. 会社員、団体職員	2. 公務員	3. 自営業	4. 農業	5. パート・アルバイト	6. 学生	7. 家事専業	8. 無職	9. その他 ()									
1. 会社員、団体職員	2. 公務員																		
3. 自営業	4. 農業																		
5. パート・アルバイト	6. 学生																		
7. 家事専業	8. 無職																		
9. その他 ()																			
<p>通勤・通学されている方におたずねします。(⑤で1～6を回答された方) ←</p>																			
<p>あなたの通勤・通学先 (○は1つ)</p>	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. ふじみ野市内</td> <td style="width: 50%;">2. 東京都内</td> </tr> <tr> <td>3. ふじみ野市以外の埼玉県内</td> <td>4. 神奈川県内</td> </tr> <tr> <td colspan="2">5. その他 ()</td> </tr> </table>	1. ふじみ野市内	2. 東京都内	3. ふじみ野市以外の埼玉県内	4. 神奈川県内	5. その他 ()													
1. ふじみ野市内	2. 東京都内																		
3. ふじみ野市以外の埼玉県内	4. 神奈川県内																		
5. その他 ()																			
<p>あなたは通勤・通学の際に、電車を利用しますか。</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">(どちらかに○をしてください。)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1. 利用する</p> </td> <td style="width: 50%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>2. 利用しない</p> </td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>どこの駅から乗車していますか。 (○は1つ)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. 東武東上線 上福岡駅</td></tr> <tr><td>2. 東武東上線 ふじみ野駅</td></tr> <tr><td>3. 埼京線・川越線 南古谷駅</td></tr> <tr><td>4. その他 (線 駅)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 50%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>通勤・通学の際に利用する交通手段は何ですか。 (あてはまるもの全てに○)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. 自動車またはオートバイ</td></tr> <tr><td>2. バス</td></tr> <tr><td>3. 自転車</td></tr> <tr><td>4. 徒歩</td></tr> <tr><td>5. その他 ()</td></tr> </table> </td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>駅までの交通手段は何ですか。 (あてはまるもの全てに○)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. バス</td></tr> <tr><td>2. 自動車またはオートバイ</td></tr> <tr><td>3. 自転車</td></tr> <tr><td>4. 徒歩</td></tr> <tr><td>5. その他 ()</td></tr> </table> </div> </div>	<p>1. 利用する</p>	<p>2. 利用しない</p>	<p>どこの駅から乗車していますか。 (○は1つ)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. 東武東上線 上福岡駅</td></tr> <tr><td>2. 東武東上線 ふじみ野駅</td></tr> <tr><td>3. 埼京線・川越線 南古谷駅</td></tr> <tr><td>4. その他 (線 駅)</td></tr> </table>	1. 東武東上線 上福岡駅	2. 東武東上線 ふじみ野駅	3. 埼京線・川越線 南古谷駅	4. その他 (線 駅)	<p>通勤・通学の際に利用する交通手段は何ですか。 (あてはまるもの全てに○)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. 自動車またはオートバイ</td></tr> <tr><td>2. バス</td></tr> <tr><td>3. 自転車</td></tr> <tr><td>4. 徒歩</td></tr> <tr><td>5. その他 ()</td></tr> </table>	1. 自動車またはオートバイ	2. バス	3. 自転車	4. 徒歩	5. その他 ()	1. バス	2. 自動車またはオートバイ	3. 自転車	4. 徒歩	5. その他 ()
<p>1. 利用する</p>	<p>2. 利用しない</p>																		
<p>どこの駅から乗車していますか。 (○は1つ)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. 東武東上線 上福岡駅</td></tr> <tr><td>2. 東武東上線 ふじみ野駅</td></tr> <tr><td>3. 埼京線・川越線 南古谷駅</td></tr> <tr><td>4. その他 (線 駅)</td></tr> </table>	1. 東武東上線 上福岡駅	2. 東武東上線 ふじみ野駅	3. 埼京線・川越線 南古谷駅	4. その他 (線 駅)	<p>通勤・通学の際に利用する交通手段は何ですか。 (あてはまるもの全てに○)</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>1. 自動車またはオートバイ</td></tr> <tr><td>2. バス</td></tr> <tr><td>3. 自転車</td></tr> <tr><td>4. 徒歩</td></tr> <tr><td>5. その他 ()</td></tr> </table>	1. 自動車またはオートバイ	2. バス	3. 自転車	4. 徒歩	5. その他 ()									
1. 東武東上線 上福岡駅																			
2. 東武東上線 ふじみ野駅																			
3. 埼京線・川越線 南古谷駅																			
4. その他 (線 駅)																			
1. 自動車またはオートバイ																			
2. バス																			
3. 自転車																			
4. 徒歩																			
5. その他 ()																			
1. バス																			
2. 自動車またはオートバイ																			
3. 自転車																			
4. 徒歩																			
5. その他 ()																			
<p>⑥あなたのお住まいの形態 (○は1つ)</p>	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 持ち家（一戸建て）</td> <td style="width: 50%;">2. 持ち家（マンション）</td> </tr> <tr> <td>3. 民間賃貸住宅（一戸建て）</td> <td>4. 民間賃貸住宅（アパート、マンション）</td> </tr> <tr> <td>5. 寮・社宅・官舎</td> <td>6. 公的賃貸住宅（都市再生機構（旧公団）、公社、県営、市営）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">7. 間借り、下宿</td> </tr> <tr> <td colspan="2">8. その他 ()</td> </tr> </table>	1. 持ち家（一戸建て）	2. 持ち家（マンション）	3. 民間賃貸住宅（一戸建て）	4. 民間賃貸住宅（アパート、マンション）	5. 寮・社宅・官舎	6. 公的賃貸住宅（都市再生機構（旧公団）、公社、県営、市営）	7. 間借り、下宿		8. その他 ()									
1. 持ち家（一戸建て）	2. 持ち家（マンション）																		
3. 民間賃貸住宅（一戸建て）	4. 民間賃貸住宅（アパート、マンション）																		
5. 寮・社宅・官舎	6. 公的賃貸住宅（都市再生機構（旧公団）、公社、県営、市営）																		
7. 間借り、下宿																			
8. その他 ()																			
<p>⑦一緒に暮らしている人数</p>	<p>() 人 ※あなた自身を除く</p>																		
<p>一緒に暮らしている人がいる方におたずねします。(⑦で「1人」以上を回答された方)</p>																			
<p>一緒に暮らしている人は (あてはまるもの全てに○)</p>	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 夫または妻</td> <td style="width: 50%;">2. 子</td> </tr> <tr> <td>3. 両親（義父・義母を含む）</td> <td>4. 祖父母（義祖父・義祖母を含む）</td> </tr> <tr> <td>5. 兄弟姉妹</td> <td>6. 友人・恋人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">7. その他</td> </tr> </table>	1. 夫または妻	2. 子	3. 両親（義父・義母を含む）	4. 祖父母（義祖父・義祖母を含む）	5. 兄弟姉妹	6. 友人・恋人	7. その他											
1. 夫または妻	2. 子																		
3. 両親（義父・義母を含む）	4. 祖父母（義祖父・義祖母を含む）																		
5. 兄弟姉妹	6. 友人・恋人																		
7. その他																			

居住状況、居住意向についておたずねします

問1 ふじみ野市にお住まいになった（転入した）きっかけをおたずねします。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 生まれてからずっと住んでいる | 2. それまで親などと同居しており、 |
| 3. あなた自身の理由により転入した | 親などがふじみ野市に転入したため |

▶あなたが、ふじみ野市に転入することを決めた理由は何ですか。

（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 子育て支援が充実している | 2. 教育や文化的な環境がよい |
| 3. 医療や福祉が充実している | 4. 自然環境や景色が良い |
| 5. 交通の便が良い | 6. 買い物が便利である |
| 7. 治安が良い | 8. 災害が少ない |
| 9. 環境に配慮されたまちである | 10. 職場や学校が近くにある |
| 11. 親・子ども、または知人が近くにいる | 12. 働く場所が多い |
| 13. まちの発展が見込める | 14. 住宅の規模や価格 |
| 15. 同居する相手がふじみ野市に住んでいた | 16. その他（ ） |

問2 ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に魅力を感じていますか。

（○は3つまで）

（※問1で「3」を選んだ方は、転入を決めた理由と違ってかまいません。

実際にふじみ野市にお住まいになって、感じたものを選んでください。）

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 子育て支援が充実している | 2. 教育や文化的な環境がよい |
| 3. 医療や福祉が充実している | 4. 自然環境や景色が良い |
| 5. 交通の便が良い | 6. 買い物が便利である |
| 7. 治安が良い | 8. 災害が少ない |
| 9. 環境に配慮されたまちである | 10. 職場や学校が近くにある |
| 11. 親・子ども、または知人が近くにいる | 12. 働く場所が多い |
| 13. まちの発展が見込める | 14. 住宅の規模や価格 |
| 15. その他（ ） | |

問3 ふじみ野市にお住まいになっていて、どのような点に不満を感じていますか。

(○は3つまで)

1. 子育て支援が充実していない	2. 教育や文化的な環境が悪い
3. 医療や福祉が充実していない	4. 自然環境や景色が悪い
5. 交通の便が悪い	6. 買い物が不便である
7. 治安が悪い	8. 災害が多い
9. 環境に配慮されていないまちである	10. 職場や学校が遠い
11. 親・子ども、または知人が近くにいない	12. 働く場所が少ない
13. まちの発展が見込めない	14. 住宅の規模や価格
15. その他 ()	

問4 あなたは今後もふじみ野市に住み続けたいと思いますか。またその理由は何ですか。

(○は1つ)

1. ぜひ住み続けたい
2. できれば住み続けたい
3. 当面は住みたいが、その後はわからない
4. 当面の間は住んで、その後は市外へ引越したい
5. なるべく早くに(1年以内に)市外へ引越したい
6. わからない
7. その他 ()

【理由】(※自由に記入してください。)

問5 あなたが、市外にPRすべきだと思うふじみ野市の魅力を具体的にご記入ください。

市の取組についておたずねします

問 6 - 1 市が実施している次の取組について、「現在の満足度」をどのようにお考えですか。
 (分野ごとに○は1つ)

分 野	取 組 例	現在の満足度				
		1	2	3	4	5
		満 足	やや 満足	やや不 満足	不 満	わ か ら な い
回答例	×××××	1	2	3	4	5
子育て支援	子育て相談、保育サービスなど	1	2	3	4	5
高齢福祉	生きがい推進、介護予防、介護保険サービスなど	1	2	3	4	5
障がい福祉	相談・就労支援、福祉サービス、施設整備など	1	2	3	4	5
地域 コミュニティ	地域の自治組織や、市民活動（ボランティア、 NPO）の支援など	1	2	3	4	5
健康づくり	生活習慣病の予防、各種健診、健康づくり支援など	1	2	3	4	5
医療保険	国民健康保険や後期高齢者医療制度の運営など	1	2	3	4	5
学校教育	学力向上、施設整備など	1	2	3	4	5
生涯学習	多様な学習ニーズの環境整備や機会の提供など	1	2	3	4	5
文化・芸術	文化・芸術活動の推進、施設整備など	1	2	3	4	5
スポーツ	スポーツ活動の推進、施設整備など	1	2	3	4	5
人権・平和	人権擁護、男女共同参画、平和に関する啓発活動 など	1	2	3	4	5
防 災	災害対策や備蓄品の強化、自主防災活動組織の支援 など	1	2	3	4	5
防 犯	防犯対策の強化、市民パトロール隊の支援など	1	2	3	4	5
環 境	環境保全、ごみの減量化やリサイクルの推進など	1	2	3	4	5
産業・雇用	各種産業の振興、企業誘致など	1	2	3	4	5
都市環境	景観づくり、駅周辺の整備、公園整備、市街地の緑 化など	1	2	3	4	5
生活基盤	道路整備、公共交通、上下水道の整備など	1	2	3	4	5

問 6 - 2 少子・高齢化社会が進むなか、今後、市の財政も厳しさを増すことが予想されます。そういった状況において、あなたは今後どの分野に力を置いて税金を配分していくべきだとお考えですか。(分野ごとに○は1つ)

分 野	取 組 例	今後の重要度				
		1 この分野を進めるべき	2 重点的に配分し、積極的に進めるべき	3 もう少し配分し、この分野に力を入れるべき	4 少し配分を控え、他の分野に力を入れるべき	5 積極的な配分は控え、他の分野に力を入れるべき
回答例	×××××	1	2	3	4	5
子育て支援	子育て相談、保育サービスなど	1	2	3	4	5
高齢福祉	生きがい推進、介護予防、介護保険サービスなど	1	2	3	4	5
障がい福祉	相談・就労支援、福祉サービス、施設整備など	1	2	3	4	5
地域 コミュニティ	地域の自治組織や、市民活動（ボランティア、NPO）の支援など	1	2	3	4	5
健康づくり	生活習慣病の予防、各種健診、健康づくり支援など	1	2	3	4	5
医療保険	国民健康保険や後期高齢者医療制度の運営など	1	2	3	4	5
学校教育	学力向上、施設整備など	1	2	3	4	5
生涯学習	多様な学習ニーズの環境整備や機会の提供など	1	2	3	4	5
文化・芸術	文化・芸術活動の推進、施設整備など	1	2	3	4	5
スポーツ	スポーツ活動の推進、施設整備など	1	2	3	4	5
人権・平和	人権擁護、男女共同参画、平和に関する啓発活動など	1	2	3	4	5
防 災	災害対策や備蓄品の強化、自主防災活動組織の支援など	1	2	3	4	5
防 犯	防犯対策の強化、市民パトロール隊の支援など	1	2	3	4	5
環 境	環境保全、ごみの減量化やリサイクルの推進など	1	2	3	4	5
産業・雇用	各種産業の振興、企業誘致など	1	2	3	4	5
都市環境	景観づくり、駅周辺の整備、公園整備、市街地の緑化など	1	2	3	4	5
生活基盤	道路整備、公共交通、上下水道の整備など	1	2	3	4	5

問7 あなたは、地域で行われている次のような活動について、参加していますか。

項目①：自治組織（町会・自治会・町内会）で行われている、防災・防犯活動や交通安全活動、地域の美化・緑化運動、お祭りなどのレクリエーション活動

（○は1つ）

（※活動の1つでも参加している場合も、複数に参加している場合も

「参加している」とします。）

1. 参加しているし、これからも参加したい
2. 参加しているが、できれば参加を控えたい
3. 参加していないが、できれば参加したい
4. 参加していないし、これからも参加したくない

項目②：自治組織（町会・自治会・町内会）以外で行われている、高齢者や障がい者等への福祉活動、健康づくり活動（生活習慣予防など）、芸術・文化・スポーツ活動、子育て支援活動（育児サークル、子どもの見守り、子ども会）など

（○は1つ）

（※活動の1つでも参加している場合も、複数に参加している場合も

「参加している」とします。）

1. 参加しているし、これからも参加したい
2. 参加しているが、できれば参加を控えたい
3. 参加していないが、できれば参加したい
4. 参加していないし、これからも参加したくない

問8 行政運営について、人口減少や少子高齢化等により地方自治体を取り巻く財政状況はますます厳しくなっています。現在、事業の見直しや、収入の確保に取り組んでいますが、今までの行政サービスを全て同じ水準で維持していくことは難しい状況です。このような中、今後さらに推進すべき取組は何だと思えますか。（○は1つ）

1. 市の施設を貸して使用料を得るなど新たな歳入の確保に向けた取組
2. 優先度・緊急度の高い事業に特化したメリハリのきいた予算配分
3. 十分に説明を行った上で、市民に負担（施設の利用料など）を求めていくこと
4. 行政サービス（法律で定められたものは除く）の縮小や廃止、休止を含む歳出の削減
5. 市民・民間事業者・行政の役割分担の明確化
6. その他（具体的に

問9 今後のふじみ野市のまちづくりについて、目指すべき姿やご意見、ご要望などがございましたら自由にご記入ください。

ご協力いただきありがとうございました。
この調査票を三つ折りにし、同封した封筒に入れて、
7月19日（火）までに 投函してください。
(切手は不要です。)

平成 28 年度
ふじみ野市市民意識調査結果報告書

平成 28 年 9 月
発行 ふじみ野市総合政策部経営戦略室
〒356-8501 埼玉県ふじみ野市福岡 1-1-1
電話 049(261)2611(代表)
E-mail seisaku@city.fujimino.saitama.jp